# **EPSON**

# SC-F11050H / SC-F11050 SC-F10050H / SC-F10050

# ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

#### 商標

Mac、OS X、Bonjour は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporationの 米国およびその他の国における登録商標です。

Intel および Intel Core は、Intel Corporation またはその子 会社の商標です。

Adobe、Illustrator、Acrobat Reader は、Adobe (アドビ)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。 YouTube および YouTube ロゴは、米国 YouTube 社 (YouTube,LLC)の商標または登録商標です。

Firefox は米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国 における商標です。

Chrome は Google LLC の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

#### ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負い かねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当 に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によっ て修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責 任は負いかねますのでご了承ください。

#### インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のイ ンクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外 のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪 影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合が あります。純正品以外の品質や信頼性について保証できませ ん。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障につい ては、保証期間内であっても有償修理となります。

# もくじ

マニュアルの見方	. 6
マークの意味	6
安全に関するマーク 6 一般情報に関する表示 6	
対象機種	6
掲載画面	6
掲載イラスト	6
マニュアルの構成	6
動画マニュアルの見方	6
PDF マニュアルの見方	7

### ご使用の前に ......8

各部の名称と働き8
正面 8 インク供給ユニット 10 右側面 12 内部 13 背面 15 メディア搬送ユニット(大容量タイプ) 17 操作パネル 19
画面の見方と操作 20
ホーム画面 20 メニュー画面 27 操作方法画面 28 ボタンの種類 29
使用・保管時のご注意 30
設置スペース 30 使用時のご注意 30 使用しないときのご注意 30 インクカートリッジ取り扱い上のご注意 31 メディア取り扱い上のご注意 32
添付ソフトウェアの紹介 33
Epson Edge Dashboard の使い方
起動方法 35 本機の登録 35 本機の状態の確認と管理 36 EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコ ピー 38 メディア設定値を編集する 42

Epson Edge Print の使い方 44
メイン画面の構成 44 印刷の手順 46 メディスを無駄なく効率的に 使う(さて トロ
メディアを無駄なく効率的に使う(ネスト印刷)48
繰り返し模様の印刷をする(ステップ&リピー ト) 50
LFP アカウンティングツールの使い方53
基本的な設定 53 画面の構成 57
EPSON Software Updater の使い方 59
更新されたか確認してアップデート 59 アップデートの通知を受け取る 59
Web Config の使い方 59
起動方法 59 終了方法 60
ソフトウェアの削除 60

# 基本の操作 ...... 61

セットしたメディアの取り外し方
標準タイプのメディア搬送ユニットからの取り外
し 93 大容量タイプのメディア搬送ユニットからの取り外 し 95
メディアの残量がなくなったとき
印刷前の確認
印刷調整
一括自動調整 99 プリントヘッドの位置調整 99 メディア送り調整 100
印刷可能領域 102
メディアの左端・右端位置 102 印刷可能領域と画像印刷領域 103

### メンテナンス ..... **106**

メンテナンスの種類と実施時期	106
清掃 106 消耗品の交換 108 その他のメンテナンス 109	
準備するもの	110
作業時のご注意	110
清掃	111
毎日の清掃 111 洗浄液の使い方 113 メディアクリーナーの清掃 114 乾燥防止キャップの清掃 115 吸引キャップの清掃 118 プリントヘッド周辺の清掃 119 内部照明の清掃 120 前面カバーの清掃 121	
消耗品の交換	122
インクカートリッジの交換 122 ワイパーロールの交換 128 廃インク処理 130 ロールホルダーの交換 131	
その他のメンテナンス	136
インクカートリッジの定期かくはん 136 ノズルの目詰まりチェック 140 プリントヘッドのクリーニング 141 漏電ブレーカーの動作確認 142	
使用済み消耗品の処分	144
廃棄 144	

### 操作パネルのメニュー ...... 145

- 設定メニュー一覧 ......145
- 設定メニューの説明 ......154
  - 本体設定メニュー .... 154 メディア設定メニュー .... 162 プリンターのお手入れメニュー .... 168 消耗品情報メニュー .... 169 交換部品情報メニュー .... 170 情報確認メニュー .... 170

### 困ったときは ...... 171

メッセージが表示されたとき17
エラーメッセージが表示されたときは 172
トラブルシューティング174
印刷できない(プリンターが動かない) 174 プリンターは動くが印刷されない 175 印刷品質/印刷結果のトラブル 175 メディアのトラブル 176 その他 178
お問い合わせいただく前に17
エプソンのウェブサイトの Q&A 179 ファームウェアのバージョンアップ 179 トラブルが解消されないときは 179

付録		180
----	--	-----

消耗品とオプション 1	.80
インクカートリッジ 180 その他 181	
使用可能なメディア 1	.82
移動と輸送 1	.82
移動の方法 182 輸送の方法 197	
加圧ローラースペーサーの使い方1	.97
スペーサーの取り付け方 197 スペーサーの取り外し方 199	
自動巻取りユニットとメディア搬送ユニットの平 調整1	<sup>2</sup> 行 .99
平行調整時に準備するもの 199 調整の方法 200	
緊急停止からの復帰方法 2	213
メディアタイプごとのメディア設定値一覧 2	14

シグナルランプの見方	217
システム条件	218
Epson Edge Dashboard 218 Epson Edge Print 219 Web Config 219	
仕様一覧	220
サービス・サポートのご案内	223
各種サービス・サポートについて 223 保守サービスのご案内 223	
お問い合わせ先	225
製品に関する諸注意と適合規格	226

# マニュアルの見方

# マークの意味

# 安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への 損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱 いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上 で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示していま す。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が傷害を負う可能性および 財産の損害の可能性が想定される内容 を示しています。

# 一般情報に関する表示

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載し ています。この内容を無視して誤った 取り扱いをすると、製品の故障や、動 作不良の原因になる可能性がありま す。
参考	補足説明や参考情報を記載していま す。
L.F	関連する内容の参照先を示していま す。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に 表示される文字列は[]で囲んで示し ます。

# 対象機種

本書の SC-F11050H と SC-F11050 の説明は、SC-F10050H または SC-F10050 をアップグレードした機種も対象です。

# 掲載画面

 本書に掲載している画面は実際の画面と若干異なること があります。 •掲載している操作パネルの画面は背景色を [ブラック] に設定した画面です。

# 掲載イラスト

- 本書に掲載しているイラストは、特に指定がない限り SC-F11050/SC-F10050です。
- •掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なることがございます。ご了承ください。

# マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。 PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac) などでご覧ください。

スタートガイド (冊子)		安全上のご注意、および本機とコ ンピューターとの接続とソフト ウェアのインストールの作業を説 明しています。作業を安全に行う ために、必ずご覧ください。		
ユーザーズガイド (抜粋版)(PDF)		日常使用するうえで必要な、基本 の操作とメンテナンスの方法を説 明しています。		
オ	ンラインマニュアル			
	ユーザーズガイド (本書)	本機の使い方を説明しています。		
	こんなときには	よくあるご質問や本機を効率よく 利用するためのヒントを紹介して います。		
	Epson Video Manuals(動画)	メディアのセットやメンテナンス の方法を動画でご覧になれます。		
	ー ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして使 用するための説明をしています。		

# 動画マニュアルの見方

動画マニュアルは YouTube にアップしています。 『オンラインマニュアル』のトップページから [Epson Video Manuals (動画)]をクリックするか、以下の青字の 部分をクリックしてご覧いただけます。 動画マニュアル



なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕ア

イコン(下図の囲み部)をクリックしてください。



# PDF マニュアルの見方

Adobe Acrobat Reader で PDF マニュアルを見る際の基本 的な操作を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを例 に説明します。



- PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- 2 クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

[+]をクリックすると、下の階層のタイトルが表 示されます。

 

 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分 をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。

 Windowsの場合

 Alt キーを押したまま ← キーを押します。

 Mac の場合

command キーを押したまま ← キーを押します。

6 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

#### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで[簡易検索]を選択すると、検索ツールバーが表示されます。 Macの場合

### [編集] メニューで [簡易検索] を選択すると、検

索ツールバーが表示されます。

⑤ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をク リックすると拡大します。 ○ をクリックすると縮小 します。イラストや画面図など拡大する部分を指定 するには、以下のように行います。

#### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで[マーキーズーム]を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇 所を範囲指定します。

#### Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーキーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わ ります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい 箇所を範囲指定します。

前ページ/次ページを表示します。

# ご使用の前に

# 各部の名称と働き

SC-F11050/SC-F10050のイラストで説明します。

正面



#### 前面カバー

メディアのセットや内部の清掃、メディア詰まり時に 開けます。通常は必ず閉めてロックした状態でお使い ください。

#### 2 メンテナンスカバー(左)

キャップ周辺の清掃をするときに開けます。通常は必 ず閉めた状態でお使いください。 △ ⑦「乾燥防止キャップの清掃」115ページ

#### ⑥ ドライヤー

ヒーターとファンを内蔵しており、空気を循環させて 設定された温度に保ちながら、印刷後のインクをすば やく乾かします。 ヒーターをオフにしてファンのみ動作させることもで

きます。(送風モード)

#### ∠중「メディア設定画面」24ページ

#### ④ メディアガイドバー

メディアを巻き取るとき、メディアがたるまないよう に張りを保ちます。

#### 日 インク供給ユニット

インクカートリッジから本機にインクを供給します。 各色2個ずつインクカートリッジをセットします。

#### 6 ハンドル

紙管を左側のロールホルダーに装着後、ハンドルを回 してロールホルダーを紙管に押し込みます。

⑦ 自動巻取りユニット
□□□○のメディスを自動で巻き取り

印刷後のメディアを自動で巻き取ります。

#### 〇 ロールホルダー

メディア巻き取り用の紙管を装着します。左右両側に あります。

△ 「自動巻取りユニットの使い方」80ページ

#### 🕑 ロールサポート

巻き取り終わったメディアを取り外す作業中に一旦メ ディアを置く台です。左右両側にあります。

#### 🔟 メディア操作スイッチ

メディアの送り/巻き戻しをします。操作パネルのメ ディア操作ボタンと同じ機能ですので、状況に応じて 使いやすい方で操作できます。機能の詳細はメディア 操作ボタンの説明をご覧ください。

#### 🛈 Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。Off にすると巻き取りません。

#### Manual スイッチ

手動で巻き取るためのスイッチです。Auto スイッチが Off のときに機能します。

#### ③ メディアセットレバー

メディアをセット後に、メディアセットレバーを下げ てメディアを押さえます。メディアを取り外すときは、 メディアセットレバーを上げてメディアを解放します。 背面にもあるので、状況に応じて使いやすい方で操作 できます。

#### 🛽 メンテナンスカバー(右)

ワイパーロールの交換やプリントヘッド周辺を清掃す るときに開けます。通常は必ず閉めた状態でお使いく ださい。

△ ア「ワイパーロールの交換」128ページ

∠중「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ

❻ 操作パネル

∠중 「操作パネル」 19 ページ

#### 10 シグナルランプ

本機の状態を3色のランプの点灯/点滅でお知らせしま す。ランプの色の基本的な意味は以下の通りです。 ランプの色は上から順に、赤、黄、緑です。



赤:エラーのため印刷できない状態です。

黄 : お知らせのメッセージがあるときやメン テナンス・ポーズなどで本機を操作中で す。

緑 :印刷可能な状態で待機中か印刷中です。

ランプの色と点灯/点滅の組み合わせで、本機の状態を 詳細にお知らせします。

シグナルランプの見方は以下をご覧ください。 ∠3 「シグナルランプの見方」 217 ページ

#### 🛈 ロックレバー

左右両側にあります。前面カバーを開けるときは、左 右のレバーを外側に動かしてロックを解除します。閉 めた後は内側に動かしてロックします。



SC-F11050H/SC-F10050H ではインクカートリッジを合計 12 個 セットします。



#### ❶ インクカートリッジ

インクカートリッジは1色あたり2個セットします。 通常は一方のインクカートリッジを使い続け、インク 残量が限界値以下になると自動でもう一方のインクカー トリッジに切り替わります。このため、印刷中にイン ク残量が限界値以下になっても印刷を中断することな くインクカートリッジを交換できます。また、目的に 応じてインクカートリッジを切り替えて使いたいとき などは、手動で切り替えることもできます。切り替え の操作はホーム画面から行います。

∠∽「ホーム画面」20ページ

インク色によっては、10L と 3L の 2 種類の容量のイン クカートリッジを用意していますので、目的に応じて 使い分けてください。異なる容量を混在させてセット することもできます。

∠중「インクカートリッジ」180ページ

#### 2 手掛け部

インクカートリッジを保持するときに手を掛けます。 新品では穴が塞がれていますので、手で押し込んで穴 を開けてください。10Lのインクカートリッジには側 面に4箇所、3Lには上面に2箇所あります。

#### ❸ インク供給孔

インクカートリッジからのインクの出口です。新品の インクカートリッジの内部から取り出してセットしま す。

#### ④ コネクター

インク供給孔に取り付けてインク供給ユニットとイン クカートリッジを接続します。

#### ⑤ カートリッジカバー

インクカートリッジのコネクター部に誤って接触する のを防ぎます。通常は起こした状態でお使いください。 🜀 カートリッジチェックランプ

セットされているインクカートリッジの状態を、2 色 のランプの点灯/点滅でお知らせします。ランプの色は 左側が青、右側がオレンジです。



本機にインクを供給中です。インクカー トリッジを取り外さないでください。

**左側(青)が点滅** 

インクカートリッジのかくはん時期です。インクカートリッジを取り外してかくはんしてください。
 「インクカートリッジの定期かくはん」136ページ

右側(オレンジ)が点灯 エラーまたは警告が生じています。エ ラー/警告の内容は操作パネルの画面で 確認できます。

すべての右側(オレンジ)が点滅 解除できないエラーが生じています。エ ラーの内容を操作パネルの画面で確認 し、電源を入れ直してください。 電源を入れ直してもエラーになる場合 は、サービスコールセンターに連絡して ください。

消灯

問題ありません。必要に応じてインク カートリッジを取り外せます。

#### 🖸 キャスター

脚部に 6 箇所(SC-F11050H/SC-F10050H)、または 4 箇所(SC-F11050/SC-F10050)付いています。常に ロックした状態でお使いください。

#### ❸ 固定ワイヤー

固定ワイヤーはつないだままお使いください。固定ワ イヤーでつながずに、インク供給ユニットを本機に接 続した状態で動かすと、インク供給チューブが破損す るおそれがあります。

#### ● インク供給チューブ

インクカートリッジから本機にインクを供給するチュー ブです。





#### ● ロック解除レバー

メンテナンスカバーのロックを解除します。左右両側 にあります。メンテナンスカバーを開けるときは、レ バーを下げながら開けてください。閉めるときは自動 でロックされます。

#### 2 通風口

内部に空気を取り込みます。通風口は複数あります。 いずれも塞がないでください。

#### ❸ 廃インクチューブ

廃インクを排出するチューブです。チューブ先端を必 ず廃インクボトルに入れた状態でお使いください。

#### ❹ 廃インクボトル

廃インクをためる容器です。 操作パネルの画面メッセージに従って新しい廃インク ボトルと交換してください。 ∠☞「廃インク処理」130 ページ

#### 🖸 キャスター

左右の脚部に、2 つずつ付いています。

#### 6 アジャスター

設置時に水準器で確認して本機を水平状態に調整し、 固定します。荷重を分散するため、金属板を下に設置 します。 本機を移動後は水平状態にしてください。 ∠3 「移動と輸送」182 ページ

#### 水準器

本機の水平状態を確認します。

#### ⑧ 漏電ブレーカー

漏電による電流を検出すると、自動で回路を遮断して 感電を防ぎます。通常はブレーカースイッチを ON に したまま使用してください。漏電ブレーカーは1カ月 に1回程度、動作確認をしてください。 ∠☞ 「漏電ブレーカーの動作確認」142 ページ

# 内部

以下の各部位は、汚れると印刷結果の不具合の原因となることがあります。各項目に記載の参照ページをご覧になり、定 期的に、または画面のメッセージに従って清掃や交換をしてください。



#### 0 プリントヘッド

#### ❷ 乾燥防止キャップ

SC-F11050H/SC-F10050H は 6 個 、 SC-F11050/ SC-F10050 は 4 個並んでいます。

印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズ ルを塞いで乾燥を防ぎます。汚れ具合によって操作パ ネルの画面に清掃のメッセージが表示されますので、 メッセージに従って清掃してください。 *C* 「乾燥防止キャップの清掃」115ページ

#### ❸ メディア押さえ板

メディアの浮き上がりやメディア裁断面の毛羽がプリ ントヘッドに触れるのを防ぎます。メディアの左右端 に取り付けて印刷します。

∠☞「メディアのセット方法」66 ページ

#### 🛯 プラテン

スムーズに印刷やメディア搬送が行われるようにメディ アを吸着して固定します。 ∠了「毎日の清掃」111ページ ❺ 加圧ローラー

印刷時にメディアを上から押さえます。

#### ❻ 吸引キャップ

このキャップでプリントヘッドのノズルからインクを 引き出します。

ヘッドインクリフレッシュを実行するときは、事前に 吸引キャップを清掃します。

△ ? 「吸引キャップの清掃」 118 ページ

#### 0 ワイパーユニット

プリントヘッドのノズル面に付いたインクを拭き取り ます。ワイパーユニットにセットされているワイパー ロールは消耗品です。操作パネルの画面メッセージに 従って交換してください。 ∠☞「ワイパーロールの交換」128 ページ

#### 8 内部照明

印刷結果やメンテナンス箇所を確認しやすくするため に機内を照らします。表面がインクミストで汚れたら 清掃してください。

∠∽「内部照明の清掃」120ページ



#### メディアセットレバー

メディアをセット後に、メディアセットレバーを下げ てメディアを押さえます。メディアを取り外すときは、 メディアセットレバーを上げてメディアを解放します。 前面のメディアセットレバーと同じ機能ですので、状 況に応じて使いやすい方で操作できます。

#### 2 電源コネクター#1/ 電源コネクター#2

電源コードを接続します。必ず両方とも接続してくだ さい。

#### 🚯 駆動スイッチ

メディアセット時にメディアをたるませたり、メディ ア交換時にカットしたメディアを巻き取ったりできま す。

#### ④ メディア搬送ユニット

印刷に使用するメディアをセットします。 使用可能なメディアは以下をご覧ください。 *C* 「使用可能なメディア」182 ページ

#### G ロールホルダー

メディアを装着します。左右両側にあります。

#### 0 ロールサポート

メディアをロールホルダーに装着するとき、一旦ここ に置いてから装着作業をします。左右両側にあります。

#### 🖸 リフトレバー

メディアをロールホルダーに装着する際に重いと感じ るときは、このレバーを使うと負担なくメディアをロー ルホルダーの位置まで持ち上げられます。左右両側に あります。

#### ⑧ ハンドル

メディアを右側のロールホルダーに装着後、ハンドル を回してロールホルダーを紙管に押し込みます。 S メディアクリーナー

メディアを送るときに、メディア上のゴミやホコリを 拭き取ります。操作パネルの画面にメッセージが表示 されたら、付属のメディアクリーナーブラシを使って 清掃してください。 *C* 「メディアクリーナーの清掃」114 ページ

#### 1 メディアクリーナーブラシ

メディアクリーナー表面の汚れを払います。 ブラシ面には拭き取り方向があるので、汚れを拭き取 れる方向に動かしてください。拭き取り方向は切り替 えることができます。使用しないときは本機背面のフッ クに引っ掛けて保管してください。

#### ① 加圧ローラースペーサー

加圧ローラーを開放位置で固定する部品です。スペー サーを差し込んだ加圧ローラーは、メディアセットレ バーを下げてもメディアを加圧しません。メディア端 にしわが発生するときに使用すると、しわが改善され ることがあります。

使用しないときは元の場所に差し込んで保管してくだ さい。

∠☞「加圧ローラースペーサーの使い方」197ページ

#### 🕑 LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。LAN ケーブルは、シール ドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以上)を使用 してください。

#### 13 データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点 灯/点滅で示されます。

点灯 🔅 接続状態です。

点滅 : 接続状態です。データ受信中です。

#### ① ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

緑色 : 1000Base-T

#### 🕼 USB ポート

USB ケーブルを接続します。

# メディア搬送ユニット(大容量タイプ)

大容量タイプのメディア搬送ユニットは SC-F11050H/SC-F11050 のみ対応です。

大容量タイプのメディア搬送ユニットは外径 500mm、重量 300kg までの大容量メディアをセットすることができ、長時 間メディアを交換することなく本機をお使いいただけます。



#### ● 緊急停止ボタン

左右2箇所にあります。緊急時に押すと、すぐに動作 が停止します。

∠중「緊急停止からの復帰方法」213ページ

#### 2 【心】ボタン(電源ボタン)

メディア搬送ユニットの電源を入れたり、切ったりし ます。大容量タイプのメディア搬送ユニットをお使い の場合、本機の電源を入れるときは、メディア搬送ユ ニットの電源を入れてからプリンター本体の電源を入 れてください。

#### 🚯 荷重スイッチ

テンションバーがメディアを押さえる強さを切り替え ることで、メディアの搬送時のテンションを調整しま す。

通常は Mid に設定して使用し、Lo にするとテンション が低く、Hi にすると高くなります。

#### ④ リリースボタン

テンションバーを上げ、メディアの張りを解放します。 メディアセット時にはテンションバーを上げてくださ い。

#### 6 Manual スイッチ

メディアセット時にメディアをたるませたり、メディ ア交換時にカットしたメディアを巻き取ったりできま す。

Auto スイッチの設定にかかわらず機能するため、 Manual スイッチを操作するために Auto スイッチを Off にする必要はありません。

#### 6 Auto スイッチ

セットしたメディアの巻き仕様(印刷面が外巻きか内巻きか)を設定するスイッチです。セットしたメディアの印刷面が外巻きの場合は (1)、内巻きの場合は (こ)に設定します。Off にすると動作しません。

#### 🖸 サーキットブレーカー (Main Power Switch)

過電流を検出すると、自動で回路を遮断します。通常 はスイッチを ON にしたまま使用してください。

#### 8 アジャスター

接地させてメディア搬送ユニットを固定します。 本機を移動後は必要な調整をしてから固定してください。

△ 7 「移動と輸送」 182 ページ

#### 🕑 キャスター

脚部に4箇所付いています。

#### 0 スピンドル

メディアや紙管を本機にセットするときは、スピンド ルをメディアや紙管に差し込んでからセットします。 スピンドルは左右どちらの向きでも使えますが、バル ブは一方にしかないため、バルブを使いやすい向きに してお使いください。

#### ① バルブ

スピンドルをメディアや紙管に固定するときに、市販 のエアーコンプレッサーを使ってここから空気を入れ ます。

#### ① ハンドル

スピンドルセット時のロック/ロック解除時に動かしま す。また、スピンドルを手動で回すときはハンドルを 持って回してください。

#### B テンションバー

バーが上下に動き、メディアを押さえて張り(テンショ ン)を付加します。



#### ① ○ランプ(電源ランプ)

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

- 点灯 : 電源が入っています。
- 点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッ ドクリーニングなどの処理中です。
- 消灯 : 電源が入っていません。

#### 2【①】ボタン(電源ボタン)

本機の電源を入れたり、切ったりします。

#### ❸ メディア操作ボタン

メディアセットレバーの状態によりボタンを押したと きの動作が異なります。

- ・レバーを下げた状態 セットしているメディアの巻き仕様に関係なく以下 の動作をします。
  - 【止】ボタン∶メディアを巻き戻します。 【↓】ボタン∶メディアを送ります。

【止】ボタンでメディアを巻き戻したとき、メディ アの先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止 します。

ー旦ボタンから指を離して再度押すと巻き戻しが再 開します。 ・レバーを上げた状態

セットしているメディアを以下の方向に回転させま す。

【 止】ボタン:印刷面外巻きの場合は巻き戻し 方向、内巻きの場合は送り方向 【 ↓】ボタン:印刷面外巻きの場合は送り方向、

内巻きの場合は巻き戻し方向

レバーを上げた状態では、巻き取り給紙をする場合 に送り方向に回転させることがあります。 *C* 「メディアのセット方法」66 ページ

自動巻取りユニットのメディア操作スイッチでも同じ 操作ができます。状況に応じて使いやすい方で操作し てください。

#### 🚯 🎧 ボタン(ホームボタン)

設定メニュー表示中などの点灯しているときに押すと、 ホーム画面に戻ります。 動作中などでホームボタンが使えないときは、消灯し ます。

#### 6 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどを表示 するタッチパネルです。画面に表示されたメニュー項 目や選択肢を指で軽く押して選択したり、押したまま 指を動かして画面をスクロールしたりすることができ ます。

△ 了「画面の見方と操作」20ページ

画面の見方と操作

SC-F11050/SC-F10050の画面で説明します。

ここではホーム画面、メニュー画面、操作方法表示画面を例に画面の見方と操作方法を説明します。

#### 参考

SC-F11050H/SC-F11050と SC-F10050H/SC-F10050とで画面が異なる場合、SC-F10050H/SC-F10050のファームウェアをアップデートすると SC-F11050H/SC-F11050の画面に更新されます。

### ホーム画面

ホーム画面は、表示切り替えボタンを押して状態表示画面とメディア設定画面とを切り替えることができます。

#### 状態表示画面

本機の状態を一覧できます。

#### SC-F11050



SC-F10050



#### ① ヘッダー

使用頻度の高い機能のボタンを表示しています。各ボタンの機能は以下の通りです。ヘッダーは他の画面でも共通 で表示されます。



設定メニューが表示されます。 ∠☞「操作パネルのメニュー」145 ページ



メディアカット

点灯

メニュー

印刷終了時やメディア交換時に、メディアをカットする位置まで送ります。 *C* 「メディアのカット」91ページ

# -<sup>8</sup>-

内部照明の点灯、消灯を切り替えます。状態により以下のように表示が変わります。





プリンター設定の[内部照明]を[自動]に設定すると、印刷中など照明が必要な動作になると自動で点灯し、動作が終了すると消灯します。

また、本機の状態によっては点灯させられないことがあります。このとき、ボタンの色はグレーに変わります。

∠∽「本体設定メニュー」154 ページ

#### 表示切り替え

状態表示画面とメディア設定画面とを切り替えます。

# 接続状態切り替え 本機と接続している

本機と接続しているコンピューターとのオンライン/オフライン状態を切り替えます。プリンターのメンテ ナンス中に印刷ジョブを受信しないようオフラインにするなど、必要に応じて切り替えてください。



#### プリンターのお手入れ

画面にプリンターのお手入れメニューが表示され、プリントヘッドのメンテナンスや消耗品の交換などが行 えます。

\_중「プリンターのお手入れメニュー」168ページ



#### インフォメーション

プリンター状態を表示します。消耗品の残量が少ないなど、お知らせがあると右上に A が表示されます。 ボタンを押して表示される画面で [メッセージー覧]を押すと、未対応のお知らせが一覧表示されます。各 項目を押すと対処方法が表示されますので、指示に従って対処してください。全て対処すると A は消えま す。

#### 2 メッセージ

本機の状態や操作の指示をお知らせするメッセージが表示されます。 *C* 「メッセージが表示されたとき」171 ページ 印刷中は図のように表示が切り替わり、以下の情報やボタンを表示します。



- 印刷中画像のサムネイル、ファイル名 お使いの RIP の種類によってはサムネイル画像が表示されないことがあります。
- ② メディアの印刷済み長さ、メディアの印刷残り長さ、メディア交換までの時間、パスモード
   印刷中に表示エリアを押すと、②の表示内容を設定する画面が表示されます。表示させたい項目を2
   項目まで選択してください。
   メディア交換までの時間は、目安の時間が表示されます。
- ③ 印刷の残り時間の目安
- ④ Pause (一時停止) ボタン

ヒーターが設定温度に達するまでのウォーミングアップ中は、開始ボタンになります。ボタンを押す とヒーター温度が低くても印刷を開始できます。

⑤ プログレスバー

#### 印刷の一時停止と印刷ジョブのキャンセル

印刷中に Pause ボタンを押すと、一時停止のタイミングを選ぶ画面が表示されるので、いずれかを押して停止します。

- [即時停止]:すぐに印刷を停止します。印刷途中で停止した場合は、印刷再開時に印刷の乱れが生じることがあります。
- [ページ間停止]:印刷中のページ終端で停止します。

ー時停止中画面の[再開]を押すとポーズ状態が解除されます。[中止]を押すと、処理中の印刷ジョブがキャンセルされて印刷が中止されます。

#### 🚯 メディア情報

セットされているメディアの情報を表示します。番号はメディア設定番号を表します。メディア残量がメディア設定メニューの [残量警告]の設定値以下になると、 <u>小</u>が表示されます。表示エリアを押すとメディア設定メニューが表示されます。

∠⑦ 「メディア設定メニュー」162 ページ

#### ④ 消耗品情報

インクカートリッジなどの消耗品に関する情報を、以下のようにバーの長さやアイコンで表示します。

#### インクカートリッジの状態

インク残量の目安や状態が表示されます。残量が少なくなるとバーが短くなります。

バー表示下部の略号はインク色を表します。下段のバー表示は手前の、上段は奥のインクカートリッジを表 します。

SC-F11050H/SC-F10050H

- FP : 蛍光ピンク
- FY : 蛍光イエロー
- LC : ライトシアン
- LM : ライトマゼンタ

- OR :オレンジ
- V : バイオレット
- HDK : 高濃度ブラック
- C : シアン
- M : マゼンタ
- Y : イエロー

OR と V は SC-F11050H のみ対応です。

SC-F11050/SC-F10050

- HDK : 高濃度ブラック
- C : シアン
- M : マゼンタ
- Y : イエロー

警告やエラーが発生すると以下のように表示が変わります。

インク残量が少なくなったと推定されます。インク残量が限界値以下になると、自動でもう一方の インクカートリッジに切り替わります。

もう一方に新しいインクカートリッジが装着されていることを確認してください。

- •インク残量が限界値以下です。新しいインクカートリッジと交換してください。
  - インクカートリッジのコネクターを取り外してから 30 分以上経過しています。このまま放置するとインクが乾燥して正常に動作しなくなるおそれがあるため、直ちにコネクターを取り付けてください。

インクカートリッジをかくはんする時期です。インクカートリッジを取り外してかくはんしてください。



 $\widehat{}$ 

全てのカートリッジカバーが起こされた状態であることを確認して画面の指示に従ってください。

#### 廃インクボトルの状態



廃インクボトルの空き容量の目安や状態が表示されます。空き容量が少なくなるとバーが短くなります。 警告が発生すると以下のように表示が変わります。

廃インクボトルがもう少しでいっぱいになります。新しい廃インクボトルの準備が必要です。

### ワイパーロールの状態

ワイパーロールの交換時期の目安が表示されます。交換時期が近付くにつれてバーが短くなります。 警告が発生すると以下のように表示が変わります。



もう少しでワイパーロールの交換時期です。新しいワイパーロールの準備が必要です。

表示エリアを押すと消耗品情報が表示され、消耗品の型番を確認できます。また、使用するインクカートリッジを 切り替えることができます。(アクティブスロットの切り替え)

インクカートリッジを切り替えるには、使用していない方のバー表示を押して画面のメッセージを確認し、[開始] を押してください。

#### ⑤ フッター

現在の日時、および本機周辺の温度と湿度が表示されます。温度と湿度には、本機の動作環境の範囲外になると が表示されます。高品質な印刷をするためには、本機の動作環境の範囲内でお使いください。フッターは他の画面 でも共通で表示されます。

#### 6 ドライヤー情報

ドライヤーの予熱開始ボタンと温度が表示されます。予熱開始ボタンは、スリープモードから復帰後に印刷ジョブ 受信前に予熱を開始したいときなどに押してください。温度の表示エリアを押すと設定画面が表示されます。 右の数値は設定温度、左の数値は現在温度を表します。現在の温度が設定値に達していない場合は、状況に応じて 以下のアイコンが表示されます。



冷却中

SC-F11050H/SC-F11050の画面に表示されるイラストは、お使いのメディア搬送ユニットの種類により異なります。

#### 保守/定期クリーニングの実施時期予告

左側に保守クリーニング(非稼働時)\*、右側に定期クリーニングが実施される時期の予告が、以下の条件になると 表示されます。定期クリーニングは設定により印刷時間、印刷ページ数、印刷長のどれかが表示されます。

- ・保守クリーニング(非稼働時):24 時間前
- 定期クリーニング(印刷時間):1時間前
- 定期クリーニング (印刷長):20m 前
- ・定期クリーニング(印刷ページ数):20ページ前

なお、プリントヘッド周辺温度によっては、実施時期が大きく変わることがあります。また、電源を入れ直すと予 告表示にかかわらず保守クリーニングが実施されることがあります。

表示エリアを押すと事前にクリーニングを実施する画面が表示されます。印刷開始時にクリーニングの実施時期が 迫っているときは、事前に実施すると途中で印刷が中断されなくなり効率的です。

\* 保守クリーニングは、プリントヘッドを良好な状態に保つために一定時間が経過すると、本機が自動で実施する ヘッドクリーニングです。保守クリーニングはメンテナンス設定メニューから設定します。 ∠3 「本体設定メニュー」154 ページ

#### ⑦ プラテンギャップ

プラテンギャップの設定値が表示されます。表示エリアを押すと設定画面が表示されます。

#### メディア設定画面

主なメディア設定値を一覧、操作できます。

メディア設定値は、設定メニューからでも変更できます。状況に応じて使いやすい方で変更してください。 ∠3 「操作パネルのメニュー」145 ページ



	Menu	Х	-ġ-	Ē	뮮	а <b>л</b>	i	<b>^</b>	
	⊗ ED	刷でき	きます	0					
	ドライヤー ササ ヒーター		<b></b> オン		6	00x600d	oi -4.3r	bass	 -4
			予熱開始	抛乾燥	時間	<	73 <sub>秒</sub>	>	
<b>n</b>	2 見現在温	e 🕄 🕻	設定温度	*67 搬送	テンション	<	Lv 2	>	
V	2	، / <sub>2</sub>	; 75 <sub>°C</sub> ;	> → → → → → → → → → → → → → → → → → →	取りテンション	<	Lv 4	>	6
	<b>∞</b> <sup>2</sup>			🕶、吸着	カ	<	Lv 1	>	-0
	😽 送風モ-	-ド	オフ	<u> </u> オフラ:	テンギャップ		2.0 mm	n	
2		7送り補正	+0.07	<b>양</b> 加圧	ローラー荷重		標準		
	温度	20 °C	湿度	40 %		02-18-	2024 04:0	0 PM	

SC-F10050



#### ● ドライヤー情報

ドライヤーに関する以下の操作や状態確認ができます。

- ヒーターの操作 オン/オフの切り替えと、予熱の開始/停止操作をします。
- ② 現在温度状態表示画面と同様に状況に応じてアイコンが表示されます。
- ③ 設定温度
   【/ 】を押すと値を変更できます。
- ④ ファンの送風モードの強度
   送風モードはヒーターがオフの場合に有効です。
   【 / 】を押すと送風強度を変更できます。
- ❷ 印刷中のメディア送り補正情報

印刷の途中でメディア送り補正をしたときに調整値が表示されます。印刷中に表示エリアを押すと設定画面が表示 されます。

∠중「印刷中の設定変更」26ページ

#### ❸ メディア設定情報

設定項目はお使いのメディア搬送ユニットの種類により異なります。

各設定項目の現在設定値が表示されます。プラテンギャップと加圧ローラー荷重以外の項目は </ >
を押すと値を変更でき、現在選択しているメディア設定の各項目の設定値が更新されます。プラテンギャップと加圧ローラー荷重はボタンを押すと設定画面が表示されます。

#### ① パスモード

現在のパスモードが表示されます。 *C* 「メディア設定メニュー」162ページ

#### 印刷中の設定変更

ホーム画面に表示されているメディア設定は、印刷の途中でも設定を変更できます。バンディングやしわなどの不具合が 発生したときはメディア設定を変更して対処します。印刷中では結果を目視で確認しながら変更できるので容易に対処で きます。また、印刷を開始してしばらくしてから不具合が発生したときも、印刷を中断せずにすばやく対処できます。 ホーム画面で設定を変更すると現在のメディア設定の内容が更新されます。

印刷結果の不具合に対する対処方法は、本書の「困ったときは」および『オンラインマニュアル』の「こんなときには」 をご覧ください。

∠중 「困ったときは」 171 ページ

ここではバンディングを補正するためにメディア送り補正を変更する例を説明します。

メディア送り補正情報エリアを押します。

設定画面が表示されます。

### 3 四/ マを押して値を変更します。

メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディング(濃い色のスジ)が発生しますので+方向に調整します。 逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバンディング(白または薄い色のスジ)が発生しますので-方向に調整 します。

#### 参考

2

メディア送り補正の設定画面が表示されているときは、画面の左にある11/+ボタンを押しても値を変更できます。

1 印刷結果を確認しながら、完全に改善されるまで値を変更します。

現在選択しているメディア設定のメディア送り補正の設定値が更新されます。

**「調整が終わったら** ← ●を押してホーム画面に戻ります。



メニュー画面はホーム画面で、 🧮 を押すと表示されます。



#### ● 画面名表示エリア

画面名が表示されます。[閉じる]、または 🦳 ሩ 🔤を押すと前の画面に戻ります。

#### ❷ 操作エリア

ボタンなどが表示されます。表示内容は画面により異なります。

#### ③ スクロールバー

操作エリアに表示しきれていないボタン等があるときに表示されます。スクロールバーが表示されているときは、 ボタン等を上下にスクロールさせて確認してください。

下図のようにスクロールさせるものを押しながら上下に動かす(スライド)か、 [] [] ● を押すとスクロールできます。



# 操作方法画面

一連の操作を開始する画面では、以下のボタンが表示されることがあります。

操作方法を見る

ボタンを押すと、手順ごとに図を使ってわかりやすく操作方法が説明されるので、操作方法を覚えていなくても画面を見 ながら作業できます。



#### ● 操作方法表示エリア

操作方法を表示します。手順によっては、複数の図を自動で切り替えて表示することがあります。

#### 2 手順戻しボタン

前の手順を表示します。

#### ❸ 手順送りボタン

次の手順を表示します。

#### ④ 手順番号

全手順数が表示されます。現在表示している手順は色が青に変化します。

### ボタンの種類

ボタンは、画面により以下のような種類が表示されます。同じボタンでも状態により外観が変わることがあります。 通常のボタン

最もよく表示されるボタンです。



選択する項目のボタンが並んでいる中で文字や背景の色が青に変わっているボタンは、選択されている状態を表しています。

/**F**IL ·

例:	印刷調整			
	登録メディア管理	1-10	11-20	21-30
	残量管理			

#### 説明付きボタン

上部に項目名、下部に項目の説明が表示されているボタンです。

例∶	本体設定
	プリンター本体や機能ごとの設定がで きます。

#### 設定値表示ボタン

設定項目のボタンです。右下に青字で現在の設定値が表示されます。

(列): スリーブ移行時間設定 180

#### 選択/内容変更兼用ボタン

ボタンの右端以外を押すと通常の項目選択になりますが、右端を押すと項目の設定内容を変更する画面になります。

例: 1 Standard Media 024 >

#### オン/オフ切り替えボタン

設定のオンとオフを切り替えるためのボタンです。ボタンを押すと切り替わります。

例: 
● オン
● オフ

#### 色がグレーに変わっている(グレーアウト)ボタン

操作できないことを表しています。項目を選択できる条件がそろっていないなどの理由で、その時だけ操作できないと きにグレーに変わります。操作できる条件はボタンにより異なります。



# 使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。 本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。 ∠☞「仕様一覧」220ページ



W

SC-F11050H/SC-F10050H : 6008mm SC-F11050/SC-F10050 : 5607mm

D

標準タイプのメディア搬送ユニット機種:3303mm 大容量タイプのメディア搬送ユニット機種:3839mm

# 使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原 因となりますので、以下の点に注意してください。

•「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用して ください。∠☞「仕様一覧」220ページ ただし、上記の条件を満たしていても使用するメディア の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないこ とがあります。必ずメディアの環境条件も満たした場所 で使用してください。詳しくは、メディアのマニュアル をご覧ください。 また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直

射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して 条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- ・送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでください。インクが本機の内部や周辺に漏れることがあります。

- ・使用頻度や推奨する時期に清掃や交換などのメンテナンスが必要です。メンテナンスを怠ると印刷品質劣化の原因となります。適切なメンテナンスをせずに使い続けると、プリントヘッドが損傷するおそれがあります。
   ∠了「清掃」106ページ
- メディアが詰まったときやエラーが起こったまま電源を 切るとキャッピングされない(プリントヘッドが左端に 位置しない)ことがあります。キャッピングとは、プリ ントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッド にキャップ(蓋)をする機能です。この場合は、再度電 源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行 われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- [保守クリーニング(非稼動時)]が [オン] の場合は、 印刷後一定時間が経つとプリントヘッドのノズルの目詰 まりを防ぐために、自動的にヘッドクリーニングが行わ れます。 そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃イン

クボトルを装着してください。

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外に もヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインク が消費されます。
- •安定した色合いで印刷したいときは、18~28°Cの環境 下で一定の室温に保ち、使用してください。

# 使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管して ください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正し く印刷できないことがあります。

- •6週間以上使用しないときは、サービスエンジニアによる事前と事後のメンテナンスが必要です。事前・事後メ ンテナンスは有償となります。
  - 事前メンテナンスでは、インク流路内のインクを廃棄し てクリーニングカートリッジの洗浄液で流路内を洗浄 し、長期間の保管に備えます。使用を再開するときに は、本機にインクを再充填します。

なお、事前メンテナンスを実施しても、保管期間や環境 などによっては事後メンテナンスの際に修理が必要にな ることがあります。修理が必要な際は、有償となりま す。

お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

エプソンサービスコールセンターの連絡先 <br /> プ「お問い<br />
合わせ先」225 ページ

- プリントヘッドがキャッピングされている(プリント ヘッドが左端に位置している)ことを確認してから本機 を保管してください。キャッピングせずに長時間放置す ると、印刷不良の原因となります。

#### (参考)

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度 切ってください。

- 全てのカバーを閉めて保管してください。また、長期間 使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発 生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めし ます。プリンターのノズルは大変小さいものです。その ため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付 着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあり ます。
- 本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な 状態で保管してください。

# インクカートリッジ取り扱い上 のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、 以下の点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初回充填では、プリントヘッドノズルの先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。交換用のインクカートリッジをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは、直射日光を避けて常温で保管してください。
- •良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早い方の期日までに使い切ってください。

- インクカートリッジ個装箱に印刷された推奨使用 期限
- •インクカートリッジの袋を開封した日から6カ月
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移したときは、インクの温度が本機の動作環境温度になるように18時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの IC チップには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全て装着した状態にしてください。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、付属のクリーニングキットのクリーニング棒を使用してインク供給乳部に付着しているインクを全て吸い取ってください。供給乳部のインクが乾燥すると、再装着して使用するときにインク漏れの原因となります。

また、クリーニング棒はインク色ごとに新品に交換して ください。



- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にホコ リが付かないように保管してください。インク供給孔内 には弁があるため、蓋や栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にイン クが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インク が完全になくなる前に動作を停止するように設計されて おり、使用済みインクカートリッジ内にインクが残りま す。

- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えない でください。カートリッジからインクが漏れることがあ ります。
- 本機に装着したインクカートリッジは、HDKは1週間に1度、その他の色は3週間に1度、取り外してよく振ってください。
   振り方 CF「インクカートリッジの定期かくはん」136ページ

# メディア取り扱い上のご注意

メディアの取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意く ださい。メディアの状態が悪いと、良好な印刷結果が得 られません。

必ず各メディアのマニュアルも併せてご覧ください。

### 取り扱い上のご注意

- メディアを折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- メディアの印刷面には触れないでください。手の皮脂や 水分が印刷品質に影響します。
- メディアの端を持って取り扱ってください。また綿製の 手袋を着用することをお勧めします。
- メディアを濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、メディアの保管時に使用しますの で、捨てないでください。
- •高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 使用しないメディアは、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、メディア品質が低下するおそれがあります。

### 印刷後メディア取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下 の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こ すったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあ ります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれる ことがあります。

- 印刷後のメディアは、重ねたり折り曲げたりせずに十分 に乾燥させてください。乾燥させずに重ねたり巻き取る と印刷面が傷つくことがあります。
- 直射日光に当てないでください。
- •印刷後は、変色を防ぐためにメディアのマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

# 添付ソフトウェアの紹介

本機には、以下の2種類のCDが付属しています。

- ソフトウェアディスク
   収録されているソフトウェアの内容は、次項をご覧ください。
- Epson Edge Print ディスク
   Epson Edge Print は、わかりやすい操作で容易に使えるソフトウェア RIP です。
   インストール方法は、『スタートガイド』(冊子)をご覧ください。
   機能の詳細は、オンラインヘルプをご覧ください。

付属のソフトウェアディスクには、Windows に対応した以下のソフトウェアが収録されています。Mac やディスクドラ イブ非搭載のコンピューターをお使いのときは https://epson.sn からソフトウェアをインストールできます。必要に応じ てインストールしてください。

各ソフトウェアの詳細は『ネットワークガイド』(オンラインマニュアル)、または各ソフトウェアのオンラインヘルプを 参照してください。

#### 参考

プリンタードライバーは提供していません。印刷を行うにはソフトウェア RIP が必要です。本機には、エプソン製ソフトウェア RIP 「Epson Edge Print」が別 CD で付属しています。 エプソンのウェブサイトでは、本機対応のプラグインソフトウェアなどを紹介しています。 www.epson.jp

ソフトウェア名称	概要
Epson Edge Dashboard	<ul> <li>インターネットでエプソンが提供する、以下の様々な情報をスムーズに取得いただけます。</li> </ul>
	• 印刷設定(EMX)ファイル*
	<ul> <li>プリンターファームウェアの更新情報 (Epson Edge Dashboard から簡単にファームウェアの アップデートが行えます)</li> </ul>
	<ul> <li>・付属のソフトウェアディスクやセットアップナビからインストールしたソフトウェアとマニュアルの更新情報(更新情報が届いたら EPSON Software Updater を起動して、簡単にアップデートが行えます。)</li> </ul>
	• エプソンからのお知らせ
	<ul> <li>Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターとネットワークや USB 接続しているプリンターの状態を監視します。</li> </ul>
	<ul> <li>コンピューターから簡単にメディア設定の設定や変更をしてプリンターに書き出せます。</li> </ul>
	<ul> <li>△☞「起動方法」35ページ</li> <li>△☞「終了方法」43ページ</li> </ul>
EPSON Software Updater	インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認してインストールするソフトウェア です。本機のマニュアルや Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print もアップデートできます。
Epson 通信ドライバー	(Windows のみ)
	Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print 使用時やコンピューターと本機を USB 接続して使用する ときは、Epson 通信ドライバーが必要です。必ずインストールしてください。
Install Navi	インストーラーです。インストール時に、ネットワークに接続するためのアドレス設定をウィザード 形式で簡単に設定することもできます。
EpsonNet Config SE	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを 使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

ご使用の前に

ソフトウェア名称	概要
LFP アカウンティングツール	SC-F10050H/SC-F10050のみ対応です。 LFP アカウンティングツールは、自動ではインストールされません。必要に応じてエプソンのウェブ サイトからダウンロードしてインストールしてください。 www.epson.jp 本機で印刷した印刷物のコスト算出(用紙代やインク代など)や印刷ジョブ情報の表示/集計/出力 (CSV 形式)ができるソフトウェアです。印刷物を販売するときなどの原価算出や、用紙やインクの 使用量把握に役立ちます。
Web Config	本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動 して使用します。 ネットワークセキュリティーの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせする メール通知機能もあります。

\*提供するファイルはお住まいの国や地域により異なります。

# Epson Edge Dashboard の使い方

### 起動方法

1

Epson Edge Dashboard は Web アプリケーションです。

次の方法で起動します。

#### Windows

デスクトップのタスクバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。



#### Mac

デスクトップのメニューバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。



#### Linux

[Applications] - [Other] - [Epson Edge Dashboard]の順にクリックします。



Epson Edge Dashboard が起動します。

詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

# 本機の登録

Epson Edge Dashboard は登録したプリンターに対して監 視・管理やメディア設定のコピーができます。 Windows では、本機が自動登録されるので、Epson Edge Dashboard を起動後すぐに監視・管理を行えます。自動登 録されないときは、以下の条件で本機を使用しているか 確認してください。

- 本機に付属の通信ドライバーがコンピューターにインス トールされている
- •コンピューターと本機が接続されている

•本機が使用できる状態になっている

Mac、Linux は 自 動 登 録 さ れ ま せ ん 。 Epson Edge Dashboard を初めて起動したときはプリンターの登録画面 が表示されるので手動で登録してください。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

# 本機の状態の確認と管理

本機の状態の確認と管理は、以下の手順でプリンターの管理画面を表示して行います。 プリンターの管理画面では、本機の操作パネルの画面と同じ内容のステータス表示が確認できる他に代表的なメンテナン スを実行できます。



プリンターの管理画面が表示されます。

2

[プリンター状態] タブが選択されていることを確認します。

#### 画面の構成


### ご使用の前に

	名称	機能
2	登録プリンターリスト	本機を登録するとこのリストに表示されます。 •本機を選択すると、プリンターの状態表示エリア(④)に本機の状態が表示されます。 •リスト右上角の ●をクリックするとリストを折り畳めます。 ▶をクリックするとリスト が展開されます。
8	ページ切り替え	登録プリンターリストが複数ページに及ぶときは、ページ数を指定して移動したり、アイコ ンをクリックして先頭ページ/前ページ/次ページ/最終ページに移動したりできます。
4	プリンターの状態表示エリア	<ul> <li>登録ブリンターリスト(②)で本機を選択すると以下の情報が表示されます。</li> <li>本機の現在の状態</li> <li>エラー/警告 本機で発生しているエラーや警告を通知します。確認したい行をクリックすると詳細が表示されます。 <ul> <li>をクリックすると表示エリアが展開されます。</li> <li>をクリックすると表示エリアが展開されます。</li> <li>をクリックすると状り畳まれます。</li> </ul> </li> <li>ステータス 以下のような、本機の操作パネルの画面に表示されるステータスと同じ内容が表示されます。 <ul> <li>用紙情報 <ul> <li>[リセット]ボタンをクリックすると印刷長の値が0に戻ります。</li> <li>印刷中のメディア送り調整情報は表示されません。</li> </ul> </li> <li>インクや消耗品の情報 <ul> <li>乾燥ファンやヒーターの情報</li> <li>ヘッドクリーニングの実施時期予告</li> <li>バージョン情報</li> </ul> </li> </ul></li></ul>
6	ファンクションボタン	<ul> <li>代表的なメンテナンス機能を実行できます。</li> <li>それぞれのボタンをクリックすると本機の操作パネルと同様の手順で機能を実施できます。</li> <li>本機がメンテナンスを受け付けない状態のときは、ボタンがグレーアウトしています。グレーアウトが解除されてから実施してください。</li> <li>【精細なメディア設定】をクリックすると、データ通りの長さで印刷されないときの精細なメディア送り調整ができます。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。</li> </ul>
6	メンテナンスメニューボタン	<ul> <li>クリックするとメニューが表示されます。 メニューで選択できる項目は以下の通りです。</li> <li>「ファームアップデート」*<sup>1、*2</sup> 本機のファームウェアを最新のバージョンにアップデートします。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。</li> <li>「ステータスシートの情報を取得」 本機から情報を取得してファイルにしてコンピューターに保存します。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。</li> <li>「プリンター情報取得]*<sup>1</sup> エプソンのサービス・サポート担当から指示があった場合に限り操作してください。</li> </ul>
0	EPSON マニュアルボタン	クリックすると、お使いのプリンターの『オンラインマニュアル』をご覧いただけます。

\*1 ネットワーク上の別のコンピューターからアクセスして Epson Edge Dashboard をお使いのときは、このボタンは表示されません。 詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

\*2 本ソフトウェアを Linux でお使いのときは、このボタンは表示されません。

# EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー

EMX ファイルの詳細は以下をご覧ください。

∠∽「本機にメディア設定値を登録」62ページ

EMX ファイルのダウンロードとダウンロードした EMX ファイル内のメディア設定値の本機へのコピーは、Epson Edge Dashboard のプリンターの管理のメディア設定画面で行います。

プリンターの管理のメディア設定画面は、以下の手順で表示します。

# 1 メニューで [プリンターの管理]を選択するか、ホーム画面で本機の状態を示す文字列のエリアをクリック します。

プリンターの管理画面が表示されます。

2 [メディア設定] タブをクリックします。

プリンターの管理のメディア設定画面が表示されます。

# 画面の構成

		Epson Edge Das	shboard			<b>8</b> (7)
6 ホーム ブルターの単度						
C. EDGON OF ENDER Series Comm. Dr.	* カリンター状態 メディア19年					EP! N:
C EPSON SC-F2100 Series Comm Dit.						
	二ピー元: EPSON SC-F9300 Ser	es Comm Driver (1 🗹 🛏 )	工一先: 6	PSON SC-F	9300 Senes	
EPSON SC-E9300 Series Comm Dition	1 17478888	オディアタイプ	-+: <u>10</u>	Ŧ	×7473888	x547943 KB
	1	-	-		Hankis, Tagam	
EPSON SC-F9300 Series Comm Dri.	2	の利用書	(14)	2	Markley_TEST_Adhesive	ØAH18
	3	912	(+)	с		Ф <b>2</b>
_ EPSON SC-S80600 Series 163.141	4	Ф <b>Д</b>	(++)	4		ΦØ
5. 00.03400.Euro	5	中華	(++)	5		中草
	6	中華	(++)	6		φØ
	7	472	(++)	7		40 <b>2</b>
	8	中華	(↔)			中草
	9	中華	(++)	9		中草
	10	0XH12	(++)	10	10TEST	ONITE
	11	中華	(→)	11		ФЩ V
	atapaa.		認識和是			+/
H 4 1 / 1 P H	27-7884	Hansol_73gsm	/7-7建業名		Hansol	73gsm
	Æ		yÆ.			
	ンディアライブ	中間	メディアライナ		中国	
	プラデンギャップ	2.0	プラテンギャップ		2.0	
	ヒーラー温度	40 °C (104F)	ヒーター温度		40 °C (10	34F)
	パスごとの転換時間	019	パスことの乾燥時間	22	0.69	
	室自のメディア語り	(Z.2	28のパディア港)		da.	
	ETHERIT COLUMN 2	CP-	印刷版力和目標語り		OFF	
	###3107/1/	214	数027ノンカノ 株式取り21.0		214	
	時間力	SLY	協調力		Riv	
	40.4277	014	aler)		01 A48	~

	名称	機能
0	コピー元	登録プリンターリストで選択したプリンターに追加/変更するメディア設定のコピー元を選択 します。
2	コピー元メディア設定リスト	● で読み込んだメディア設定が一覧で表示されます。
3	設定内容リスト(コピー元)	❷ でクリックしたメディア設定の設定内容が表示されます。
4	[適用] ボタン	現在の ③のリストの内容で、コピー先プリンターのメディア設定を更新するときにクリックします。
6	設定内容一覧(コピー先)	❻ でクリックしたメディア設定の設定内容が表示されます。

	名称	機能
6	コピー先メディア設定リスト	登録プリンターリストで選択したプリンターに登録されているメディア設定が表示されま す。 【補正】欄にはメディア設定の色補正の状態が以下のアイコンで表示されます。 ②: 色補正情報があります。 デイコンなし: プリンターで登録したメディア設定です。 アイコンをクリックすると、色補正履歴を一覧できる画面が表示されます。画面内の[EMX ファイル出力]をクリックすると、色補正に必要な情報が含まれた EMX ファイルにして保存 できます。
0	クリアボタン	クリックすると 🗿 のリストで選択したメディア設定の変更結果を元に戻せます。ただし、 [適用] ボタンをクリックした以降は変更結果を戻せなくなります。
8	ファイルに書き込みボタン *1	クリックすると、現在のリストに表示されているメディア設定をまとめて1つのファイルに してコンピューターに保存できます。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧くださ い。
9	登録中メディア設定の確認ボ タン	クリックすると、登録プリンターリストで選択したプリンターに現在登録されている全ての メディア設定の情報一覧をコンピューターに保存できます。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。
10	コピー先メディア設定リスト 更新ボタン	クリックすると、プリンターに現在登録されているメディア設定がコピー先メディア設定リ ストに反映されます。
0	コピー先	登録プリンターリストで選択したプリンターの名称を明示しています。

\*1 ネットワーク上の別のコンピューターからアクセスして本ソフトウェアをお使いのときは、このボタンは表示されません。詳細は、 Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

# コピーの流れ

メディア設定を本機にコピーするには、ダウンロードした EMX ファイルからコピーする以外に、他のプリンターのメディア設定をコピーすることができます。

他のプリンターのメディア設定をコピーすることで複数 台のプリンターで同じ設定を共用できます。他のプリン ターのメディア設定をコピーする方法は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

ダウンロードした EMX ファイルからコピーする作業の流 れは以下の通りです。



# EMX ファイルのメディア設定値を本 機にコピーする

## EMX ファイルのダウンロード

EMX ファイルは、Epson Edge Dashboard に登録している プリンターに対応したファイルのみダウンロードできま す。また、登録プリンターリストで選択しているプリン ターに関わらず、登録しているプリンターに対応したファ イルは全てダウンロードできます。



コピー元で V をクリックして [登録済み Media

# 2 🗘 をクリックします。

以下のダウンロード画面で市販メディアごとの EMX ファイルのリストが表示されます。

58. 27	17-12-18-	モデル名		47947		
金での地域 💌 🖄	t.	EPSON S	IC-S40600 Series 🔽 🕱	<ul> <li>Image: Image: Ima</li></ul>	秋雨	
1947-513-	154788	1547913	1784	XING14	858	0
] Genenc	GAst CHORA 進手 …	の川技権に	EPSON SC-\$40605 S	2010年7月5日	.48/8	
Generic	Q4-0123456789-attod	の別の登場だ	EPSON SC-849600 S	2018年7月5日	+814	
GA pitronoparatuvany.	GA_Bossarova-AD_X	00112462	EPSON 9C-640600 S.	2018年7月1日	10.000	
GA-0123456789abcde	GA_Bostanova-AD_R	00117882	EPSON 8C-640600 B	2018年7月5日	489	
GA-COEFGHUNUMN	GA_Bossanova-AD_9	44/12462	EPBON SC-540600 S	2010年7月1日	4214	
9	A	00/177862	EPSON BC-845600 S	2010年7月3日		0
GA-001	QA001_N1800V3-10	00/109482	EPSON 6C-640600 S	2018年7月2日	489	0
_ Q4-001	GA001_JU1800v3-10	44/172482	EPSON 9C-840800 S	2010年7月3日	4814	0
Bando (	GA_Bossanova-AD_B	03/17782	EPSON DC-845600 S	2010年6月21日	4818	
] Bando	GA_Bossanova-AD_B	03/12/82	EPSON SC-840602 8	201986月21日	4304	
Bando	GA_Bossanova-AD_B	0,0177962	EPSON 8C-840600 S	2010年6月21日	420	
Bando	GA_Bossanova-AD_9	45/112462	EPSON SC-540600 S	2019#6月21日	+20.4	
Bando	GA_Bossanova-AD_B	05/112862	EPSON SC-840600 S	2018年6月25日	8.85/8	
	L/180Cv/5-10	ANTER:	EPSON SC-540600 S	2010年4月21日	4214	0

最初は、登録プリンターリストで選択しているプリ ンターに対応する EMX ファイルが表示されます。他 のプリンターに対応するファイルを表示するとき は、[モデル名] で目的のプリンターを選択して [検 索] をクリックします。

目的に応じて地域やメディアベンダー、メディアタ イプを選択して [検索] をクリックすると、リスト の内容を必要な EMX ファイルだけに絞り込めます。

# 3 ダウンロードする EMX ファイルを選択します。

各 EMX ファイルの左側にチェックを付けて選択しま す。[メディアベンダー]の左側にチェックを付け ると、現在のページに表示されている EMX ファイル を全て選択できます。

[状況] に [取得済] と表示がある EMX ファイル は、既にダウンロード済みのためダウンロードでき ません。

[状況] に [更新あり] と表示がある EMX ファイル は、取得後に内容が更新されたことを示していま す。この EMX ファイルをダウンロードすると取得済 のファイルに上書きします。

インフォメーションがある EMX ファイルには 1 が 表示されます。 1 をクリックすると内容が表示さ れます。

### !重要

既にプリンターに登録済みのメディア設定値を [更新あり]と表示された同じメディアの EMX ファイルで上書きすると、印刷調整の設定値が初 期化されます。上書きしたときは、[適用] ボタ ンをクリックしてプリンターにメディア設定を登 録してから印刷調整を行ってください。



EMX ファイルが保存されます。

EMX ファイルは、1 個ずつダウンロードされます。 複数の EMX ファイルを選択したときは、全ての状況 が[取得済]になるまでお待ちください。

[キャンセル]をクリックすると、EMX ファイルの
 ダウンロードを中止します。中止した時点で状況が
 [取得済]になっている EMX ファイルは保存されます。

# (参考)

5

EMX ファイルの保存先は変更できません。ダウンロードした EMX ファイルを他のコンピューターにコピーするときは、環境設定画面で[フォルダーパスのコピー]を行ってください。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

### 【閉じる】をクリックしてダウンロード画面を閉 じます。

EMX ファイルのメディア設定が読み込まれてメディ ア設定画面のコピー元メディア設定リストに表示さ れます。

コピー元メディア設定リストには登録プリンターリ ストで選択している機種で使用できるメディア設定 だけが表示されます。読み込んだメディア設定を確 認するには、手順2で選択したプリンターを登録プ リンターリストで選択してください。

# メディア設定を本機へコピーする



2 コピー元メディア設定リストで本機に追加・変更 するメディア設定を選択します。

B			Epson Edge Dari	headth						
A. P. L. 75-148										
C Dracks SC-Parks Seems Lines (20	71.0-08	1447888								STRUCT AT N
Contraction and Participants and and a	T-81 888	Lines has	141	000	*	R1 10		unit larma		0803
articles into Article Speed Career Desail	WHITE WAT	171278.0	110311		100			WYTER.		
	metani	ness fight merci		0	10					
Britch St. 7 Still Sense Later Dr.	Annual Annual C				141			waves, 1927, Mason	21/18	
state in the surgery house with last					141				-+6	
Concerns and an and an an					140				-8	
107218-014					10		+		+6	
					141				-1	
					141		1		+6	
					141				-15	
									-4	
					240			17107	0.07	
					240	-	11		-4	
	auror				100	18				+/
	-7-797816		Cipe-		100	***		inered.	Tipen .	
	14				1.00					
	191-229-12	- 18			100	211				
	200,000				175	4417		3.0		
	1-2-88		1000		1.7	44				
	Bartul ches				122					
	CONTRACT.									
	dist. inc.					in the second		814		
	armin.co.	214			419.	111.00		21m		
	481	- Aug			1481			. 41.00		
					1.00	-		7-26		

本ソフトウェアに複数機種のプリンターを登録して いるときは、手順1で選択したプリンターで使用で きるメディア設定だけが表示されます。メディア名 称は英語で表示されます。表示上にマウスポイン ターを合わせると、ダウンロード画面での表示名を 確認できます。

コピー元を複数まとめて選択することはできません。1つずつコピーします。

3 コピー先メディア設定リストで本機に登録されて いるメディア設定を確認します。

[メディア設定名]には本機で登録した設定名が表示されます。

現在本機で印刷用メディア設定に指定されているものに ✓ が表示されます。





コピー元メディア設定リストで選択したメディア設 定がコピーされます。

コピー元メディア設定リストからコピーしたメディ ア設定や編集画面で設定値を変更したものには グが表示されます。 グが表示されていると、[適用] ボタンをクリックするまで ○ がグレーアウトして 更新できなくなります。 設定内容一覧(コピー先)の[メモ]にはメディア 名称が表示されるので、ダウンロード画面でのメ ディア名称を確認できます。

## [適用] ボタンをクリックします。

5

本機にメディア設定がコピーされます。 [適用] ボタンは、登録プリンターリストのステー タスアイコンが ② なのを確認してクリックします。 アイコンが ③ 以外のときは本機のメディア設定を 更新できません。 本機を USB で接続している場合は、印刷していない

ことを確認してから [適用] をクリックしてください。

## 別のコンピューターに保存した EMX ファイル をコピー元メディア設定リストに読み込む

をクリックすると、任意の場所にコピーした EMX ファ イルをコピー元メディア設定リストに読み込めます。EMX ファイルをダウンロードできないコンピューターで Epson Edge Dashboard をお使いのとき等に、別のコンピューター でダウンロードした EMX ファイルを読み込めます。 クリックするとファイル選択の画面が表示されますので、 EMX ファイルを選択して読み込みを実行します。

EMX ファイルは、1 度に最大 300 個読み込めます。読み 込まれたファイルのメディア設定がコピー元メディア設 定リストに追加されます。

ー度読み込むと、次回からは[登録済み Media Library] を選択するだけでリストに表示されます。

## コピー元メディア設定リストの編集

# メディア設定値を編集する

コピー先メディア設定リストで選択したメディア設定は、 以下の手順で設定値の変更や新規作成ができます。

コピー先メディア設定リストで編集対象のメディ
 ア設定を選択し、 ✓ (設定値の変更)または +
 (新規作成)をクリックします。

メディア設定値の編集画面が表示されます。

2 設定値を変更します。

# 

設定項目はお使いの機種によって異なります。

[メモ]には、メディア設定の内容がわかる覚え書 き等を入力できます。EMX ファイルのメディア設定 値をコピーした場合は、メディア名称が入力されて います。

[メディアタイプ]は、新規作成時のみ変更できま す。新規作成時は選択したメディアタイプで標準的 なメディア仕様に合わせた参考値が反映されます。 お使いのメディアで最適な設定値になるよう、必要 に応じて編集してください。

## 3 編集が完了したら [OK] ボタンをクリックしま す。

編集を確定して元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタンをクリックすると、編集内容 を破棄して元の画面に戻ります。

# 終了方法

Web ブラウザーを終了します。

# Epson Edge Print の使い方

# メイン画面の構成

Epson Edge Print を起動するとメイン画面が表示されます。 メイン画面の構成と機能は以下の通りです。



## ご使用の前に

	部位名称	機能
4	ジョブリスト/印刷済みジョ ブリスト	ジョブリストには、印刷待ちか印刷中のジョブのサムネイルや元データ名、ステータスなど が表示されます。印刷が完了したジョブは、自動で印刷済みジョブリストに移行します。 両リストとも以下の操作ができます。
		<ul> <li>リストタイトル上で右クリックメニューを表示してリストに表示する内容を変更できます。</li> </ul>
		<ul> <li>ジョブ名上で右クリックメニューを表示してジョブツールバー(2)と同様の操作ができます。</li> </ul>
		リストタイトルの左上の 📢 🕨 をクリックするとエリアを最小化/展開できます。
5	プレビューエリア	ジョブリスト(④) で選択したジョブのプレビューを確認できます。 ジョブ設定メニュー(④) で [レイアウト設定] や [分割印刷]、[クリップ] の設定をする 際やネストジョブの配置を決める際に、このプレビューエリアで確認しながら行います。 白い部分がメディアを表しています。メディア幅は、ジョブ設定メニューの 三(基本設 定) - [メディアサイズ] の設定に応じて変わります。メディアの左右端から破線までの間隔 は、余白です。余白は、ツールメニューの [プリセット管理] で変更できます。詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。 スケールで印刷位置を確認しながら配置できます。スケールの単位(mm/inch)は、ツール メニューの [環境設定] で変更できます。詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧くださ い。 プレビュー画像をドラッグして印刷位置を変えることもできます。 プレビューエリア下方の ● ● をクリックするとプレビューエリアの表示を縮小/拡大でき ます。拡大/縮小印刷を行うには、ジョブ設定メニューの [レイアウト設定] を行います。詳 細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。
		エリア左上の ◀ ▶▶ をクリックすると、エリアを最小化/展開できます。
6	プリンター切り替えタブ	<ul> <li>Epson Edge Print に登録しているプリンター名とプリンターステータスが表示されています。</li> <li>タブをクリックして操作対象のプリンターを切り替えます。白色のタブが、現在操作対象になっているプリンターです。</li> <li>ステータスアイコンの意味は、次の通りです。</li> <li>○ 印刷可能状態(待機中)です。</li> <li>○ 印刷可能状態(待機中)です。</li> <li>○ 印刷中です。</li> <li>○ 三日刷中です。</li> <li>○ 三</li></ul>
0	ジョブ設定メニュー・設定エ リア	ジョブリスト(④) で選択した待機中ジョブの印刷やレイアウト、入出力プロファイル等の 設定を行います。 右側のアイコンがジョブ設定メニューです。選択した項目に応じて設定エリアの内容が変わ ります。詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。 設定エリア右上の ★ をクリックすると設定エリアが閉じられ、その分プレビューエリアが 広がります。設定エリアを開くときは、ジョブ設定メニューのいずれかをクリックします。 設定エリアを閉じているときに、メニュー左の境界線を左右にドラッグすると、メニューエ リアを最小化/最大化できます。
8	自動印刷切り替えボタン	ボタンをクリックするたびに ON/OFF が切り替わります。 ● M に設定していると、ジョブリスト (④) に印刷データを追加するだけで順次印刷を 開始します。ジョブリストに待機中のジョブがあるときは、待機中ジョブも順次印刷されま す。 ● OFF に設定していると、ジョブリストに印刷データを追加後にジョブを選択して印刷を 実行するまで印刷されません。 ジョブを複数まとめてネストや RIP してから印刷するときは、 ● OFF に設定してネストや RIP 作業を行ってから ■ ON に変更します。

# 印刷の手順

# 印刷の準備

使用するメディアのメディア設定値を本機に登録 する

使用するメディアを本機にセットし、メディア設定値を 本機に登録します。セットするときの一連の操作で適切 なメディア設定値が登録されます。 *C*ア「メディアのセット方法」66ページ

EMX ファイルを使用する場合は、事前に EMX ファイルを ダウンロードしてメディア設定値を本機に登録します。 ∠37 「EMX ファイルの準備」46 ページ

### 印刷調整を行う

セットしたメディアに合わせて設定値を最適化するため に印刷調整を行います。

### 動作環境の確認

以下の点を確認してください。

- 本機と RIP サーバー(Epson Edge Print がインストール されているコンピューター)が正しく接続され、電源が 入っている。
- Epson Edge Print が起動している。
- •本機が Epson Edge Print に登録されている。
- 本機にメディアがセットされ印刷可能状態になっている。

### 印刷データの準備

Epson Edge Print に対応したデータ形式の印刷データを準備します。

対応データ形式の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご 覧ください。

- 一般的には、次の理由から PDF をお勧めします。
- •画像のリンク切れやレイアウト崩れがない。
- 文字のアウトライン化が不要。
- 画像処理ソフトのバージョンが異なっても表示に違いがない。

# EMX ファイルの準備

EMX ファイルの詳細は以下をご覧ください。 ∠☞「本機にメディア設定値を登録」62 ページ

ここでは、Epson Edge Print で EMX ファイルを取得して 登録する手順を説明します。 EMX ファイルを取得するには、RIP サーバーがインター ネットに接続している必要があります。

1 ツールメニュー - [プリセット管理] - 一 (プ リント情報の管理)の順にクリックします。

プリント情報の管理画面に切り替わります。

- 2 十 (追加)をクリックします。
  - プリント情報追加ウィザードが始まります。
- 3 [EMX ファイルを取得して追加]を選択して [次 へ] をクリックします。

エプソンが無償で提供する EMX ファイルの一覧が表示されます。

4 お使いのメディアに対応する EMX ファイルを選 択します。

EMX ファイルを1つ選択します。 EMX ファイルは、 一度に複数を選択できません。

すでに取得した EMX ファイルは、グレーアウトして いて選択できません。

[状況] に [更新あり] と表示されているものは、 取得後に EMX ファイルが更新されたことを示してい ます。

[更新あり] と表示された EMX ファイルを選択して 取得すると、取得済のファイルに上書きされます。

5 [次へ] をクリックします。

取得した EMX ファイルのメディア設定値をプリン ターにコピーできます。コピーするときは、[プリ ンターにメディア設定値をコピーする] にチェック を付けて手順6に進みます。 コピーしないときは、手順7に進みます。

6 EMX ファイル内のメディア設定値のコピー先を 選択して [実行] をクリックします。

選択しているプリンターに登録されているメディア 設定番号(1~30)が表示されますので、手順4で 取得した EMX ファイル内のメディア設定値のコピー 先(メディア設定番号)を指定します。 空欄の番号を選択すると追加されます。既に登録済 みの番号を選択すると上書きされます。



## [完了] をクリックします。

取得と登録が行われます。 登録が完了すると、プリント情報リストに登録され たプリント情報が追加されます。 プリント情報は、メディア名称で識別します。



メディア名称の左の ✓ は、有効になっていること を示しています。有効なプリント情報は、ジョブ設 定メニューの Ⅲ (基本設定)の [メディア名] で 選択できるようになります。[メディア名] に表示 される項目が多くなりすぎて選択しにくいときは、 この画面で不要なプリント情報を選択して ✓ (無 効化)をクリックします。メディア名称の左の ✓ が消えて無効なプリント情報になります。

# 印刷の手順

ジョブツールバーの□+(追加)をクリックして
 印刷データをジョブリストに追加します。
 または、ジョブリスト上に印刷データファイルを
 ドラッグ&ドロップします。

追加した印刷データのサムネイルやデータ名がジョ ブリストに表示されます。



プリンターの現在のメディア設定を、メディアセット時に登録した、あるいは任意に[登録メディア 管理]で設定を保存したメディア設定番号にしま す。なお、メディア設定[00 RIP 設定]は Epson Edge Print では使えませんので選択しないでくだ さい。

[メディア名]のリストボックスで、メディアセット時に選択したメディアタイプと合致する、あるいはセットしているメディアに該当するメディアタイプを選択します。

基本設定の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご 覧ください。

印刷中は、ジョブリストの[ステータス]欄に[印 刷中]と表示されます。また、プレビューエリアに 印刷の残り時間の目安が表示されます。

印刷が完了したジョブは、自動で印刷済みジョブリ ストに移行します。 印刷済みジョブリストの使い方の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

ジョブリストに複数のジョブがあるときは、印刷す る順番を自由に決めて印刷順にジョブリストを並び 替えることができます。詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

### (参考)

印刷開始前にプリンター切り替えタブのステータスを 確認してください。ステータスアイコンが次のどれか になっていると印刷できません。 2:エラーが発生しています。 :ヘッドクリーニング、パネル操作など印刷以外で 動作中です。 :電源が入っていない、または接続されていません。 プリンターを印刷可能な状態にしてください。

ジョブの拡大/縮小印刷、画像の一部分のみ印刷、メディ ア幅よりも大きな画像の印刷は、ジョブ設定メニューで 行います。 各機能の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧くださ

合機能の詳細は、Epson Edge Print のペルフをご覚く、 い。

# 印刷の中止

印刷途中で印刷をやめるときは、以下の手順で中止しま す。

- ジョブリストで印刷を中止するジョブを選択して ジョブツールバーの×(中止)をクリックしま す。
   または、印刷を中止するジョブ名上で右クリック メニューを表示して[中止]を選択します。
- 2 確認画面が表示されたら [はい] をクリックしま す。

# メディアを無駄なく効率的に使 う(ネスト印刷)

プレビューエリアで確認しながらメディア上に複数のジョ ブを不要な余白が空かないように配置して一括して印刷 することができます。

これにより、メディアを無駄なく使用できます。

複数のジョブを配置することを「ネスト」と呼び、ネス トされひとまとめになったものを「ネストジョブ」と呼 びます。

Epson Edge Print では、以下の通り複数のジョブが配置されたものをネストジョブとして扱います。

- 個別に複数のジョブを選択してネストしたとき ジョブリストでは、ジョブ名の左に 🔠 が表示されま す。
- ジョブ設定メニューの (レイアウト設定)で複数部数を設定したとき
   (レイアウト設定)の詳細は、Epson Edge Printの ヘルプをご覧ください。
- PDF など複数ページからなるジョブ
   ジョブリストでは、ジョブ名の左に
   が表示されます。

以下のジョブは、ネストできません。

- 複数ページの PDF
- すでにネストされているジョブ

# ネストジョブの作成

以下で、個別に複数のジョブを選択してネストする手順 を説明します。

# 1 ジョブリストでネストする複数ジョブを選択しま す。

ジョブは以下のいずれかの方法で選択できます。

### 連続した複数ジョブを選択

【Shift】キーを押したまま先頭のジョブと最後の ジョブをクリックする。

### 飛び飛びに複数ジョブを選択

【Ctrl】キーを押したまま目的のジョブをそれぞれ クリックする。

2 ジョブツールバーの III(ネスト)をクリックし ます。

または、選択したジョブ名上で右クリックメ ニューを表示して [ネスト] を選択します。

ジョブリストの選択した各ジョブがネストアイコン ( ( )の下の階層に移動してネストジョブになったことを示します。

プレビューエリアに選択したジョブがすべて表示されます。



ネストジョブ内の各ジョブの間隔のメーカー設定値 は、10 mm です。この間隔を変更するには、[ジョ ブ間隔]を設定します。

∠중「ネストジョブ内の各ジョブの余白を設定する」
 50 ページ

ジョブリストのネストされていないジョブをネスト ジョブ下の階層にドラッグ&ドロップしてネストジョ ブにジョブ追加することができます。

3 画像の配置を設定します。 配置の設定方法は、大きく以下の3通りあります。

自動で効率的に画像を配置する ない、してアウト設定)で行います。

基準の画像に合わせて整列 ない、(レイアウト設定)で行います。

## プレビューエリアで位置を確認しながら配置 する

画像をドラッグ&ドロップして配置を変更できます。 ジョブ設定メニューの 🙀 (レイアウト設定)で画 像を拡大/縮小したり、回転したりして配置すること もできます。ネストする前に 🙀 (レイアウト設定) で設定しているときは、ネスト後も設定が保持され ます。

# ネストジョブの解除

ネストジョブは、以下の手順でネストを解除して通常の ジョブに戻せます。

1 ジョブリストでネストジョブのルート(ジョブ名の左に間が表示されている行)を選択してジョブツールバーの (ネスト解除)をクリックします。 または、選択したジョブ名上で右クリックメニューを表示して[ネスト解除]を選択します。 ネストジョブ内のジョブを選択してネスト解除を行うと選択したジョブだけが通常のジョブに戻りま

# ネスト印刷前の確認事項

す。

ネスト印刷時は、複数ジョブを一括して印刷するため事 前にメディアとインクの残量や印刷時間(予測)を確認 してから印刷を開始することをお勧めします。

1 プレビューエリアのスケールで総印刷長を確認し ます。



2 ジョブ設定メニューで (1) (ジョブ情報) をクリックして設定エリアに表示された [印刷時間(予測)] を確認します。



例:縦方向に 1/2 ずらす



例:横方向に 1/3 ずらす



例:縦方向に 50mm ずらす



6 画像のどの位置からパターンを開始するかを設定 できます。

花びらが切れない位置から開始したいときなどは、 プレビューエリアでパターンをドラッグして位置を 指定できます。





[開始位置]に数値を設定して変更することもできます。

7 パターンが完了したらジョブ設定メニューで (ステップ&リピート)以外を選択するとプレ ビューエリアが印刷プレビューに切り替わりま す。

例: 🚺 (ジョブ情報) 選択時



# 印刷したとき画像間に隙間が生じる とき

プレビューエリアでは画像間がピッタリと付いて見える のに、印刷すると隙間が空いて白スジが見える、あるい は画像が重なり合って濃いスジが見えるときは、[オー バーラップ量]を設定して補正できます。

例:画像間に 2mm 幅の縦の白スジが出る 横方向に隣り合う画像の間隔が空いているために白スジ が生じます。[オーバーラップ量]の[右]に 2 と設定し ます。



例:画像間に 2mm 幅の縦の濃いスジが出る 横方向に隣り合う画像が重なっているために濃いスジが 生じます。[オーバーラップ量]の[右]に-2と設定しま す。



上下の画像間に水平のスジが出るときは、[オーバーラップ量]の[下]を設定します。

# プリンター側でのステップ**&**リピート 処理

通常のステップ&リピート印刷は、繰り返し模様のパター ンを作成したジョブを RIP しながら印刷するため、印刷 が完了するまでは Epson Edge Print や RIP サーバー (Epson Edge Print がインストールされているコンピュー ター)を終了できません。プリンター側でのステップ&リ ピート処理では、印刷を開始すると印刷中の状態でも Epson Edge Print や RIP サーバーを終了できます。

ただし、画像をずらして配置することや、パターンの開 始位置の指定はできません。

[プリンターでステップ&リピートを行う] にチェックを 付け、[配置領域サイズ] で画像を配置する領域サイズを 設定します。

[配置領域サイズ]を設定すると設定したサイズ内に画像が並んで配置されます。

[配置領域サイズ]の[幅]に、印刷するメディア幅よりも大きな値を設定したときは、メディア幅からはみ出す画像は印刷されません。



コスト算出やジョブ情報を集計するプリンターを選択し ます。

ここでは LFP アカウンティングツールインストール直後 に本機を選択する手順を説明します。

ツールのショートカットアイコンをダブルクリッ



本機と通信ができていないと、一覧に表示されません。複数のプリンターのコスト算出やジョブ情報の 集計をするときは、対象としたいプリンターにチェックを付けます。監視するプリンターの推奨台数は4 台までです。

プリンターの追加	
ジョブ情報を取得するブリンターを選択してください。 プリンター一覧 「SON SC-F9200 Series Comm Driver 2 S 「SON SC-F9200 Series Comm Driver S/ 」 「SON SC-S60600 Series Comm Driver S, 「SON SC-S40600 Series Comm Driver S,	5/N:1284500027 N:1284500016 /N:000000004 /N:0000000100
ヘルプ 取得対象設定	OK ##>セル

[OK] をクリックすると、本機からジョブ情報を取 得し始めます。

# 単価を設定する

本機で使用する用紙やインクの単価を設定します。

1 [ジョブ情報一覧] が表示されていないときは、 タスクトレイの LFP アカウンティングツールの アイコンを右クリックして、[ジョブ情報一覧] をクリックします。

	ジョブ情報一覧	Π
	バージョン情報 終了	
4	12.1	



[単価設定]をクリックします。

Da7推載一覧								
M 16. PD 61. PD	68 mm -		##658## mw	EPSON S/NOO F-MIN	SC-540600 00000100 E#1	Series Comm 2016/11/27 th	Driver and	A
🧭 7/29- [LPSON SC-SAME	Serau Comm Drow	1/1 - 7/	29-04M	# SLEE	(Red)()	1		1-540/4
\$21912 R.A +	MALE (	<ul> <li>MA</li> </ul>	(9 (I •	warme 1	•		- (	ATAHIRE
XER	2015/07/	01 - 2015/0	7/31					
2015/07/01 - 2015/07/31	7x78 Document10 Document8 Document8 Document8 Document9 Document9	2334(819) • 1311 31 • 1185 71 • 1000 32 • 000 52 • 004 13 • 558 73 • 430 30	円45月23 (1750) スーパーファン(4) (1750) スーパーファン(4) (1750) 写真用紙 ドッシス(4) フォン(オステト紙) (1750) スーパーファン(4) (1750) スーパーファン(4) (1750) スーパーファン(4) (1750) マース、スティン(4) (1750) マース (1750) マース (	用純茂用量 100 m <sup>2</sup> 054 m <sup>2</sup> 0.31 m <sup>2</sup> 0.35 m <sup>2</sup> 0.35 m <sup>2</sup> 0.35 m <sup>2</sup>	1) 分表用量 0 70 ml 0 45 ml 0 50 ml 0 45 ml 0 45 ml 0 35 ml	40000 74958 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05	2-9-8 TextOver0 TextOver0 TextOver0 TextOver0 TextOver0 TextOver0 TextOver0 TextOver0	クロから300 中止 ネモンセル 用 、 キモンセル 中止 キモンセル 東丁

3 [用紙単価] タブをクリックし、[用紙情報] の 各項目を設定して [登録] をクリックします。

用紙単価 イン	ク単価 その(	セコスト					
用紙情報	1						
用紙種類 EPSON スーパーファイン紙 🔹							
幅 長さ 用紙サイズ [1118mm / 44.0in. マ [10.0m / 32.8ft. マ]							
(西格 (¥) 45	00						
▼ T-PS 2 3964	に言言 9 の		登録				
<ul> <li></li></ul>	に言言9の 覧	E*	室林				
<ul> <li>○ 上香己豆がみ</li> <li>登録した用紙情報-</li> <li>用紙種類</li> <li>PX/MC プレシアム</li> <li>普通紙</li> </ul>	に当日930 梵 福 432mm / 17.0in. 610mm / 24.0in.	長さ 30.5m / 100.0ft. 45.0m / 147.6ft.	<ul> <li>              ∰</li></ul>				
<ul> <li>・ まさ互称す</li> <li>登録した用紙借報ー</li> <li>用紙種類</li> <li>PX/MC プレミアム</li> <li>普通紙</li> </ul>	に言当95 第 432mm / 17.0in. 610mm / 24.0in.	長さ 30.5m / 100.0ft. 45.0m / 147.6ft.	<b>登録</b> (西格 (¥)6500 (¥)3000 前仰余				

登録した情報が、[登録した用紙情報一覧] に表示 されます。

4 [インク単価] タブをクリックして、本機を選択 します。

単価設定			×
用紙単価	インク単価	その他コスト	
ブリンター	EPSON PX-F80	000	•
インク情報			
	色	<ul> <li>▼</li> </ul>	



5



登録した情報が、[登録したインク情報一覧] に表 示されます。 管理費や光熱費などその他のコスト設定が不要なと きは手順8に進みます。

#### [その他コスト] タブをクリックして、その他コ 6 ストを設定するプリンターを選択します。

単価設定		×
用紙単価 インク単	価その他コスト	
プリンター EPSON P	X-F8000	•
その他コスト情報		
コスト項目名		
(画格(¥)		

7

[その他コスト情報]の各項目を設定して [登 録]をクリックします。

例えば管理費、光熱費、ラミネート代など印刷ジョ ブ情報1件に対し加算したいコストを5件まで登録 できます。

単価	段定
	用紙単価 インク単価 その他コスト
	プリンター EPSON PX-F8000 ・
	その他コスト情報
	(西格) (辛) 550
	▽上書き登録時に誓告する 登録
	登録したその他コスト情報一覧
	コスト項目名価格
	作菜工賃 (¥)500
	管理費 (¥)100 米軌費 (¥)150
	ラミネート (¥)550
	育認余

登録した情報が、[登録したその他コスト情報一覧] に表示されます。

各単価の設定が終了したら [閉じる] をクリック します。

# ジョブ情報の表示条件を設定する

ジョブ情報の集計に含めたくないジョブ(キャンセルし たジョブ、テスト印刷、特定のユーザーからのジョブな ど)を表示させないように設定します。

# [ジョブ情報一覧] 画面の [表示条件設定] ボタ ンをクリックします。

DETRI-N								
THEORY	18 mm-r		意味(ング法明皇 435 m)	EP60N S/N00 F-540/	00000100 1841	Series Comm 2016/11/27 114	Driver	A
🖉 7129- [LPSON SC-SAMM	Series Comm Driver	11 · 70	0-0:818	water	(Region	100	1	5-585/8
821912 [R.c. +]	MALE I	- 504	8 1	A=HI2 [	u •)	82		ATANKE
网络	2015/07/	01 - 2015/07	/31					
2015/07/01 - 2015/07/31	2%76 Document10 Document0 Document0 Document0 Document0 Document0 Document4 Document0	233+18210 + 131131 + 1116271 + 100332 + 00052 + 60413 + 55873 + 43333	用紙理29 UPSON 2-パーファク44 UPSON 2-パーファク44 UPSON 2-パーファク44 UPSON 写真用紙 UPSON 写真用紙 UPSON 写真用紙 目前板 目前板	RURRE 100 m <sup>2</sup> 051 m <sup>2</sup> 054 m <sup>2</sup> 025 m <sup>2</sup> 075 m <sup>2</sup> 050 m <sup>2</sup>	1:2000	100067069 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05 2015/07/05	1-V-6 TeatUser10 TeatUser0 TeatUser0 TeatUser0 TeatUser0 TeatUser0 TeatUser0 TeatUser0	ジロ(の)(10) タル キャンセル 完了 いたrown タル キャンセル 完了 、 、 キャンセル 売 完了 、 、 キャンセル 売 完了 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

2 キャンセルしたジョブを非表示にするには、[キャ ンセルおよび中止状態のジョブを表示する]の チェックを外します。

開始日	終了日	
2009/11/03	 2011/11/03	

テスト印刷や特定のユーザーからのジョブを非表 3 示にするときは、[非表示条件を指定する] に チェックを付け、各項目を設定して [登録] をク リックします。

	非表示条件を指定する 項目 ジョ 条件 テス	ブ名 トモロ刷	
ŝ	意録した非表示条件ー	覧	登録
	項目	条件	
	937名 937名	ノズルチェック テストED刷	
			间除
	ヘルプ	C	OK キャンセル

登録した情報が、[登録した非表示条件一覧] に表 示されます。

表示条件の設定が終了したら [OK] をクリック Δ します。

# 集計する単位を設定する

ジョブの集計開始日や単位(月ごと、年ごとなど)を設 定します。

13 DEPRE-M					(a-14) 🖬
124120			EPSON SC-S S/N 0000000	40600 Series Comm De 100	- A
#18/95/20	11 1010 m*	■単行の使用量 451 ml	5-340/4844	2016/11/27 1746 04	0111
5 7175- Drack ac-stime	Contra Contra Drove S	7/2-2-21	water i	aetra	3~960/4
AHOD RA .	SSL II I	· WAT I · ·	N-NE E	• #1	ATANKE
ABG	2015/07/01	1 - 2015/07/31 332-18391 Raines	B4778 - C/	*** CRM 7451 3	-V-R Ordenia
	Document10 Document2	<ul> <li>1311.11 (PSON た-パーファウ紙)</li> <li>1105.21 (PSON 2-パーファウ紙)</li> </ul>	100 m²	2.70 ml 2015/07/05 1	entUser10 Dit
	Document8 Document6	* 1003.02 EPSON 写真用語 * 809.52 PX/MC 75(747-計紙/	0.64 m²	1.60 mi 2075/07/05 T	estUser0 RT estUser0 UNincen
	Document5 Document4	<ul> <li>664.13 (PSON 2-パーファ白紙)</li> <li>958.73 (PSON 写真用紙)</li> </ul>	0.25 m² 0.16 m²	2.45 mi 2015/07/05 1 1 2.40 mi 2015/07/05 1 1	entitiers Pit attice 4 Partition
	Document3	<ul> <li>× 433.33 登通紙</li> <li>× 10154 (1055)(1-055)(44)</li> </ul>	0.00 m²	235 m2 2015/03/05 . 1	extUser3 天7
Q-Dx788-N					
() 5x78H-N #1k96#1		<b>王帝仁之也有重</b> (65 m)	EPSON SC-6 S/NO000000 F-MINEE	40600 Series Comm Dr 00 205/11/27 17658	
С) 5+788-10 ЯШОБАН Э 71-7- (PSCN 30-51000	Hill 1111 m²	##C208# 05× 4.* 704-015	EPSON 90-4 S/N000000 F-00/4EH	40600 Series Comm Dr 00 2016/10/21 thisse Relate	7-50A
© D = 788 - 8 Яклося 27.4 - (ISCA So Same 8.8 + 0.5 Дл. →	R& 1111 av Serins Comm Drove S	##+220R# 05 ≈ /1 • 702+0## • 8948 [ •	EPSON 50-6 S/N000000 F-10/4EH #EHR	40600 Series Corres Dr 2000 2000121 19604 Registra • Registra	7-30A ATANDE
D = 7384-8     S = 7384-8     S = 7374-1	NE 111 er Jerin Conn Drier 3 NeLR (	##+(>0### 05 =0     #• 700+0##     • 700+0##     • 700+0##     • 7000/01     • 2010/01     • 2010/01     #####	EPSON SC-6 S//0000000 F-30/4544 #3/72	40600 Sarka Comm Dr 00 200/10/21 19684 • 848/22 • 818	7-508 ATARIEZ
> 5 = 788 - 8	12 111 e <sup>2</sup> Series Comm Dree 3 2015/07/07 21/8 Decommité	THE-COUNTER IN all     TO-0-CATE     T	EPSON SC- S/N000000 F-30HEH MERE MERE U	40000 Sarias Comm Dr 2000 2010/12/11/1684 •	
D = 788-8      T1-7 - (750-15-5488      Rx → (750-15-5488      Rx → (750-15-5488      Rx → (750-15-2015/07/31      2015/07/01 - 2015/07/31	RE 1111 er Seren Come Diese 3 Stull 1 2015/07/01 2015 6 Documentin Documentin Documentin	##CA2MB III # - 702#-0.00% - 7054-0.00% - 705/07/01 - 205/07/01 - 11001 PS00 X-75-764 - 1100 PS00 X-75-764 - 1100 PS00 X-75-764	EPSON SC- S.//0000000 F-30WEH MARK II MARK II CON- CON- CON- CON- CON-	40000 Sarias Comm Dr 00 200/10/21 146 si <b>************************************</b>	ра на на 7-запя 7-запя Атаника назвето 924 на 924 на 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
D = 788-8      TH-0 (PCN)-C-188      TH-0 (PCN)-C-1888      Ref      Ref      2015/07/01 - 2015/07/01	RE 1111 et Seras Come Deer 3 Set 1 2476 Documento Documento Documento Documento Documento Documento Documento	If the Cost Mail 101 will           All and Topological           Mail All and Topological           If the Cost Mail an	EPSON SC-6 S/N000000 F-30%EH MERE II MERE II MERE II CON- CON- CON- CON- CON- CON- CON- CON-	40000 Saries Comm Dr 2010/10/21 these *40/00 * *** **** **** **** **** **** ****	РОС 000 000 7-300 7-300 АТАНИХ ОССОННИК 0 20000 100000 100000 100000 100000 100000 10000 10000 10000
D >> 7987-18     Thin Todata     Thin To	RE 1111 e1 Seres Com Deer 1 Rbuff ( Str 6 Document) Document Document Document Document Document Document Document Document	Image: Colombia         Image: Colombia           Image: Colombia         Image: Colombia <td>EPSON SC-C S/N0000000 5 -5494EH #E## #E## #E## 0.0</td> <td>40000 Saries Comm Dr 2010/10/21 these *40/00 * *** *** **** **** **** **** ****</td> <td>т-зара     т-зара     т-за</td>	EPSON SC-C S/N0000000 5 -5494EH #E## #E## #E## 0.0	40000 Saries Comm Dr 2010/10/21 these *40/00 * *** *** **** **** **** **** ****	т-зара     т-за
> 5×738-X 38406-X 371-3- (0005-5400 N=02 (R.2) Ref 2 2015/07/01 - 2015/07/21	RE 1111 +* Seree Cann Dow 1 REL R 2016 Coursent to Doursent to Doursent to Doursent to Doursent to Doursent to Doursent to Doursent to Doursent to	Bit - C2288 (10 w)           Image: Case of the second sec	EPSON SC- S/N0000000 F-3098EH MERE AEARE H RHRRE (22 0.0	40000 Saria Comm D antihitiga these SALE Sales SALE SALES S	ин со
<ul> <li>&gt; pa788-30</li> <li>30 pa788</li></ul>	HE 1318 of Sees Case Date 1 Statut 1 2015/07/07 29:65 Document0 Document0 Document0 Document0 Document0 Document0 Document0	ERC/2018 IN 40     TOD-0018     Office Tod-0018	EPSON 50- 5/1000000 7-3074EH #ULTE #ULTE #ULTE 010-0 00-0 010-0 000-0 000-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 000-0 00-0 000-0 000-0 000-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 00-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000-0 000000	20000 Saria Come D 3000102 Heat 30001021 Heat 30001021 Heat 30001020 Heat 300010000 T 400010000 T 40001000 T 400010000 T 400010000 T 400010000 T 400010000 T 400010000 T 400010000 T 400010000 T 400000 T 4000000 T 4000000 T 400000 T 4000000 T 4000000 T 4000000 T 400000 T 4000000 T 4000000 T 400000000 T 4000000000000000000000000000000000	
○ 5×738-16 ■RRAIN 371-5-(PAR)-5-5400 RRA RRA 205507/01-2015/07/73	RE 1111 ++ Serie Gene Dans D. Serie Gene Dans D. Serie Generation Document	TRE-COURSE 413 at	EPSON SC- S/N000000 F-309884 AF482 8 R46782 62 01	40000 Saries Comm Dr 216/1/12/1 19464 <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>88/17</b> <b>89/17</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b> <b>10</b>	Торона     Торо
● 5#7##-¥ ■###5/## #### ##### ##### ##### ##### ######	RE ITT == Sett Gent Ders 5 Total Constant Total Constant Const		EPEON 6C-C SANOMONO F-MREIN AERE IN AERE IN BEAT SEA COST COST COST COST COST COST COST COST		
○ 5×786-8	Re III a Sees Cana Dave 1 Pola 2050000 2000 2000 2000 2000 2000 2000		EPIGN 60-5 SAUGUAGE P-MAREN ARIAN A ARIAN A ARIANA A ARIAN A ARIAN A ARIAN A ARIAN A ARIAN A ARIAN A ARIANA	4000 Series Com () 310/10/10 Han () 10/10/10 Han () 10/10/10 Han () 10/10/10/10 Han () 10/10/10 Han () 10/	VICE VICE VICE VICE VICE VICE VICE VICE
■ 502788-18 ■ 888.000 ご 77.9- UKANAGANA ANISON (001-2015/007)11 「検索」 7 ブを表示		またののである。 またのでのである。 またので、 なのので、 なの	EPODU C- SANDARIA P-MARIN AEAR M AEAR M AEAR CO SANDARIA		и т-ла т-ла т-ла т-ла т-ла т-с. т-ла т-с. т-ла т-с. т-

RILTOSIES	tæ rara 🛩		#04020888-05-4	\$/N00 9-1409	00000100 #E##	2016/11/22 114	-	m
🖉 7129- [IPSON 30-SAMM	Series Conn Drive	1/1 . 75	/7-0:8%	W.BLFT	( ALL D			5-540/8
821912 (R.t +)	Mai.R ()	· 504	• I B	ATHD [	u •)			ATANKE
<b>महोदी</b>	2015/07/	01 - 2015/0	7/31					
2015/07/01 - 2015/07/31	51/8 Documenti Documenti Documenti Documenti Documenti Documenti Documenti	234/8/11 + 1311 31 + 1185 71 + 1000 32 + 800 52 + 664 13 + 558 73 + 430 30 + 101 54	用紙理:5 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙 (PSON 2-パー2+八紙) (PSON 2-パー2+八紙)	<b>用紙用用</b> 100 m <sup>2</sup> 031 m <sup>2</sup> 031 m <sup>2</sup> 031 m <sup>2</sup> 035 m <sup>2</sup> 035 m <sup>2</sup> 035 m <sup>2</sup>	12-05月日 070ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml 050ml	6289477459 2015/03/05 2015/03/05 2015/03/05 2015/03/05 2015/03/05 2015/03/05 2015/03/05	1-V-E TextUser10 TextUser0 TextUser0 TextUser0 TextUser0 TextUser3 TextUser3 TextUser1	クロカロ10 の上 キャンセル 常了 いたのの 中止 キャンセル 東了 いたのの 中止 キャンセル 第二 キャンセル 第二 日本 キャンセル 第二 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本

集計したジョブをファイルに出力したいときは、 [CSV 出力] をクリックしてください。詳細は、LFP アカウンティングツールのヘルプをご覧ください。

### 参考

LFP アカウンティングツールは自動的に5分間隔で本 機と通信をしてジョブ情報を取得します。または[デー タ取得]ボタンをクリックすると、本機に蓄積されて いる最新のジョブ情報を取得します。まだ本機で印刷 をしていなければ、ジョブ情報がないためデータを取 得できません。

以上で設定は終了です。

ジョブ情報を取得し続けるには、必ず LFP アカウンティングツールを起動したまま、本機で印刷してください。

# 画面の構成

本機から自動取得してコンピューター内に蓄積されたジョブ情報は、ジョブ情報一覧画面に表示されます。 画面は次のいずれかの方法で表示できます。

- タスクトレイの本ソフトウェアのアイコンをダブルクリック
- タスクトレイの本ソフトウェアのアイコンを右クリックして、[ジョブ情報一覧]をクリック
- Epson Edge Dashboard のプリンターの管理画面にあるコスト集計タブ内の [LFP アカウンティングツール] をクリック

他の画面の詳細は、LFP アカウンティングツールのヘルプをご覧ください。



	項目	説明
0	メッセージ表示エリア	ジョブ情報の検索結果に、コスト算出できないジョブや単価を設定していないジョブがあ るとメッセージを表示します。
2	プリンター	ジョブ情報を表示するプリンターを選択します。 [プリンターの追加]画面で選択したプリンター一覧を表示します。
3	[プリンターの追加] ボタン	[プリンターの追加] 画面を開きます。
4	選択中のプリンター情報/ データ取得日時表示エリア	選択したプリンターの製品名、製造番号と、選択したプリンターから最新のジョブ情報を 取得した日時が表示されます。またメッセージ表示エリアの下には、機種によっては累積 インク消費量、累積用紙使用量が表示されます。 本ソフトウェアが起動していて、選択したプリンターと通信ができていれば、5分ごとに ジョブ情報を取得します。
6	[単価設定] ボタン	[単価設定]画面を開きます。
6	[環境設定] ボタン	[環境設定]画面を開きます。
0	[データ取得] ボタン	選択したプリンターの最新のジョブ情報を、すぐ取得したいときにクリックします。
8	集計単位	ジョブを集計する単位を選択します。 「年」、「半期」、「四半期」、「月」の中から選択します。初期値は「」です。初期値のと きは[期間]には何も表示せずにリストビュー内に選択したプリンターの全てのジョブ情 報を表示し集計します。 選択した単位ごとに「期間」に日付を表示します。
9	開始月	[集計単位]で「年」、「半期」、「四半期」選択時に設定できます。集計を開始する月を 1〜 12 の中から選択します。
0	開始日	[集計単位]で「年」、「半期」、「四半期」選択時に設定できます。集計を開始する日を 1〜 31 の中から選択します。
0	表示件数	リストビューに表示するジョブの最大表示件数を設定します。「50」、「100」、「200」の中 から選択します。
Ð	[検索] ボタン	[集計単位] や [表示条件設定] 画面で設定した条件に一致するデータを検索して表示します。

ご使用の前に



	項目	説明
14	期間	[集計単位]、[開始月]、[開始日] で設定した期間を表示します。
Ð	リストビュー	[集計単位] や [表示条件設定] 画面で設定した条件で検索されたジョブ情報を一覧表示 します。取得したジョブ情報を日時の新しいものから降順で表示します。 [用紙単価]、[インク単価] で設定していない情報を含むジョブは、「???」と表示されま す。「???」と表示されたジョブを選択して、[単価設定] ボタンをクリックすると、設定 すべき項目が選択された状態で [単価設定] 画面が開きます。 コンピューターの電源が入っていないときにプリンターで10 件以上のジョブが印刷され たときは、本ソフトウェアで取得できないジョブ情報が生じます。取得できなかったジョ ブ情報は、一括して [Lost Job] というジョブ名でインク使用量のみリストに計上されま す。その他の情報は不明のため [-] が表示されます。お使いの機種によっては、インク使 用量も不明となり [0ml] となることがあります。
16	[前ページ]/[次ページ] ボタン	選択中の期間のジョブ情報が複数ページになるときに使用します。
0	現在のページ	現在表示しているページが何ページ目かが表示されます。
18	選択期間内の集計情報	[期間] で選択したジョブ情報の各項目の合計値を表示します。情報を取得するプリン ターによって表示される項目が異なります。 リストビューに表示されたジョブ内に、用紙単価やインク単価が未設定の「???」のジョ ブが含まれると、集計情報も「???」になります。
•	[選択期間] / [全ての期 間]	CSV ファイルに出力するデータの期間を設定します。 [期間] で選択した現在リストビューに表示中のデータを出力するときは、[選択期間] にします。 [期間] は1件しか選択できません。 選択中のプリンターの情報を全て出力するときは、[全ての期間] にします([表示条件設 定] 画面で除外したジョブ情報も出力します)。 [表示条件設定] 画面で設定したジョブ情報を除く、選択中のプリンターの情報を出力す るには、[集計単位] を [] にしてから [選択期間] を選択します。
20	[CSV 出力] ボタン	[選択期間] / [全ての期間] どちらかの期間のジョブ情報をファイル出力します。
21	[ジョブの詳細情報] ボタン	リストビューで選択したジョブの詳細情報を表示します。
2	[ヘルプ] ボタン	本画面のヘルプを表示します。

# **EPSON** Software **Updater**の使い方

# 更新されたか確認してアップデー ト



以下の状態になっていることを確認します。

- コンピューターがインターネットに接続されてい る。
- •本機とコンピューターが通信できている。



### Windows 8.1/Windows 8

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示され たアイコンを選択します。

### Windows 8.1/Windows 8 以外

スタートボタンをクリックして、[すべてのプログ ラム](または [プログラム]) -[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択 します。

## Mac

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択 します。

## (参考)

Windows では、デスクトップのタスクバーにあるプリ ンターアイコンをクリックして、「ソフトウェアアップ デート]を選択しても起動できます。

アップデートするソフトウェアやマニュアルを選 3 んで更新します。

以降は画面の指示に従ってください。

### !重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないで ください。

## (参考)

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソ フトウェアを確認してください。 www.epson.jp





**EPSON Software Updater** を起動します。

- - [確認の間隔設定] をクリックします。
- 本機の[間隔]の欄で更新の確認を行う間隔を選 択して [OK] をクリックします。

# Web Config の使い方

# 起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピューター のブラウザーで起動します。

- 本機の IP アドレスを確認します。 🔜を押し、[本体設定] - [ネットワーク設定] -[ネットワーク情報] - [有線接続状態] の順に押 します。
- 本機とネットワークで接続されているコンピュー 2 ターで Web ブラウザーを起動します。
- Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アド 3 レスを入力して、【Enter】または【Return】 キーを押します。

#### 書式:

IPv4: https://本機の IP アドレス/

IPv6: https://「本機の IP アドレス]/ 例:

- IPv4 : https://192.168.100.201/
- IPv6 : https://[2001:db8::1000:1]/

# 終了方法

Web ブラウザーを終了します。

# ソフトウェアの削除

## !重要

- 「コンピューターの管理者」アカウント(管理者権限のあるユーザー)でログオンしてください。
- •管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、 パスワードを入力して操作を続行してください。
- ほかのアプリケーションソフトを起動しているとき は終了してください。

ここでは Epson 通信ドライバーの削除方法を説明します。 他のソフトウェアの削除方法はソフトウェアのヘルプを ご覧ください。

1

本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを 外します。

2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プ ログラムのアンインストール] をクリックしま す。



3 お使いの機種に相当する以下のいずれかの通信ド ライバー名上で右クリックして、[アンインストー ルと変更]をクリックします。

- [EPSON SC-F10000H Series FpFy Comm Driver プ リンターアンインストール]
- [EPSON SC-F10000H Series LcLm Comm Driver プ リンターアンインストール]
- [EPSON SC-F10000H Series OrV Comm Driver プ リンターアンインストール]
- [EPSON SC-F10000 Series Comm Driver プリン ターアンインストール]

4 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリッ クします。 5 この後は、画面の指示に従ってください。 削除を確認するメッセージが表示されたら[はい] をクリックします。

Epson 通信ドライバーを再インストールするときは、コン ピューターを再起動してください。

基本の操作

# 適切に印刷するための作業 の流れ

本機で適切な印刷をするには、以下の条件を満たしてい る必要があります。

- 使用するメディアに適したメディア設定値が本機に、プリント情報が RIP に登録されている。
- •メディアが本機に正しくセットされている。
- •使用するメディアを使って印刷調整(プリントヘッドの 位置調整とメディア送り調整)が実行されている。
- •本機が適切な状態に保たれている。

条件を満たすよう以下の流れに従って作業してください。

## 新規メディア使用時に EMX ファイルを使う場合

### 1. メディア設定値を登録する。

Epson Edge Print または Epson Edge Dashboard を使い、EMX ファイルをダウンロードして本機にメディア設定値を登録し ます。 ∠3 「本機にメディア設定値を登録」62ページ



### 2. メディアをセットする。

使用するメディアを本機にセットします。 メディアセット時に、事前にメディア設定値を登録したメディ ア番号を操作パネルの画面で選択します。 ∠3 「メディアのセット方法」66ページ



# 3. 自動巻取りユニットにメディアを取り付ける。 メディアの先端を自動巻取りユニットに取り付け、自動で巻き取れる状態にします。

∠☞「自動巻取りユニットの使い方」80 ページ



#### 4. 印刷調整を実行する。

印刷調整を実行して、本機の状態に合わせてメディア設定値 を最適化します。 通常は一括自動調整を実行して自動で調整します。 ∠3 「印刷調整」98ページ 5. 本機の状態を確認する。 印刷業務をスタートするにあたり、インク残量やプリントヘッドのノズルの状態を点検します。 「印刷前の確認」98ページ



#### 6. 印刷する。

Epson Edge Print から印刷を開始します。 ②「Epson Edge Print の使い方」44 ページ

### 新規メディア使用時に汎用メディア設定値を使う 場合/登録済みのメディアタイプを使う場合

## 1. メディアをセットする。

使用するメディアを本機にセットします。 新規メディア使用時は、操作パネルの画面でお使いのメディ アに近いメディアタイプを選択することにより、適切なメディ ア設定値が登録されます。 \_3 「メディアのセット方法」66 ページ



### 2. 自動巻取りユニットにメディアを取り付け る。

メディアの先端を自動巻取りユニットに取り付け、自動で巻き取れる状態にします。 ∠3°「自動巻取りユニットの使い方」80ページ



## 3. 印刷調整を実行する。(新規メディア使用 時)

印刷調整を実行して、本機の状態に合わせてメディア設定値 を最適化します。 通常は一括自動調整を実行して自動で調整します。 ∠3「印刷調整」98 ページ



#### 4. 本機の状態を確認する。

印刷業務をスタートするにあたり、インク残量やプリントヘッドのノズルの状態を点検します。 ∠3 「印刷前の確認」98 ページ



#### 5. 印刷する。 Epson Edge Print から印刷を開始します。

△ 「Epson Edge Print の使い方」44 ページ

# 本機にメディア設定値を登 録

メディア設定値の登録は以下のいずれかの方法で行いま す。

## 本機にあらかじめ登録されている汎用メディア設 定値を使用する

本機はメディアの坪量に応じて4種類のメディアタイプ があらかじめ用意されています。メディアタイプを選ぶ と各坪量に合った汎用メディア設定値で印刷されます。 メディアセット時に操作パネルの画面に表示される[メ ディア]項目で、セットしたメディア坪量に合うメディ アタイプを選択してください。 *C*ア「メディアのセット方法」66ページ

## EMX ファイルをダウンロードして設定値を登録 する

エプソンが提供する EMX ファイルは、市販メディアに適切に印刷するのに必要な以下の情報を1つにまとめたメディア別の印刷設定ファイルです(提供するファイルはお住まいの国や地域により異なります)。

- プリント情報: RIP で読み込んで使う ICC プロファイル やパス数、解像度などの設定情報
- メディア設定値:お使いのメディアに適したプラテン ギャップ、搬送テンションなど本機の登録メディア管理 に登録する設定値



本機に付属のソフトウェア RIP Epson Edge Print をお使い のときは、Epson Edge Print から EMX ファイルをダウン ロードします。

∠ 『Epson Edge Print の使い方」44 ページ

市販のソフトウェア RIP をお使いのときは Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードします。 ∠示「Epson Edge Dashboard の使い方」35 ページ

# メディア取り扱い時のご注 意

以下の点を守らずにメディアを取り扱うと、メディア表 面に小さなゴミや毛羽ゴミが付き、ノズルの目詰まりや 印刷結果にインクのボタ落ちが生じる原因となります。

むき出しのままで直接メディアを床に置かない。 メディアは、巻き直してから梱包されていた個装袋に包 んで個装箱に入れて保管してください。



## 衣類にメディア表面を付けた状態で持ち運ばな い。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱っ てください。



# メディアセット時のご注意

# <u> (</u>注意

- ドライヤーは、高温になっているので注意して作業 してください。火傷のおそれがあります。
- ドライヤーの内部に手を入れないでください。火傷のおそれがあります。
- メディアは重いので、1人で運ばないでください。
   40kg 以上のメディアは、リフターの使用をお勧めします。
- 前面カバーやメンテナンスカバーを開閉するときは、
   手や指を挟まないよう注意してください。けがをするおそれがあります。
- メディアの端を手でこすらないでください。メディアの側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

### メディアは印刷直前にセットする。

メディアを本機にセットしたまま放置すると、表面に加 圧ローラーの跡が付くことがあります。また、メディア が波打ったり、反ったりしてメディア送り不良やプリン トヘッドのこすれの原因となります。

### 左右端が不ぞろいなメディアはセットしない。

ロールの左右の端が不ぞろいなメディアをセットすると、 メディア送り不良が生じ印刷中にメディアが蛇行する原 因となります。端がそろうように巻き直してから使用す るか、問題のないロールを使用してください。



#### 使用するメディアに適した手順でセットする。 メディアのセット方法には、通常給紙手順と巻き取り給

紙手順があります。

メディアセット時には、メディアを送り戻ししながらメ ディア幅検出などの動作をします。このとき、メディア の種類によっては通常給紙手順ではプラテン上でしわに なるなどの不具合が発生することがあります。このよう な不具合はメディアがプラテンに貼り付くことが原因で す。 不具合が発生したときは、巻き取り給紙手順に従ってメ ディアをセットしてください。巻き取り給紙手順では、 自動巻取りユニットにメディアを取り付けてから給紙す るため、メディアがプラテンに貼り付かず不具合が発生 しません。

大容量のメディアは巻き取り給紙手順が適していること が多いため、巻き取り給紙手順に従ってセットすること をお勧めします。

#### 使用できないメディア

折れ、しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるメディア は使用しないでください。印刷時にメディアの盛り上が りなどがプリントヘッドに接触して、プリントヘッドが 破損することがあります。

端に折れ、しわのあるメディアの例



# スピンドル取り扱い時のご 注意

# ⚠ 注意

- スピンドルは重いので、2人以上で取り扱ってください。落とすなどしてけがをするおそれがあります。
- スピンドルを通したメディアロールを運ぶときは、 圧縮空気でしっかりとスピンドルを固定してくださ い。メディアロールまたはスピンドルが落下し、足 をけがするおそれがあります。スピンドルを通した メディアロールを長期間放置した後などは、必要に 応じて圧縮空気でスピンドルを固定し直してくださ い。

## 本機に適したエアーコンプレッサーを使ってメ ディアに固定する。

- スピンドルをメディアに固定するときは、市販のエアー コンプレッサーを使ってバルブから空気を注入します。
   バルブに合うノズル形状のエアーコンプレッサーをお使いください。
- •エアーコンプレッサーは空気圧を 0.45~1MPa の範囲に 設定してお使いください。範囲外に設定して使うと固定 力不足などの不具合のおそれがあります。

# 大容量タイプのメディア搬 送ユニット使用時にメディ アを手で引き出す方法

メディアのセット時などに手でメディアの先端を持って ロールから引き出す場合、メディアをたるませてから引 き出すようにしてください。たるませずに無理に引き出 すと、メディアが破れるおそれがあります。メディアを たるませるには、次項の手順に従ってスイッチやボタン 操作をします。

# 背面側で作業する場合

メディア搬送ユニットの Manual スイッチでメディアをたるませてから手で引き出します。

ロールが印刷面外巻きの場合







# 前面側で作業する場合

メディアセットレバーが上がった状態で以下の操作をします。

メディア操作ボタンまたはメディア操作スイッチでメディ アをたるませてから手で引き出します。

# ロールが印刷面外巻きの場合







ロールが印刷面内巻きの場合



メディアのセット方法

手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル

標準タイプのメディア搬送ユニッ トへのセット方法



【 ① 】 ボタンを押して、ホーム画面が表示され るまで待ちます。



2 左右のロックレバーを外側に動かし、前面カバー を開けます。





メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、プラテンの左右端へ退避させます。



**A**メディアセットレバーを上げます。





背面に移動し、右側のロールホルダーの固定ネジ を緩めて外側に移動させます。



# !重要

右側のロールホルダーのハンドルの軸が見えてい ないときは、ハンドルを回らなくなるまで、手前 に回します。ハンドルの軸が見えていないと、メ ディアを正しく取り付けられません。



左側のロールホルダーの固定ネジを緩め、セット (参考) 6 するメディアの紙管の内径に応じてセット位置に メディアの巻き仕様により置き方が以下のように異な 移動します。 ります。 印刷面外巻き -0-0 -<u>n</u>-n D 印刷面内巻き 1 リフトレバーを上げながらロールサポートを左へ 9 移動させ、メディアの紙管をロールホルダーに ロールホルダーを上から押し付けたまま、固定ネ 7 しっかり挿入します。 ジを回らなくなるまできつく締めます。 ロールホルダーが動かないように固定してくださ い。  $\square$ 6 ШÌ (参考) ロールの外径が 140mm 未満のメディアは、リフトレ バーで持ち上げてもロールホルダーに紙管部分が届き ません。 メディアをロールサポートの上に載せます。この 手で補ってロールホルダーに紙管を挿入してください。 8 とき、ロールサポートはロール端から 20cm 程度 内側に移動させてください。 右側のリフトレバーを上げながらロールホルダー 10 をメディアの紙管にしっかり挿入します。 00 00 00 00 -0-0 हैं S Dr



# !重要

メディアの左端がラベルの黒い四角からはみ出し ているときは、必ず手順15から逆順で手順6ま で戻ってロールホルダーの位置を調整してくださ い。メディアをセットした状態で、ロールホル ダーの位置を動かさないでください。

16 前面に移動し、メディアが背面に滑り落ちないように押さえながらメディアセットレバーを上げます。



参考

このとき、画面の操作でプラテン上のメディアの吸着 力を変更できます。吸着力を強くするとメディアが滑 り落ちにくくなります。 また、次の手順でメディアを引き出しにくい場合は吸 着力を弱くします。必要に応じて変更してください。

17 メディアに適した給紙手順に従って、以下の位置 までメディアを引き出します。

### 通常給紙手順

プラテン上のラベルの手前端まで引き出します。 メディアの中央を片手で持ってまっすぐに引き出し てください。



メディアを両手で引き出さないでください。メディ アが斜行・蛇行する原因となります。



## 巻き取り給紙手順

ロールホルダーに届くまで引き出します。 以下の手順に従ってメディアを引き出してください。

以下の各手順では、メディアをたるませてから引き 出してください。たるませずに無理に引き出すと、 メディアが破れるおそれがあります。

メディアをたるませるには、メディア操作ボタンを 押します。セットしたメディアが印刷面外巻きの場 合は【↓】を、印刷面内巻きの場合は【11】を押 してください。

上記の操作をすると、背面にセットしたメディアが 送り方向に回転してたるみます。



a. メディアの中央を片手で持ってまっすぐに引き出し、先端をドライヤーの中に入れます。



b. メディアの先端がドライヤー下部から出るまで、 プラテン上でメディアの中央を押さえながら手前に 動かして引き出します。



c. メディアの中央を片手で持って、先端がロールホ ルダーに届くまで引き出します。



メディアを両手で引き出さないでください。メディ アが斜行・蛇行する原因となります。



18 メディアセットレバーを下げます。



#### 通常給紙手順

メディアセットレバーを下げたら、次の手順に進み ます。

#### 巻き取り給紙手順

メディアセットレバーを下げたら、続けて自動巻取 りユニットにメディアを取り付けます。前面カバー を開けたまま、以下をご覧になり自動巻取りユニッ トにメディアを取り付けてください。 ∠☞「自動巻取りユニットの使い方」80ページ



19 背面に移動し、メディアの両端を軽くたたいて、 左右で張りに違いがあるか確認します。



張りに違いがあるときは、メディアが歪んで取り付 けられています。 本機正面に回り、メディアセットレバーを上げて、 メディアの歪みを直してください。 歪みを直したら、メディアセットレバーを下げま す。

20 前面に移動し、メディア押さえ板のツマミを両側 から押さえたまま、メディア端の上まで移動しま す。

メディア押さえ板の三角穴の中央にメディアの端 が位置するように合わせます。

メディア押さえ板は、メディアの浮き上がりやメ ディア裁断面の毛羽がプリントヘッドに触れるのを 防ぎます。正しくセットしてください。



### !重要

- メディアの厚さが 0.4mm 以上あるときは、メ ディア押さえ板を使用しないでください。メ ディア押さえ板がプリントヘッドに接触し、プ リントヘッドが破損することがあります。
- 必ず、メディアの両端がメディア押さえ板の三 角穴の中央に位置するように合わせてください。位置が正しくないと、印刷中にバンディン グ(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ) が生じる原因となります。
- メディア押さえ板を使わないときは、それぞれのメディア押さえ板をプラテンの左右の端に移動してください。
- 印刷を行ったときに、メディアの左右端が汚れるときはメディア押さえ板を使用しないでください。

21 前面カバーを閉め、左右のロックレバーを内側に 動かします。



- 22 画面でメディア情報を設定し、[OK] を押しま す。
  - ここでは以下の設定をします。
  - •メディア:印刷に使用するメディア設定
  - •ロール巻き方向:セットしたメディアの巻き仕様
  - メディア長さ:セットしたメディアの長さ
  - ・メディア検出:メディア幅の検出方法
     [メディア]は、以下のように設定します。

## セットしたメディア用にメディア設定を登録 していないとき

一旦、未登録の番号を選択します。

未登録の番号はメディアタイプが設定されていない ため、メディアタイプを選択する画面が表示されま す。以下のようにセットしたメディアの坪量を目安 としてメディアタイプを選択してください。画面に 表示される各メディアタイプの坪量は、代表的な値 です。

メディアタイプ	坪量 (g/m <sup>2</sup> )
極薄	39 以下
薄手	40~56
中薄	57~89
厚手	90 以上

## セットしたメディア用にメディア設定を登録 している/EMX ファイルをダウンロードして 登録している

登録したメディア番号を選択します。

[メディア検出]は、[メディア幅自動検出]の設 定をします。通常は [オン]のままにしてくださ い。

メディア検出の詳細は以下をご覧ください。 ∠3 「本体設定メニュー」154 ページ [OK]を押すと、セットしたメディアの検出等をす る動作が開始されます。

23 この後は画面の指示に従い、必要に応じてメディ ア先端を所定の位置まで送ります。

# 

メディアのセットは2人で作業することをお勧めします。 メディアをローラー間に通すときなどは左右に分かれて メディアを持つと作業しやすくなります。



2

【 <sup>(</sup>)】ボタンを押して、ホーム画面が表示されるまで待ちます。



3 左右のロックレバーを外側に動かし、前面カバー を開けます。



4 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、プラテンの左右端へ退避させます。






6 背面に移動し、図の向きになるように Manual ス イッチでスピンドルを回して、両側のハンドルを 外側に倒します。











スピンドルを取り外します。



8 スピンドルの目盛り(本機の操作パネルがある 側)の 7cm 程度の位置まで、スピンドルを紙管 に差し込みます。



スピンドルは図の向きにしてください。



9 空気の注入が止まるまでバルブからスピンドルに 空気を入れます。







14 メディアを引き出しながら、図のようにローラー 間に通していきます。

∠중「大容量タイプのメディア搬送ユニット使用時 にメディアを手で引き出す方法」64ページ

### 印刷面外巻き





印刷面内巻き





メディアは斜めにならないようまっすぐ通してくだ さい。

印刷面外巻き





印刷面内巻き





「メティアセットレハーを下けます。
H

メディアの先端を挿入口から 20cm 程度挿入し、

16

15

メディアの左端がラベルにある四角形の範囲内に あることを確認します。



### !重要

範囲外のときは、メディアをローラー間に通す手 順からやり直してください。 17 前面に移動し、メディアが背面に滑り落ちないように押さえながらメディアセットレバーを上げます。



で参考
 このとき、画面の操作でプラテン上のメディアの吸着
 力を変更できます。吸着力を強くするとメディアが滑
 り落ちにくくなります。
 また、次の手順でメディアを引き出しにくい場合は吸
 着力を弱くします。必要に応じて変更してください。

18 メディアに適した給紙手順に従って、以下の位置 までメディアを引き出します。

∠중「大容量タイプのメディア搬送ユニット使用時 にメディアを手で引き出す方法」64 ページ

### 通常給紙手順

プラテン上のラベルの手前端まで引き出します。 メディアの中央を片手で持ってまっすぐに引き出し てください。



メディアを両手で引き出さないでください。メディ アが斜行・蛇行する原因となります。



メディアを引き出したら、次の手順に進みます。

### 巻き取り給紙手順

ロールホルダーに届くまで引き出します。 メディアをたるませながら、以下の手順に従ってメ ディアを引き出してください。

a. メディアの中央を片手で持ってまっすぐに引き出し、先端をドライヤーの中に入れます。



b. メディアの先端がドライヤー下部から出るまで、 プラテン上でメディアの中央を押さえながら手前に 動かして引き出します。



続けて自動巻取りユニットにメディアを取り付けま す。前面カバーを開けたまま、以下をご覧になり自 動巻取りユニットにメディアを取り付けてくださ い。

∠☞「自動巻取りユニットの使い方」80ページ

19 メディアセットレバーを下げます。



21

0 背面に移動し、メディアの両端を軽くたたいて、 左右で張りに違いがあるか確認します。



張りに違いがあるときは、メディアが歪んで取り付けられています。 本機正面に回り、メディアセットレバーを上げて、 メディアの歪みを直してください。 歪みを直したら、メディアセットレバーを下げます。

Auto スイッチと荷重スイッチがセットしたメディ アに合わせて設定されていることを確認します。

荷重スイッチは通常は Mid に設定します。印刷中に メディアにしわが寄るときには、テンションを高め るために Hi に切り替えてください。



2 前面に移動し、メディア押さえ板のツマミを両側 から押さえたまま、メディア端の上まで移動します。

メディア押さえ板の三角穴の中央にメディアの端 が位置するように合わせます。

メディア押さえ板は、メディアの浮き上がりやメ ディア裁断面の毛羽がプリントヘッドに触れるのを 防ぎます。正しくセットしてください。



#### !重要

- メディアの厚さが 0.4mm 以上あるときは、メ ディア押さえ板を使用しないでください。メ ディア押さえ板がプリントヘッドに接触し、プ リントヘッドが破損することがあります。
- 必ず、メディアの両端がメディア押さえ板の三 角穴の中央に位置するように合わせてください。位置が正しくないと、印刷中にバンディン グ(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ) が生じる原因となります。
- メディア押さえ板を使わないときは、それぞれのメディア押さえ板をプラテンの左右の端に移動してください。
- 印刷を行ったときに、メディアの左右端が汚れるときはメディア押さえ板を使用しないでください。

23 前面カバーを閉め、左右のロックレバーを内側に 動かします。



- 24 画面でメディア情報を設定し、[OK] を押しま す。
  - ここでは以下の設定をします。
  - •メディア:印刷に使用するメディア設定
  - •ロール巻き方向:セットしたメディアの巻き仕様
  - メディア長さ:セットしたメディアの長さ
  - ・メディア検出:メディア幅の検出方法
     [メディア]は、以下のように設定します。

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 していないとき

一旦、未登録の番号を選択します。

未登録の番号はメディアタイプが設定されていない ため、メディアタイプを選択する画面が表示されま す。以下のようにセットしたメディアの坪量を目安 としてメディアタイプを選択してください。画面に 表示される各メディアタイプの坪量は、代表的な値 です。

メディアタイプ	坪量 (g/m <sup>2</sup> )
極薄	39 以下
薄手	40~56
中薄	57~89
厚手	90 以上

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 している/EMX ファイルをダウンロードして 登録している

登録したメディア番号を選択します。

[メディア検出]は、[メディア幅自動検出]の設 定をします。通常は [オン]のままにしてくださ い。

メディア検出の詳細は以下をご覧ください。 ∠3 「本体設定メニュー」154 ページ [OK]を押すと、セットしたメディアの検出等をす る動作が開始されます。

25 この後は画面の指示に従い、必要に応じてメディ ア先端を所定の位置まで送ります。

# 自動巻取りユニットの使い 方

自動巻取りユニットを使用すると、印刷後のメディアを 自動で巻き取りながら印刷できます。これにより無人運 転が効率よくできます。

本機の自動巻取りユニットは、以下のどちらかの方向で 巻き取ることができます。



内巻きは、印刷面を内側にして巻き取ります。通常は、 内巻きを推奨します。

外巻きは、印刷面を外側にして巻き取ります。

手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル



- メディア、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取り外しはマニュアルをご覧になり、正しく作業してください。
   メディアや紙管、巻き取った印刷物が落下するとけがをするおそれがあります。
- メディア搬送ユニット、自動巻取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。
   けがをするおそれがあります。
- ドライヤーの中に手を入れないでください。火傷の おそれがあります。

### 正しく巻き取るための注意点

正しくメディアを巻き取るために、以下の点に注意して ください。

- メディアと同じ幅の巻き取り紙管を使用することをお勧めします。メディア幅と異なる巻き取り紙管を使用すると、巻き取り紙管がたわんで正しく巻き取れないことがあります。
- メディアは、内巻きで巻き取ることをお勧めします。外巻きは、メディアが蛇行して巻きずれが大きくなることがあります。外巻きで正しく巻き取れないときは、内巻きで巻き取ってください。

- 36 インチ未満のメディアは、蛇行して正しく巻き取れないことがあります。
- 下図のような巻き取り紙管は取り付けないでください。
   巻き取りテンションが均一にならないため空回りなどによって、正しく巻き取れなかったり、印刷結果にバンディングが生じたりします。

端が削れている



潰れている



# 標準タイプの自動巻取りユニッ トの使い方

紙管の取り付け

### 準備するもの

- •メディアと同じ幅の巻き取り紙管
- 市販の粘着テープ

### 取り付け方

1 Auto スイッチを Off にします。



届いていない場合は、以下の手順でメディア先端を ロールホルダーに届かせます。

### 通常給紙手順

メディアの先端がロールホルダーに届くまでメディ ア操作スイッチの手前側を押し続けます。



#### !重要

メディアは、必ずメディア操作スイッチを押して 送り出してください。手で引き出すと、巻き取り 時にメディアがねじれる原因となります。

#### 巻き取り給紙手順

「メディアのセット方法」の手順16~18に従って、 先端がロールホルダーに届くまでメディアを引き出 します。

∠중 「メディアのセット方法」66ページ

3 ロールホルダー固定ネジを左右両側とも緩め、 ロールホルダーをメディアの幅よりも外側に移動 します。

ロールサポートが均等に配置されていないときは、 均等になるように移動します。



### !重要

左側のロールホルダーのハンドルの軸が見えてい ないときは、下図のようにハンドルが回らなくな るまで回します。ハンドルの軸が見えていない と、紙管を正しく取り付けられません。



4

右側のロールホルダーをメディア右端に合わせて 移動します。





### !重要

A の部分が隠れたら、それ以上はハンドルを回さ ないでください。押し込みすぎるとロールホル ダーが破損するおそれがあります。

ハンドルが回らなくなるまで回しても A の部分が 隠れないときは、ハンドルを巻き戻します。右側 のロールホルダー固定ネジを緩めて、手順 5 から やり直してください。

11 メディアの中央を 10~20cm 残して、左右とも 高さ 25cm 以上になるように角をカットします。

カットすると、巻き取り開始時にメディア左右の角 が折れて巻き込まれ、均等に巻き取れなくなる不具 合を防げます。





続いて、手順に応じて以下をご覧ください。 通常給紙手順 ∠☞「通常給紙手順の巻き取り方」83 ペー ジ

巻き取り給紙手順 🖉 「巻き取り給紙手順の巻き取り方」 85 ページ

### 通常給紙手順の巻き取り方

### 内巻き

 メディアの中央部をまっすぐ下に引っ張りながら 紙管の裏側から表側に回して、市販の粘着テープ で貼り付けます。



### !重要

メディアをぴんと張った状態で巻き取り紙管に貼 り付けてください。たるんだ状態で貼り付ける と、巻き取り時にメディアが蛇行する原因となり ます。

2 メディア操作スイッチの手前側を押し続けて、巻き取り紙管1周分程度メディアを送り出します。



3 Manual スイッチを と 個に押し続け、メディ アを紙管に 1 周巻き取らせます。







セットしたメディアが印刷面外巻きの場合は【」 を、印刷面内巻きの場合は【止】を押します。



b.プラテン上でメディアの中央を押さえながら手前 に動かして引き出し、前面でメディアをたるませま す。



c. Manual スイッチを 🖓 側に押し続けて、たる ませた分のメディアを紙管に巻き取ります。



### !重要

メディアを紙管に巻き取るときは、たるませた分 のみを巻き取ってください。たるませずに巻き取 ると、しわが発生するなどの不具合の原因となり ます。

- Auto スイッチを と Ca にセットします。 5 'a 👂 🗗
- メディアセットレバーを下げます。 6



7

前面と背面でメディアが歪みなく取り付けられた か確認します。

下図の囲みの部分のように、メディアの左右の張り が異なっていると、正しく巻き取れません。どちら かがたるんでいるときは、手順2からやり直してく ださい。

前面



背面(標準タイプのメディア搬送ユニット)





前面カバーを閉め、左右のロックレバーを内側に

11 画面でメディア情報を設定し、[OK]を押しま す。

ここでは以下の設定をします。

動かします。

- •メディア:印刷に使用するメディア設定
- ロール巻き方向:セットしたメディアの巻き仕様
- メディア長さ:セットしたメディアの長さ
- メディア検出:メディア幅の検出方法 [メディア]は、以下のように設定します。

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 していないとき

一旦、未登録の番号を選択します。

未登録の番号はメディアタイプが設定されていない ため、メディアタイプを選択する画面が表示されま す。以下のようにセットしたメディアの坪量を目安 としてメディアタイプを選択してください。画面に 表示される各メディアタイプの坪量は、代表的な値 です。

メディアタイプ	坪量(g/m <sup>2</sup> )
極薄	39 以下
薄手	40~56
中薄	57~89
厚手	90以上

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 している/EMX ファイルをダウンロードして 登録している

登録したメディア番号を選択します。

[メディア検出]は、[メディア幅自動検出]の設 定をします。通常は [オン] のままにしてくださ い。

メディア検出の詳細は以下をご覧ください。 △ ア「本体設定メニュー」154 ページ

[OK] を押すと、セットしたメディアの検出等をす る動作が開始されます。

### 外巻き



前面カバーが開いてることを確認します。

メディアセットレバーを上げます。



メディアの中央部をまっすぐ下に引っ張りなが 3 ら、市販の粘着テープで巻き取り紙管に貼り付け ます。



### !重要

メディアをぴんと張った状態で巻き取り紙管に貼 り付けてください。たるんだ状態で貼り付ける と、巻き取り時にメディアが蛇行する原因となり ます。

以下の手順を繰り返して、メディアを紙管に2周 4 分程度巻き取ります。

a.メディア操作ボタンを押し続けて、背面でメディ アを少したるませます。

セットしたメディアが印刷面外巻きの場合は【」 を、印刷面内巻きの場合は【止】を押します。



b.プラテン上でメディアの中央を押さえながら手前 に動かして引き出し、前面でメディアをたるませま す。



c. Manual スイッチを ( 🔓 側に押し続けて、たる ませた分のメディアを紙管に巻き取ります。



### !重要

メディアを紙管に巻き取るときは、たるませた分 のみを巻き取ってください。たるませずに巻き取 ると、しわが発生するなどの不具合の原因となり ます。

Auto スイッチを ( Ca にセットします。 5 





7

前面と背面でメディアが歪みなく取り付けられた か確認します。

下図の囲みの部分のように、メディアの左右の張り が異なっていると、正しく巻き取れません。どちら かがたるんでいるときは、手順2からやり直してく ださい。

前面



背面(標準タイプのメディア搬送ユニット)





10 前面カバーを閉め、左右のロックレバーを内側に 動かします。



11 画面でメディア情報を設定し、[OK] を押しま す。

ここでは以下の設定をします。

- •メディア:印刷に使用するメディア設定
- ロール巻き方向:セットしたメディアの巻き仕様
- メディア長さ:セットしたメディアの長さ

メディア検出:メディア幅の検出方法
 [メディア]は、以下のように設定します。

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 していないとき

一旦、未登録の番号を選択します。

未登録の番号はメディアタイプが設定されていない ため、メディアタイプを選択する画面が表示されま す。以下のようにセットしたメディアの坪量を目安 としてメディアタイプを選択してください。画面に 表示される各メディアタイプの坪量は、代表的な値 です。

メディアタイプ	坪量 (g/m <sup>2</sup> )
極薄	39 以下
薄手	40~56
中薄	57~89
厚手	90 以上

### セットしたメディア用にメディア設定を登録 している/EMX ファイルをダウンロードして 登録している

登録したメディア番号を選択します。

[メディア検出]は、[メディア幅自動検出]の設 定をします。通常は [オン]のままにしてくださ い。

メディア検出の詳細は以下をご覧ください。 ∠⑦「本体設定メニュー」154 ページ [OK] を押すと、セットしたメディアの検出等をす る動作が開始されます。

# 巻き取ったメディアの取り 外し方

メディアを交換するときは、以下の順番で作業をしてく ださい。

1. 【メディアカット時情報印刷】の設定をする。



2.メディアをカットする。



3.メディアを取り外す。

### メディアカット時情報印刷の設 定

事前に [メディアカット時情報印刷] を設定しておくと、 メディアをカットするときにメディア管理に役立つ情報 が印刷されるため便利です。

例えば[用紙残量情報]を[オン]にすると、メディア の残りの長さが印刷されます。取り外すメディアの残り の長さを印刷しておき、次回このメディアをセットする ときに印刷を見てメディア長さを入力すれば、正確な残 量管理に役立ちます。

メディアカット時情報印刷の詳細は以下をご覧ください。 Δ37「本体設定メニュー」154 ページ

# メディアのカット

### 

- ドライヤーは、高温になっているので注意して作業 してください。火傷のおそれがあります。
- ドライヤーの中に手を入れないでください。火傷の おそれがあります。
- メディアを切る際は、カッターなどの刃物で手や指 を切らないように注意してください。





左側のロールホルダーの固定ネジを緩めて、ロー

ルホルダーを引き抜きます。

3

ロールとロールサポートに手を挟まないように注意 してください。

# セットしたメディアの取り

メディアを交換するときなどに背面にセットしたメディ アを取り外すときは、以下の手順で作業をしてください。









5 背面に回り、Manual スイッチでメディアを巻き 取ります。



6 図の向きになるように Manual スイッチでスピン ドルを回して、両側のハンドルを外側に倒しま す。









7





メディアセットレバーを上げます。



背面に回りメディアの状態を確認します。

紙管にメディアが貼り付いている場合は、図のよう にハサミなどでメディアを切り離して次手順に進み ます。

貼り付いていない場合はそのまま次手順に進みま す。

### 標準タイプのメディア搬送ユニットの場合









以下の手順に従って、紙管を取り除きます。

標準タイプのメディア搬送ユニットの場合 「標準タイプのメディア搬送ユニットからの取り外 し」の手順6~14 ∠☞ 「標準タイプのメディア搬送ユニットからの取 り外し」93ページ

大容量タイプのメディア搬送ユニットの場合 「大容量タイプのメディア搬送ユニットからの取り 外し」の手順 6~8

△⑦「大容量タイプのメディア搬送ユニットからの 取り外し」95ページ

4 前面に回り、自動巻き取りユニットの Auto ス イッチを Off にします。





必要に応じて Manual スイッチを操作してメディ アを最後まで巻き取ります。





「メディアの取り外し」の手順に従って、ロール を取り除きます。

∠⑦「メディアの取り外し(標準タイプの自動巻取 りユニット)」92ページ



以降は画面の指示に従って新しいメディアをセットし、 自動巻き取りユニットにメディアを取り付けて印刷を再 開してください。 ∠☞「メディアのセット方法」66 ページ ∠중「自動巻取りユニットの使い方」80ページ

# 印刷前の確認

印刷品質を維持するために日常、印刷業務をスタートす るに当たり、以下の点検を行うことをお勧めします。

#### インク残量の確認

インク残量を確認し、限界値以下のインクカートリッジ があるときは交換してください。本機は印刷中にインク 残量が限界値以下になると、インクカートリッジを自動 で切り替えて印刷を継続します。

残量が限界値以下になったインクカートリッジは印刷を 継続しながら交換できます。

インク残量はホーム画面で確認できます。∠ℱ「画面の見 方と操作」20ページ

インクカートリッジの交換 🧷 「交換方法」122 ページ

#### プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルチェックを行うと、ノズルの目 詰まりをチェックができます。 印刷したチェックパターンにかすれや欠けがあるときは、 プリントヘッドのクリーニングを行ってください。 プリントヘッドのノズルチェック / 3 「チェックパターン の印刷方法」140 ページ ヘッドクリーニング / 3 「プリントヘッドのクリーニン グ」141 ページ

印刷調整

本メニューは、以下の場合に実行します。

本機に登録していない新規メディアを使うとき 本機へメディアをセット後に[一括自動調整]を行って ください。

ー括自動調整を行っても印刷結果にバンディング や粒状感が見られるとき

[プリントヘッドの位置調整]と[メディア送り調整] を手動で行ってください。 メディア設定を保存後に【高度な設定】を変更し たとき

大容量タイプのメディア搬送ユニットの荷重ス イッチを切り替えたとき

### 一括自動調整

パターンを印刷しながら、プリントヘッド位置とメディ ア送りの調整をします。 パターンの印刷で使用する最大メディア長の目安は、以 下の通りです。 約 600mm



印刷可能状態であることを確認して実際に使用す る状態にメディアをセットします。

自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠3 「メディアのセット方法」66 ページ ∠3 「自動巻取りユニットの使い方」80 ページ

[開始]を押します。

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。 調整が終了するまで、しばらくお待ちください。

### プリントヘッドの位置調整

### 自動

3

ー括自動調整のプリントヘッドの位置調整と同じ調整を します。 パターンの印刷で使用する最大メディア長の目安は、以

下の通りです。 約 300mm



印刷可能状態であることを確認して実際に使用す る状態にメディアをセットします。

自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠3 「メディアのセット方法」66 ページ ∠3 「自動巻取りユニットの使い方」80 ページ 2 鳥を押し、【メディア設定】 - 【印刷調整】 - 【プ リントヘッドの位置調整】 - 【自動】の順に押し ます。

### 3 [開始]を押します。

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。 調整が終了するまで、しばらくお待ちください。

### 手動

[手動(簡易)]と[手動(標準)]のどちらかを選択し て調整できます。

**手動(簡易)** 自動で調整できなかったとき、パターンを目視して短時 間で簡易に調整したいときに選択します。

#### **手動(標準)** パターンを目視して自動調整相当の調整をしたいときに

選択します。 パターンの印刷で使用する最大メディア長の目安は、以 下の通りです。 手動(簡易):約 50mm 手動(標準):約 150mm

#### 調整手順

- 1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用する状態にメディアをセットします。
  自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを巻き取り紙管に取り付けてください。
  ⑦「メディアのセット方法」66ページ
  ⑦「自動巻取りユニットの使い方」80ページ
- 2 鳥を押し、[メディア設定] [印刷調整] [プ リントヘッドの位置調整] の順に押します。
- 3 [手動(簡易)] と [手動(標準)] のどちらかを 押し、[開始] を押します。

調整パターンが印刷されます。印刷が終了するまで お待ちください。

4 印刷された調整パターンを確認します。 手動の種類により調整パターンのブロックが以下のように印刷されます。 手動(簡易): A~Dの4ブロック



00x600dpi -2.1pass	:約 300mm
00x600dpi -3.1pass	:約 200mm
00x600dpi -2.1pass	:約 300mm
00x600dpi -2.5pass	:約 250mm
00x600dpi -3.1pass	:約 200mm
00x600dpi -4.3pass	:約 200mm
00x1200dpi -5.0pass	:約 200mm
00x1200dpi -5.0pass HD	:約 200mm
200x1200dpi -9.0pass HD	:約 150mm

:約 450mm

:約 450mm

自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 \_중「メディアのセット方法」66ページ ∠了「自動巻取りユニットの使い方」80ページ

- ■を押し、[メディア設定] [印刷調整] [メ ディア送り調整]の順に押します。
- [自動(標準)] と [自動(詳細)] のどちらかを 押し、[開始]を押します。

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。 調整が終了するまで、しばらくお待ちください。 [自動(詳細)]を選んだ場合は、パスモードを選 択する画面が表示されます。印刷で使用するパス モードが選ばれていることを確認して [OK] を押し

[手動(標準)] と [手動(実測)] のどちらかを選択し

以下の場合に選択します。

- パターンを目視して短時間で簡易に調整したいとき

### 手動(実測)

以下の場合に選択します。

- 自動も手動(標準)の調整もできなかったとき
- •手動(標準)の調整を行っても印刷結果にバンディング が見られるとき
- 手動(標準)のパターンがインクのにじみなどで確認し にくい状態のとき

印刷長を正確に印刷したいとき
 パターンの印刷で使用する最大メディア長の目安は、以下の通りです。

- 手動(標準):約 100mm
- 手動(実測):約 600mm

#### 調整手順



印刷可能状態であることを確認して実際に使用す る状態にメディアをセットします。

自動巻取りユニットを使用するときは、メディアを 巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠☞「メディアのセット方法」66 ページ ∠☞「自動巻取りユニットの使い方」80 ページ

2 鳥を押し、【メディア設定】 - 【印刷調整】 - 【メ ディア送り調整】 - 【手動(標準)】の順に押し ます。

[開始] を押します。

調整パターンが印刷されます。印刷が終了するまで お待ちください。



3

印刷された調整パターンを確認します。

#### 手動(標準)を選択したとき

A と B の 2 グループの調整パターンが印刷されま す。各グループ内で最も重なりやずれがないパター ンを選びます。以下の場合は「-0.2%」を選びます。



重なりやずれが同等のパターンが並んだときは、手順5で中間の値を入力します。

#### 以下の場合は「-0.15%」と入力します。



全ての調整パターンに重なりやずれがあり1つに絞 り込めないときは、できるだけ重なりやずれが少な いパターンを選びます。再度手順2~5を行い、重 なりやずれがないパターンが印刷されるまで繰り返 します。

インクがにじむなどしてパターンを確認しにくい場 合は、一旦「0.0%」と入力します。

この場合は、まだメディア送りが調整されていません。以降の手順を行い手動(標準)調整を終了させ、改めて手動(実測)を行ってください。

#### 手動(実測)を選択したとき

0.5mm まで測れるスケールを使って、パターンの間 隔を測ってください。





#### 手動(標準)を選択したとき

A、B それぞれ、選択したパターンの下に印刷されて いる値を設定して[OK]を押します。

**手動(実測)を選択したとき** 手順4で測った値を設定して[OK]を押します。 調整が終了すると、ホーム画面に戻ります。

# 印刷可能領域

# メディアの左端・右端位置

本機が認識するメディア左端・右端は、メディア幅自動検出の設定により以下の通り異なります。 メディア幅自動検出 [オ : セットしたメディアの左右端を本機が自動検出します。 ン] メディア押さえ板を取り付けたときは、メディアの左右両端から 7mm 内側をメディア端



メディア押さえ板を正しく装着していないと、メディア端が正しく検出されません。 ∠3 「メディアのセット方法」66 ページ

メディア幅自動検出 [オ : プラテン手前のラベル(下図)の黒い四角の中央をメディア右端基準位置と認識します。 フ] メディア右端基準位置からメディア幅自動検出 [オフ] で設定した数値(300~1950)の 位置をメディア左端と認識します。



# 印刷可能領域と画像印刷領域

### • 用紙端情報印刷機能を使用しない場合

図のように印刷可能領域をすべてジョブの画像印刷領域として使用できます。



• 用紙端情報印刷機能を使用する場合

図のように画像印刷領域の左右が情報を印刷する分小さくなります。 情報の印刷に使用される領域は設定により異なります。ここでは以下の設定にして最も画像印刷領域が小さくなる例を 示しています。

- 用紙端情報印刷のイベントマーキングの印刷位置: 左右
- 用紙端情報印刷のノズルチェックパターンの印刷位置: 左右



B 印刷可能領域

А

- 画像印刷領域
- ノズルチェックパターン印刷領域
- イベントマーキング領域
- \* [メディア幅自動検出]の設定が [オフ]のときは、設定している値(300~1950mm)になります。 矢印はメディアの排出方向を示しています。
- ●~⑧の詳細は、下表の通りです。

位置	説明	設定有効範囲
❶ 後端 <sup>∗1、∗3</sup>	本機の設定メニューの [ページ間余白] で設定した値の半分の値です。メディアの搬送精度を保つため、設定値が 10mm 以下のときは 5mm になります。	5~499.5mm

位置	説明	設定有効範囲
❷ 先端 *1、*2、*3	[ページ間余白]で設定した値の半分の値です。 設定値が 10mm 以下のときは「設定値-5」の値になります。 [こすれ回避送り]がオンの場合は、設定値が 600mm 以下のときは 300mm に なります。	5mm 以上
❸ 右端*3、*4	[印刷開始位置]と[サイドマージン(右)]で設定した値の合計値です。 メーカー設定値は印刷開始位置が 0mm、サイドマージン(右)が 7mm です。 メディア押さえ板使用時は、7mm 内側をメディア端と認識するため 7mm 追加 された値が実際の余白となります。	3~1025mm
❹ 左端 <sup>*3、*4</sup>	[サイドマージン(左)]で設定した値です。メーカー設定値は 7mm です。 メディア押さえ板使用時は、7mm 内側をメディア端と認識するため 7mm 追加 された値が実際の余白となります。	3~25mm
❺ ノズルチェックパターン 印刷幅	[パターン選択]が[通常]の場合は 16mm になります。 [用紙幅節約]の場合は 4mm になります。	-
・ ノズルチェックパターン とイベントマーキングの間隔	3mm の固定値です。	-
	20mm の固定値です。	-
<ul> <li>ノズルチェックパターン/ イベントマーキングと画像の 間隔</li> </ul>	[記録位置]を[画像隣接]に設定した場合は、画像の右側の余白が[画像間余 白]で設定した値になります。 [メディア端]に設定した場合は、画像や他の設定内容により値が異なります。	0~999mm

- \*1 お使いの RIP の種類によっては、設定値と印刷結果の余白が異なる場合があります。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。
- \*2 本機の設定メニューの [余白微調整] で、-10mm から+10mm の範囲で余白を調整できます。
- \*3 お使いの RIP の種類によっては、RIP でも設定可能です。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。
- \*4 余白を設定する際は、以下の点を守ってください。
  - メディア押さえ板を取り付けるときは、余白を10mm以上に設定してください。それ以下に設定すると、メディア押さえ板の上に印刷されることがあります。
  - •印刷データ幅と左右両端の余白設定の合計が印刷可能領域を超えると、データの一部が印刷されません。

### **参考**

メディア幅自動検出を [オフ] に設定しているときは、以下の点を守らないと、メディアの左右にはみ出して印刷されることがあり ます。メディア外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。

- •印刷データ幅がセットしたメディア幅を超えないようにしてください。
- ・メディアを右端基準位置より左側にセットするときは、〔印刷開始位置〕の設定をメディアをセットした位置に合わせてください。
   △ア「本体設定メニュー」154ページ

メンテナンス

# メンテナンスの種類と実施時期

本機の印刷品質を維持するためには、清掃や消耗品の交換が必要です。 適切なメンテナンスを怠ると、印刷品質低下の原因となることがあります。以降をお読みになり、適切にメンテナンスを 行ってください。



実施時期	清掃箇所
毎日の作業開始時	● プラテン、メディア押さえ板、ドライヤー周辺 ②「毎日の清掃」111 ページ

実施時期	清掃箇所
操作パネルの画面に清掃を促すメッセージが 表示されたとき	<ul> <li>2 乾燥防止キャップ</li> <li>∠3 「乾燥防止キャップの清掃」115 ページ</li> </ul>
	手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル
	<ul> <li>●メディアクリーナー</li> <li>△3 「メディアクリーナーの清掃」114ページ</li> </ul>
以下の場合にプリントヘッドの汚れが確認されたとき	<ul> <li>● プリントヘッド周辺</li> <li>∠☞「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ</li> </ul>
<ul> <li>・メティア話まりか発生する</li> <li>・プリントヘッドのこすれが発生する</li> <li>・印刷結果が汚れる</li> </ul>	手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル
本機内部が見えにくくなったと感じるとき	<ul> <li>⑥ 前面カバー</li> <li>△ ⑦ 「前面カバーの清掃」 121 ページ</li> </ul>
内部照明が暗くなったと感じるとき	<ul> <li>● 内部照明</li> <li>□ ⑦ 「内部照明の清掃」120 ページ</li> </ul>
ヘッドインクリフレッシュを実行するとき	<ul> <li>● 吸引キャップの清掃</li> <li>△3 「吸引キャップの清掃」118 ページ</li> </ul>
	手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル



美施時期	交換箇所
操作パネルの画面にインクの残量警告が表示 されたとき	❶ インクカートリッジ ⊿? 「交換方法」122 ページ
操作パネルの画面に準備や交換を促すメッ セージが表示されたとき	<ul> <li>③ 廃インクボトル</li> <li>④ 「廃インク処理」130 ページ</li> <li>④ ワイパーロール</li> </ul>
	23 「ワイハーロールの父換」128 ヘーシ
操作パネルの画面に交換を促すメッセージが 表示されたとき(標準タイプのメディア搬送 ユニット、自動巻取りユニットの機種のみ)	❷ ロールホルダー ∠☞「ロールホルダーの交換」131 ページ
# その他のメンテナンス

実施時期	実施事項
操作パネルの画面にかくはんを促すメッセー	インクカートリッジのかくはん
ジが表示されたとき	∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
<ul> <li>ノズルが目詰まりしているか確認したいとき</li> <li>目詰まりしている色を確認したいとき</li> <li>水平方向のスジ/濃淡ムラ(バンディング)</li></ul>	ノズルの目詰まりチェック
が見られるとき	∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
ノズルの目詰まりチェックの結果、目詰まり	プリントヘッドのクリーニング
が確認されたとき	☞「プリントヘッドのクリーニング」141 ページ
1 カ月に 1 回	漏電ブレーカーの動作確認 ∠☞「漏電ブレーカーの動作確認」142 ページ

# 準備するもの

清掃や交換を始める前に、以下のものを準備してください。

付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。 インクカートリッジやメンテナンス用の交換パーツは、 本機専用のものをご用意ください。

△ 「消耗品とオプション」180ページ

手袋が終了したときは、市販のニトリル手袋をご用意く ださい。

#### 保護メガネ(市販品)

インクや洗浄液が目に入らないように保護します。

#### マスク(市販品)

インクや洗浄液が口や鼻に入らないように保護します。

#### クリーニングキット(本製品付属)

インク汚れを拭き取るときに使います。 以下の付属品がセットで入っています。



①洗浄液(1個)
 ②カップ(1個)
 ③ 手袋(16枚)
 ④ クリーニング棒(50本)
 使い方 ∠3 「洗浄液の使い方」113ページ

#### 金属またはプラスチック(PP・PE)製のトレイ (市販品)

清掃用具や取り外した消耗品、付属の容器に移した洗浄 液を置くのに使います。

#### メディアクリーナーブラシ(本製品付属)

メディアクリーナーの清掃で使用します。

#### **柔らかい布(市販品)** 前面カバー内部やドライヤー下部の清掃で使用します。 毛羽ゴミが出にくく、静電気が発生しにくいものをお使 いください。

# 作業時のご注意

清掃や交換作業は、以下の注意点を守って行ってくださ い。

### <u> 注</u>意

- インクカートリッジ、洗浄液、廃インクは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、
   マスクなどを着用してください。

インクや廃インク、洗浄液、グリスが皮膚に付着し たときや目や口に入ったときは、以下の処置をして ください。

- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相 談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管 に入ることがあり危険です。
- インクは飲まないでください。
- 清掃、ロールホルダー交換時は、本機からメディアを取り外してから作業を始めてください。
- 清掃の対象箇所以外の部品やベルト類、基板には絶対に 触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因 となります。
- クリーニング棒は、付属または消耗品のもの以外は使わないでください。毛羽ゴミの出るものを使うとプリントヘッドを破損します。
- クリーニング棒は、毎回新品を使用してください。一度 使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する 原因となります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が 付着し、プリントヘッドが破損することがあります。
- プリントヘッド周辺やキャップ周辺などの清掃には、指定の洗浄液以外は使わないでください。指定以外のものを使うと本機の故障や印刷品質低下の原因となります。
- ・作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃 がしてください。

清掃

## 毎日の清掃

プラテン上やメディア押さえ板に毛羽ゴミやホコリ、イ ンクが付着していると、ノズルの目詰まりやインクのボ 夕落ちの原因となります。

また、ドライヤー周辺のメディア経路上の汚れは印刷物 が汚れる原因となります。

きれいな状態で印刷が行えるように、毎日の作業開始前 に清掃することをお勧めします。



- ドライヤーは、高温になっているので注意して作業 してください。火傷のおそれがあります。
- ドライヤーの中に手を入れないでください。火傷の おそれがあります。
- 前面カバーやメンテナンスカバーを開閉するときは、
   手や指を挟まないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認 してから電源プラグをコンセントから抜きます。 電源プラグは2つとも抜きます。

2

電源プラグを抜いたあと1分程放置します。

3 左右のロックレバーを外側に動かし、前面カバー を開けます。



4 水に浸してよく絞った柔らかい布で、プラテンに 付着したインクや毛羽ゴミ、ホコリを拭き取りま す。

プラテンの溝に入り込んだ毛羽ゴミやホコリもきれ いに取り除いてください。



5 水に浸してよく絞った柔らかい布で、メディア押 さえ板の表面に付着した毛羽ゴミやホコリを拭き 取ります。



#### !重要

のり付きメディアを使用したときやインクが付着 したときは、次項の「のり付きメディアを使用し たとき・インクが付着したときのメディア押さえ 板の清掃」の手順に従って表裏両面を拭き取って ください。裏面にのりが固着したまま使用し続け ると、ヘッドこすれの原因になることがありま す。



3

薄めた中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布 で、メディア押さえ板の表裏両面に付着したのり やインクを拭き取ります。



4 汚れを拭き取ったら、プラテンの左側からメディ ア押さえ板を挿入します。

右側のメディア押さえ板も左側から挿入します。 挿入する際は、金属板の先端をプラテンに押し当て ながら、プラテン手前の角にツメを引っ掛けます。





5 メディア押さえ板の裏面の2箇所のツメが下図の ように確実に引っ掛かり、プラテンとの間に隙間 なく装着されていることを確認します。

①先端のツメ:プラテン奥の角 ②ツマミの裏側のツメ:プラテン手前の角



#### !重要

ツメが正しく引っ掛かっていない箇所があるとき は、手順4に戻って取り付け直してください。そ のまま使用すると、ヘッドが破損するおそれがあ ります。

6 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえたま ま、プラテンの左端と右端へ移動します。

ツマミを放すと、メディア押さえ板が固定されま す。



7 左

左側のメンテナンスカバーを閉めます。

# 洗浄液の使い方

洗浄液は、マニュアルで指示した清掃箇所に限り使用し てください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠중 「作業時のご注意」 110 ページ



クリーニングキットに付属の容器をトレイに載せ て洗浄液を約 10ml 注ぎます。



2 クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。

このとき、クリーニング棒から洗浄液が垂れないよ うに注意してください。



#### !重要

- •清掃に使った洗浄液を次回清掃時に使わないで ください。汚れた洗浄液を使うと、かえって汚 れが付着します。
- •洗浄液は、蓋をしっかり閉めて高温多湿、直射 日光を避けて常温で保管してください。
- •使用済みの洗浄液やクリーニング棒は、産業廃 棄物です。廃インクと同じ方法で廃棄してくだ さい。

∠⑦「使用済み消耗品の処分」144ページ

## メディアクリーナーの清掃

メディアクリーナーが汚れると、メディア表面のゴミや ホコリを十分に拭き取れないためノズルの目詰まりなど の不具合が発生するおそれがあります。 操作パネルの画面に「メディアクリーナーを清掃してく

ださい。清掃が終わったら [OK] を押してください。] と メッセージが表示されたら、本機に付属のメディアクリー ナーブラシで清掃してください。

画面のメッセージを確認し、背面に移動してメ ディアクリーナーを取り外します。

ツマミの両側を押しながら引き抜きます。





付属のブラシを使って表面のゴミやホコリを拭き 取ります。

ブラシ面には拭き取り方向があるので、ゴミやホコ リを拭き取れる方向に動かしてください。



(参考) ブラシの拭き取り方向は切り替えることができます。 3 清掃済みのメディアクリーナーを本機に取り付け ます。

ツマミを持ってカチッと音がするまで差し込みま す。



4 2 と 3 の手順を繰り返して全てのメディアクリー ナーを清掃します。

画面の [終了] を押します。

5

### 乾燥防止キャップの清掃

乾燥防止キャップは、清掃が必要になると画面に [乾燥 防止キャップを清掃してください。] というメッセージが 表示され、清掃対象のキャップが指示されます。 メッセージが表示されたら以下の手順に従って指示され たキャップのみ清掃してください。

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠37「作業時のご注意」110ページ !重要

クリーニング棒でキャップを拭き取るときは、キャッ プ内の穴の周辺は拭き取らないでください。洗浄液が 穴に入ってキャップが正常に動作しなくなるおそれが あります。



1 画面に [乾燥防止キャップを清掃してください。] と表示されたら、清掃するキャップを確認しま す。

図のように、清掃対象となるキャップが塗りつぶさ れて表示されます。



	Г Г
• 1	L L L
	L LI

開始]を押します。

プリントヘッドが右側へ移動します。



3 ロック解除レバーを下げながら左側のメンテナン

スカバーを開けます。

キャップに毛羽ゴミ、ホコリが付いていると き

クリーニング棒の先端で取り除いてください。



クリーニング棒を平らにして、キャップのフチを 拭き取ります。

キャップ内の穴の周辺は避けて拭き取ってくださ



7

クリーニング棒を縦にして、キャップの内側を拭 き取ります。

キャップ内の穴周辺は避けて、穴から反対側への方 向にのみクリーニング棒を動かして拭き取ってくだ さい。



新品の乾いたクリーニング棒で、キャップの外 8 周、フチ、内側に付いたインクや洗浄液を全て拭 き取ります。



下図のようにインクや洗浄液を残さず全て拭き取っ てください。インクや洗浄液が残っていると、ノズ ルの目詰まりが発生することがあります。



9 メンテナンスカバーを閉めて [終了] を押しま す。

プリントヘッドが通常位置に戻ります。

プリントヘッドが通常位置に戻ると、プリントヘッドの 汚れを確認する画面になります。 必要に応じてプリントヘッドの清掃を行ってください。 ☞「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ

使用済みのインククリーナーやクリーニング棒の廃棄 ∠3 「使用済み消耗品の処分」144 ページ

# 吸引キャップの清掃

吸引キャップは、ヘッドインクリフレッシュを実行する 前に清掃します。吸引キャップを清掃しないと、ヘッド インクリフレッシュの効果が十分に出ないことがありま す。ヘッドインクリフレッシュを実行するときは、以下 の手順で吸引キャップを清掃してください。



画面のメッセージを確認し、[開始]を押します。

3 ロック解除レバーを下げながら右側のメンテナン スカバーを開けます。



4 クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。 クリーニング棒、洗浄液とも新品をお使いください。

△ 「洗浄液の使い方」113ページ

5 クリーニング棒を縦にして、全てのキャップの外 周を拭き取ります。



6 クリーニング棒を平らにして、全てのキャップの フチを拭き取ります。



キャップの外周やフチにインク汚れや毛羽ゴミ、 ホコリが付着していないことを確認します。

汚れていなければ清掃終了です。 汚れが残っているときは手順 5、6 を繰り返して汚 れを拭き取ってください。



9 操作パネルの画面で [終了] を押します。

# プリントヘッド周辺の清掃

以下の不具合が発生した場合は、プリントヘッドを確認 してインクの固まりや毛羽ゴミ、ホコリが付いていると きは清掃をしてください。

- メディアが詰まる
- プリントヘッドがこすれる

•印刷結果が汚れる 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 △ ? 「作業時のご注意」 110 ページ

#### プリントヘッドを清掃位置に移動させます。 1 メディア詰まりの場合は、詰まったメディアを取り 除いた後に「メンテナンスカバーを開け、プリント ヘッド周辺が汚れているときは清掃してください。] と表示されたら [確認] を押します。 メディア詰まり以外の場合は、ホーム画面から を押し、[部品清掃] - [ヘッド周辺] の順に押し ます。

画面のメッセージを確認し、[開始]を押します。

3 プリントヘッドが右側に移動したことを確認し て、ロック解除レバーを下げながら右側のメンテ ナンスカバーを開けます。



プリントヘッドの汚れを確認します。 4

> 図の
>
> 部分に、固着したインクや毛羽ゴミ、ホ コリがないか確認します。 汚れている場合は次手順に進みます。 汚れていない場合は手順7に進みます。



5 クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。 クリーニング棒、洗浄液とも新品をお使いくださ

い。 △ ? 「洗浄液の使い方」 113 ページ

6	図の <mark>して</mark> 部分に固着したインクや毛羽ゴミ、ホ コリを拭き取ります。
	<ul> <li>・クリーニング棒が汚れたら、洗浄液ですすぎながら拭き取ってください。</li> <li>・クリーニング棒でインクの固まりを取り除いたときは、カップのフチでクリーニング棒に付着した固まりを取り除いてください。</li> </ul>
	インクの汚れは、図のようにプリントヘッドの金属 面が見えるようになるまで拭き取ってください。



7 メンテナンスカバーを閉めます。





# 内部照明の清掃

本機の前面カバー内とメンテナンスカバー内には、印刷 結果やメンテナンス箇所を確認しやすくするために照明 があります。照明の表面がインクミストで汚れると、照 度が落ちて確認しにくくなります。暗くなったと感じた ら、以下の手順で清掃してください。

# ⚠注意

前面カバーやメンテナンスカバーを開閉するときは、 手や指を挟まないよう注意してください。けがをする おそれがあります。

1 左右のロックレバーを外側に動かし、前面カバー を開けます。





前面カバー内の照明は全部で4箇所あります。すべ ての表面の汚れを拭き取ってください。



水拭きだけで落ちない汚れは、中性洗剤に浸してよ く絞った布で拭き取ってください。

3 汚れを拭き取ったら前面カバーを閉め、左右の ロックレバーを内側に動かします。



4 ロック解除レバーを下げながら左側のメンテナン スカバーを開けます。



5 図の箇所にある照明表面の汚れを、水に浸してよく絞った柔らかい布で拭き取ります。



水拭きだけで落ちない汚れは、中性洗剤に浸してよ く絞った布で拭き取ってください。



# 前面カバーの清掃

前面カバーはホコリやインクミスト等で汚れるため、そ のまま使い続けると内部が見えにくくなります。汚れた ら以下の手順で清掃してください。

### 

前面カバーやメンテナンスカバーを開閉するときは、 手や指を挟まないよう注意してください。けがをする おそれがあります。

1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認 してから電源プラグをコンセントから抜きます。

電源プラグは2つとも抜きます。



水に浸してよく絞った柔らかい布で前面カバーの 窓の汚れを拭き取ります。



水拭きだけで落ちない汚れは、中性洗剤に浸してよ く絞った布で拭き取ってください。



4

窓の裏面の汚れを拭き取ります。



水拭きだけで落ちない汚れは、中性洗剤に浸してよ く絞った布で拭き取ってください。 5 汚れを拭き取ったら前面カバーを閉め、左右の ロックレバーを内側に動かします。



# 消耗品の交換

# インクカートリッジの交換

インク残量が限界値以下のインクカートリッジは、速や かに新品と交換してください。インク残量はホーム画面 で確認できます。

∠☞「ホーム画面」20ページ

本機は1色あたり2個のインクカートリッジをセットす るため、使用していない方のインクカートリッジは印刷 中でも交換できます。

### 交換方法

#### !重要

 プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純 正品のインクカートリッジを使用することをお勧め します。純正品以外のものをご使用になりますと、 プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プ リンター本来の性能を発揮できない場合があります。
 純正品以外の品質や信頼性について保証できません。
 非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障 については、保証期間内であっても有償修理となり ます。

本機のインクカートリッジは、インクの特性上、沈降(成分が液の底に沈んでたまること)しやすくなっています。インクが沈降すると、濃淡ムラやノズルの目詰まりの原因となります。
 新品に交換するとき、および本機に装着後も定期的に取り外してインクカートリッジをかくはんしてく

ださい。

#### 開封とかくはん



新品のインクカートリッジを、インク供給孔の取 り出し部を上にして平らな場所に置きます。



2 取り出し部の破線に沿って手で切り、図の部分を 取り外します。



### !重要

破線に沿って切るときは、カッターは使わないで ください。内部の部品を傷つけ、インクが漏れる 原因となります。







交換



右側(オレンジ)のランプが点灯しているのが交換 が必要なインクカートリッジです。



2

コネクター両側のレバーを押しながら手前に引い て取り外し、インクカートリッジカバーの裏に置 きます。



#### !重要

コネクターはインクカートリッジから取り外した まま 30 分以上放置しないでください。インクが 乾燥して正常に動作しなくなるおそれがありま す。 3 使用済みインクカートリッジをインク供給ユニットから取り除きます。



4 かくはん済みのインクカートリッジの手掛け部に 穴を開けて持ち、インク供給孔がコネクター側に なる向きに置きます。

•10Lのインクカートリッジの場合







6 インクカートリッジカバーを起こします。



別の色のインクカートリッジも交換するときは、開 封、かくはん、交換の手順を繰り返します。

# ワイパーロールの交換

### 準備と交換時期

#### ワイパーロールの交換時期が近いことをお知らせ するメッセージが表示されたとき

直ちに新しいワイパーロールを手元に用意してください。 夜間稼動などのため、この段階で交換するときは、設定 メニューから [プリンターのお手入れ] - [メンテナンス パーツ交換] - [ワイパーロール交換] を実施して交換作 業を行ってください。[ワイパーロール交換]を実施せず に交換すると、ワイパーロールカウンターが正しく働か なくなります。

プリンターのお手入れ 🧬 「プリンターのお手入れメ ニュー」168ページ

#### ワイパーロールの交換時期になったことをお知ら せするメッセージが表示されたとき

次項をご覧になり、ワイパーロールを交換してください。 交換しないと印刷できません。 交換用のワイパーロールは、必ず本機専用のものをお選 びください。 ∠∽「消耗品とオプション」180ページ 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 △ ? 「作業時のご注意」 110 ページ

### 交換方法

- 画面のメッセージを確認し、[開始]を押します。
- ロック解除レバーを下げながら右側のメンテナン スカバーを開けます。



3 ロックレバーを引き、ワイパーユニットを斜め上 方向に取り出します。



4 7 ます。 Ð 6 W 5 左右のカバーを外側に開けます。 П TH J さい。 業してください。 TH á 6 軸とロールを持って外側に引き抜き、ワイパー ロールを取り外します。 R 左右のカバーを閉めます。 8 TH

平らな場所にワイパーユニットを図の向きに置き

TH

新しいワイパーロールを取り付けます。

ワイパーユニットの溝に軸を差し込み、カチッと音 がするまで内側に押し込みます。



ワイパーロールはたるまないように取り付けてくだ

大きくたるんでいるときは、たるみを取ってから作







ワイパーユニットを斜め上方向からプリンターに



画面のメッセージを確認し、[はい]を押します。

### 廃インク処理

11

### 準備と交換時期

#### 廃インクボトルの交換時期が近いことをお知らせ するメッセージが表示されたとき

直ちに新しい廃インクボトルを手元に用意してください。 夜間稼動などのため、この段階で廃インクボトルを交換 するときは、設定メニューから [廃インクボトル交換] を実施して交換作業を行ってください。「廃インクボトル 交換]を実施せずに交換すると、廃インクカウンターが 正しく働かなくなります。

プリンターのお手入れメニュー 28 「プリンターのお手入 れメニュー」168ページ 廃インクカウンター 2 「廃インクカウンターについて」 130 ページ

#### !重要

印刷中やヘッドクリーニング実行中は、画面に指示が ない限り、絶対に廃インクボトルを取り外さないでく ださい。廃インクが漏れることがあります。

#### 廃インクボトルの交換時期になったことをお知ら せするメッセージが表示されたとき

直ちに廃インクボトルを新品と交換してください。 交換方法 / ア「廃インクボトルの交換」130 ページ

## 廃インクカウンターについて

本機は、廃インクカウンターで廃インクの量をカウント し、累計が警告量に達するとメッセージでお知らせしま す。廃インクボトルの交換時期になったことをお知らせ するメッセージに従って新しい廃インクボトルに交換す ると、カウンターは自動的にクリアされます。 このメッセージが表示される前に交換するときは、設定 メニューの [廃インクボトル交換] を実行してください。 プリンターのお手入れメニュー 28 「プリンターのお手入 れメニュー」168ページ

### 廃インクボトルの交換

以降の手順に従って、交換作業を行います。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 △ ? 「作業時のご注意」 110 ページ

廃インクボトルをホルダーから取り出します。 1 図のように、廃インクボトルを傾けずに横方向に取 り出します。

2 新しい廃インクボトルの蓋を外します。

3 新しい廃インクボトルの口を廃インクチューブに 差し込んでから、ホルダーに設置します。



使用後の廃インクボトルはしっかり蓋をしてください。

#### !重要

- 必ず、廃インクチューブがボトルの口に差し込まれていることを確認してください。廃インクチューブがボトルから外れていると廃インクが周囲にこぼれます。
- 新しい廃インクボトルの蓋は、廃インクを廃棄 するときに必要となります。捨てずに保管して おいてください。

**4** 画面で [終了] を押します。

廃インクは別の容器に移し替えずに廃インクボトル ごと廃棄してください。

# ロールホルダーの交換

### 準備と交換時期

操作パネルの画面にロールホルダーの寿命をお知らせす るメッセージが表示されたら、新しいロールホルダーを 用意して、次項に従ってロールホルダーを交換してくだ さい。

画面のメッセージにかかわらず交換する場合は、設定メ ニューから [プリンターのお手入れ] - [メンテナンスパー ツ交換] - [搬送用ロールホルダー交換] または [巻取り 用ロールホルダー交換] を実施して交換作業を行ってく ださい。設定メニューから実施せずに交換すると、ロー ルホルダーカウンターが正しく働かなくなります。

#### 準備するもの

- 新品のロールホルダー
- 本機に付属の六角レンチ(搬送用ロールホルダー交換時)
- 市販のプラスドライバー(巻取り用ロールホルダー交換時)

### 搬送用ロールホルダーの交換方法

メディア搬送ユニットにメディアがセットされて ないことを確認します。

メディアがセットしてあるときは取り外します。 ∠3 「セットしたメディアの取り外し方」93ページ







5 六角レンチを使って、図のネジの頭部が 5mm 程 新品のロールホルダーを外側から差し込みます。 8 度浮くまで緩めます。 9 6の手順で引き抜いた部品を差し込みます。 6 ネジを周囲のゴム部品ごと上に引き抜きます。 10 六角レンチを使って、頭部の浮きがなくなるまで ネジを締めます。 ロールホルダーを外側に引き抜きます。 7





13 画面で[終了]を押します。 ロールホルダーのカウンターがリセットされます。

### 巻取り用ロールホルダーの交換方法

1 自動巻き取りユニットにメディアがないことを確 認します。

メディアがあるときは取り外します。 *C* 「巻き取ったメディアの取り外し方」91 ページ

2 ケーブルをクランプから外します。







9	ケーブルを2本とも本機に接続します。



11 画面で [終了] を押します。 ロールホルダーのカウンターがリセットされます。

# その他のメンテナンス

# 

インクカートリッジを本機に装着後は、以下の頻度で操 作パネルの画面にかくはん時期をお知らせするメッセー ジが表示されます。

•高濃度ブラックインク:1週間に1度

•その他のインク:3週間に1度

メッセージが表示されたら、速やかにインクカートリッ ジを取り外してかくはんしてください。 装着後のかくはん方法は、開封時とは異なります。以下 の手順に従ってかくはんしてください。

1 本機の電源が入っていることを確認して、かくは んするインクカートリッジのインクカートリッジ カバーを手前に倒します。

左側(青)のランプが点滅しているのがかくはんが 必要なインクカートリッジです。





す。

3 インクカートリッジをインク供給ユニットから取 り外し、平らな場所にインク供給孔が側面になる ように置きます。



•10Lのインクカートリッジの場合



• 3L のインクカートリッジの場合



4 インクカートリッジの長辺方向に約 10cm の幅で 3回往復させます。

1秒間で1往復の速さで動かしてください。





Х3





8 インクカートリッジカバーを起こします。



別の色のインクカートリッジもかくはんするとき は、同じ手順を繰り返します。

# ノズルの目詰まりチェック

良好な印刷品質を維持するために、ノズルの目詰まりを チェックしてから印刷することをお勧めします。

### 目詰まりチェックの種類

ノズルの目詰まりをチェックするには、以下の3通りの 方法があります。

#### 任意にチェックパターンを印刷する。

印刷の前に目詰まりがないか確認したいときや印刷結果 にスジやムラが見られるときなど必要に応じてチェック パターンを印刷します。印刷されたチェックパターンを 目視で確認してノズルの目詰まりがあるか確認します。 チェックパターンの印刷方法は、以下をご覧ください。 ∠ ア「チェックパターンの印刷方法」140ページ

セットしているメディア幅によっては、一度パターン印 刷した余白にパターンを並べて印刷できるのでメディア の使用量を節約できます。

#### 用紙端情報印刷のノズルチェックパターン印刷を 設定する。

印刷時にメディアの左右端にチェックパターンを印刷し ます。チェックパターンを目視で確認することで、印刷 中にノズルの目詰まりを確認できます。 △ ⑦ 「本体設定メニュー」 154 ページ

#### ページ間ノズルチェックパターン印刷を設定す る。

設定した実行タイミングごとにチェックパターンを印刷 します。チェックパターンを目視で確認することで、 チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを 判断します。

実行タイミングは、印刷長、ページ数、印刷時間のいず れかで設定できます。

△ 「本体設定メニュー」 154 ページ

### チェックパターンの印刷方法

印刷可能状態であることを確認してホーム画面か ら骨を押します。

プリンターのお手入れメニューが表示されます。

[プリントヘッドのノズルチェック]を押し、節 2 約モードと印刷位置を設定して [開始] を押しま す。

節約モードをオンにすると、チェックパターンの印 刷長が短くなるためメディア使用量が少なくなりま す。

セットしているメディア幅によっては印刷位置を設 定できます。印刷位置の設定により、一度パターン 印刷した余白にパターンを並べて印刷できるのでメ ディアの使用量を節約できます。並べて印刷する場 合は、メディア操作ボタンを押してパターンを印刷 する位置までメディアを巻き戻してください。 並べて印刷できる回数は、節約モード、セットして いるメディア幅、余白の設定により異なりますが、 目安として以下の回数になります。

#### 節約モードがオフの場合

SC-F11050H/SC-F10050H :

- 64 インチ以上~76 インチ未満のとき:右、中央 右、中央左の最大3回まで並べて印刷できます。
- •43 インチ以上~64 インチ未満のとき:右と中央 右に2回まで並べて印刷できます。
- メディア幅 43 インチ未満のときとメディア幅自 動検出をオフに設定しているとき:並べて印刷で きません。

SC-F11050/SC-F10050:

 62 インチ以上~76 インチ未満のとき:右、中央 右、中央左、左の最大4回まで並べて印刷できま す。

- •47 インチ以上~62 インチ未満のとき:右、中央 右、中央左の最大 3 回まで並べて印刷できます。
- •32 インチ以上~47 インチ未満のとき:右と中央 右に2回まで並べて印刷できます。
- メディア幅 32 インチ未満のときとメディア幅自 動検出をオフに設定しているとき:並べて印刷で きません。

#### 節約モードがオンの場合

SC-F11050H/SC-F10050H :

- •75 インチ以上~76 インチ未満のとき:右と中央 右に 2 回まで並べて印刷できます。
- メディア幅 75 インチ未満のときとメディア幅自 動検出をオフに設定しているとき:並べて印刷で きません。

SC-F11050/SC-F10050:

- •53 インチ以上~76 インチ未満のとき:右と中央 右に2回まで並べて印刷できます。
- メディア幅 53 インチ未満のときとメディア幅自 動検出をオフに設定しているとき:並べて印刷で きません。

[開始]を押すとチェックパターンが印刷されま す。

必要に応じてメディアをカットして印刷された チェックパターンを確認します。

#### 目詰まりしていないときの例


チェックパターンが欠けていないときは [OK] を押 してください。プリンターのお手入れ画面に戻りま す。

#### 目詰まりしているときの例

F	 
⊢ <u> </u>	 

チェックパターンが欠けているときは、[NG]を押 してプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

△ プ「プリントヘッドのクリーニング」141 ページ

#### !重要

必ず全色のノズルの目詰まりを解消してから使用 を再開してください。再開後の印刷で使用しない 色でも目詰まりしたまま使い続けると、目詰まり が解消できなくなります。

## プリントヘッドのクリーニング

### クリーニングの種類

プリントヘッドのクリーニングは、大きく以下の 3 つに 分けられます。

#### 任意にヘッドクリーニングを実施する。

印刷されたチェックパターンにかすれや欠けがあるとき は、ヘッドクリーニングを行います。 ヘッドクリーニングは印刷の途中でも、印刷を一時停止 (ポーズ)すれば行えます。ただし、印刷再開時に印刷 の乱れが生じることがあります。 ヘッドクリーニングの実施方法は、以下をご覧ください。

△⑦「クリーニングの方法」141ページ

#### 定期クリーニングを設定する。

メンテナンス設定の定期クリーニングをオンにすると、 ノズル目詰まりの予防手段として定期的にヘッドクリー ニングを実施します。頻度は印刷時間、印刷ページ数、 印刷長のいずれかで設定します。

∠☞「プリンターのお手入れメニュー」168 ページ

#### 保守クリーニング(非稼動時)を設定する。

メンテナンス設定の保守クリーニング(非稼動時)をオ ンにすると、プリントヘッドを良好な状態に保つために 一定時間が経過すると自動でヘッドクリーニングが実施 されます。

∠☞「プリンターのお手入れメニュー」168 ページ

### クリーニングの方法

プリントヘッドのクリーニングには、以下の種類があり ます。

- おまかせクリーニング
   検出されたノズルの目詰まり具合に応じて、レベルを自動で変えてクリーニングします。
- クリーニング(弱)、クリーニング(中)、クリーニング
   (強)

3段階のレベルから選択してクリーニングします。

ヘッドインクリフレッシュ
 吸引キャップのインク吸引機能と合わせた強力なクリーニングをします。

最初は、おまかせクリーニングを実施してください。実施後に目詰まりが解消されないときはクリーニング(弱)、 クリーニング(中)、クリーニング(強)の順に、目詰まりが解消されるまで実施してください。

ヘッドインクリフレッシュは、クリーニング(強)を実施しても大きな目詰まりが複数見られる場合に実施します。ヘッドインクリフレッシュを実施するときは吸引 キャップの清掃が必要で、クリーニング動作も長時間に なるため、上記のような不具合がある場合に実施してく ださい。



プリンターのお手入れメニューが表示されます。

2 [プリントヘッドのクリーニング]を押します。

- クリーニング方法を選択します。
   最初は、[おまかせクリーニング]を選択します。
   2回目以降は [クリーニング(弱)] [クリーニング(中)] [クリーニング(強)] の順に選択します。
- 4 ヘッドクリーニングが開始されます。 ヘッドクリーニングが終了すると、クリーニング結 果のメッセージが表示されます。
- 5 メッセージの内容を確認し、[OK]を押します。

目詰まりが解消されたとき 通常の作業を再開してください。

#### 目詰まりが解消されないとき

手順1に戻ってクリーニング(弱)を実施します。 クリーニング(弱)を実施以降はクリーニングのレ ベルを一つ上げて実施します。

#### [クリーニング (強)]を実施してもノズル の目詰まりが解消されないとき

プリントヘッドや乾燥防止キャップ周辺が汚れてい るおそれがあります。プリントヘッドや乾燥防止 キャップ周辺を清掃してください。大きな目詰まり が複数見られる場合は、合わせてヘッドインクリフ レッシュを実施してください。

- ∠중「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ
- ∠⑦「乾燥防止キャップの清掃」115ページ
- △ ア「プリンターのお手入れメニュー」168ページ

### 漏電ブレーカーの動作確認

漏電ブレーカーは、本機に漏電が起こったときに電気回 路を自動的に遮断します。1カ月に1回程度、両方の漏電 ブレーカーとも以下の手順で動作確認をしてください。 ブレーカーは予告なしに変更または削除することがあり ます。トリップボタンやテストボタンの位置、ブレーカー の表記が多少変わっても操作の手順は同じです。

#### !重要

漏電ブレーカーを使用して電源を切らないでください。 本機が正常に動作しなくなるおそれがあります。

1 本機の電源を切り、漏電ブレーカーのカバーを開 けます。

電源プラグはコンセントに接続したままにしてくだ さい。また、漏電ブレーカーの動作確認時はアース 線の接続が必要です。アース線については「安全上 のご注意」を確認してください。





2 一方の漏電ブレーカーのトリップボタンを、ボー ルペンなど先の細いもので押します。

ブレーカースイッチが ON と OFF の中間の位置にな れば正常です。



3 正常に動作したら、ブレーカースイッチを一度 OFF にしてから ON に戻します。



4 テストボタンを押します。

> 漏電確認窓が突起し、ブレーカースイッチが ON と OFF の中間の位置になれば正常です。



正常に動作したら、ブレーカースイッチを一度 5 OFF にしてから ON に戻します。





異常がある場合は、お買い求めの販売店またはエプ ソンサービスコールセンターに連絡してください。

# 使用済み消耗品の処分

### 廃棄

使用済みの以下のインク付着物は産業廃棄物です。

- •インクカートリッジ
- クリーニング棒
- •洗浄液
- 廃インク
- 廃インクボトル
- ワイパーロール
- •印刷後のメディア

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令 に従って廃棄してください。委託時には、製品安全デー タシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。 製品安全データシートは、エプソンのウェブサイト (www.epson.jp)からダウンロードできます。
## 操作パネルのメニュー

## 設定メニュー一覧

設定メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

#### 本体設定

各項目の詳細 ∠중 「本体設定メニュー」 154 ページ

	設定項目	設定値	
基本	基本設定		
Ī	画面の明るさ設定	1~9	
Ī	音の設定		
	操作音	0~3	
	通知音	0~3	
	正常終了音	0~3	
	注意音		
	音量	0~3	
	繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
	エラー音		
	音量	0~3	
	繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
	音の種類	パターン 1、パターン 2	
	スリープ移行時間設定	1~240分	
スリープ復帰方法			
	タッチパネルで復帰	する、しない、時間指定	
E			
	日付/時刻		

設定項目	設定値
時差	-12:45~+13:45
言語選択/Language	日本語、English、French、Italian、German、Portuguese、Spanish、 Dutch、Russian、Turkish、Korean、Simplified Chinese、Traditional Chinese
背景色設定	グレー、ブラック、ホワイト
キーボード	QWERTY、AZERTY、QWERTZ
単位設定	
長さ単位	m、ft/in
温度単位	°C、°F

設定項目	設定値	
プリンター設定		
余白		
サイドマージン (右)	3~25mm	
サイドマージン (左)	3~25mm	
ページ間余白	0~999mm	
余白微調整	-10~+10mm	
印刷開始位置	0~1000mm	
こすれ回避送り	オン、オフ	
ジョブ連結印刷	オン、オフ	
用紙端情報印刷		
オフ		
オン		
画像間余白	5~999mm	
記録位置	画像隣接、メディア端	
イベントマーキング		
オフ		
オン		
印刷位置	左、右、左右	
ノズルチェックパターン印刷		
パターン選択	印刷しない、通常、用紙幅節約	
印刷位置	左、右、左右	
インク濃度	標準、濃い	
メディア検出		
メディア幅自動検出		
オン		
オフ	300.0~1950.0mm	

設定項目	設定値	
こすれ検出時の動作	即停止、連続検出で停止、印刷継続	
ページ間ノズルチェックパターン印刷		
オン		
実行タイミング		
印刷長	1~9999メートル	
ページ数	1~9999 ページ毎	
印刷時間	1~9999分	
ジョブ中実行	オン、オフ	
パターン種類	節約、通常	
オフ		
メディアカット時情報印刷		
用紙残量情報	オン、オフ	
印刷情報	オン、オフ	
ヒーターオフ移行時間設定	0~30分	
内部照明	自動、手動	
特殊設定	オン、オフ	
初期設定に戻す	ネットワーク設定、全て初期化	
メンテナンス設定		
クリーニング設定		
ノズル抜け判定閾値	1~50	
最大リトライ回数	0、1、2	
メンテナンスタイミング	ジョブ間、検出時	
ノズル抜け補完設定	する、しない	
定期クリーニング		
オン		
印刷時間	1~9999分	
印刷ページ数	1~9999 ページ毎	
印刷長	1~9999メートル	
オフ		
ノズル抜け判定閾値到達時のメンテナンス	印刷停止、通知のみ、自動メンテナンスする	

設定項目	設定値
保守クリーニング(非稼働時)	
オン	
実行間隔	1~240 時間
オフ	
ネットワーク設定	
ネットワーク情報	有線接続状態、ステータスシート印刷
詳細設定	
デバイス名	
ТСР/ІР	
プロキシサーバー	
IPv6 アドレス	有効、無効
Link Speed & Duplex	自動、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex、1000BASE-T Full Duplex
HTTP を HTTPS にリダイレクト	有効、無効
IPsec/IP フィルタリングの無効化	
IEEE802.1X の無効化	

#### メディア設定

#### 各項目の詳細 🧷 「メディア設定メニュー」162 ページ

設定項目	設定値	
現在の設定		
メディア	01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX	
メディアタイプ		
メディア幅		
パスモード		
高度な設定		
印刷調整		
一括自動調整		
プリントヘッドの位置調整	自動、手動(簡易)、手動(標準)	
メディア送り調整	自動(標準)、自動(詳細)、手動(標準)、手動(実測)	

設定項目	設定値	
登録メディア管理		
01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX		
登録名称の変更		
メディアタイプ	極薄 30g/m <sup>2</sup> 、薄手 50g/m <sup>2</sup> 、中薄 70g/m <sup>2</sup> 、厚手 120g/m <sup>2</sup>	
パスモード	300x600dpi -1.1pass、300x600dpi -1.5pass、300x600dpi -2.1pass、 300x600dpi -3.1pass、600x600dpi -2.1pass、600x600dpi -2.5pass、 600x600dpi -3.1pass、600x600dpi -4.3pass、600x1200dpi -5.0pass、 600x1200dpi -5.0pass HD、1200x1200dpi -9.0pass HD	
高度な設定		
ドライヤー		
ヒーター	オン、オフ	
ヒーター温度		
300x600dpi -1.1pass	50~110°C	
300x600dpi -1.5pass	50~110°C	
300x600dpi -2.1pass	50~110°C	
300x600dpi -3.1pass	50∼110℃	
600x600dpi -2.1pass	50∼110℃	
600x600dpi -2.5pass	50~110°C	
600x600dpi -3.1pass	50~110°C	
600x600dpi -4.3pass	50~110°C	
600x1200dpi -5.0pass	50~110°C	
600x1200dpi -5.0pass HD	50∼110℃	
1200x1200dpi -9.0pass HD	50∼110℃	
送風モード	オフ、弱、強	
乾燥動作	自動、乾燥時間設定に従う	

設定項目	設定値
乾燥時間	
300x600dpi -1.1pass	0~200sec
300x600dpi -1.5pass	0~200sec
300x600dpi -2.1pass	0~200sec
300x600dpi -3.1pass	0~200sec
600x600dpi -2.1pass	0~200sec
600x600dpi -2.5pass	0~200sec
600x600dpi -3.1pass	0~200sec
600x600dpi -4.3pass	0~200sec
600x1200dpi -5.0pass	0~200sec
600x1200dpi -5.0pass HD	0~200sec
1200x1200dpi -9.0pass HD	0~200sec
印刷後の乾燥送り	オフ、オン
プラテンギャップ	
1.7	
2.0	
2.5	

設定項目	設定値
搬送テンション	Lv1~Lv4
吸着力	Lv0~Lv10
メディア送り速度制限	オン、オフ
加圧ローラー荷重	弱、標準
斜め給紙軽減	オン、オフ
貼り付き防止	オン、オフ
巻き取りテンション	
300x600dpi -1.1pass	Lv1~Lv9
300x600dpi -1.5pass	Lv1~Lv9
300x600dpi -2.1pass	Lv1~Lv9
300x600dpi -3.1pass	Lv1~Lv9
600x600dpi -2.1pass	Lv1~Lv9
600x600dpi -2.5pass	Lv1~Lv9
600x600dpi -3.1pass	Lv1~Lv9
600x600dpi -4.3pass	Lv1~Lv9
600x1200dpi -5.0pass	Lv1~Lv9
600x1200dpi -5.0pass HD	Lv1~Lv9
1200x1200dpi -9.0pass HD	Lv1~Lv9
画質調整禁止温度	0~50℃
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
残量管理	オン、オフ
残量	1.0~9999.9m
残量警告	1.0~999.5m
印刷長管理	
自動リセット	オフ、ジョブごと
手動リセット	

#### プリンターのお手入れ

各項目の詳細 🧷 「プリンターのお手入れメニュー」168 ページ

	設定項目	設定値
プリントヘッドのノズルチェック		
	節約モード	オン、オフ
	印刷位置	右、中央右、中央左、左

設定項目	設定値
プリントヘッドのクリーニング	おまかせクリーニング、クリーニング(弱)、クリーニング(中)、ク リーニング(強)、ヘッドインクリフレッシュ
部品清掃	乾燥防止キャップ、ヘッド周辺、吸引キャップ、メディアクリーナー
ノズル制限	オン、オフ
廃インクボトル交換	
メンテナンスパーツ交換	ワイパーロール交換、搬送用ロールホルダー交換、巻取り用ロールホ ルダー交換

#### 消耗品情報

```
メニューの詳細 🦙 「消耗品情報メニュー」 169 ページ
```

設定項目	設定値	
インク/廃インクボトル		
その他		

#### 交換部品情報

メニューの詳細 🧷 「交換部品情報メニュー」170 ページ

設定項目	設定値	
インク供給ポンプ		
乾燥防止キャップ駆動部		
クリーニング用ポンプ		
布ワイパー駆動ユニット		
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		

#### 情報確認

メニューの詳細 🖉 「情報確認メニュー」170 ページ

設定項目	設定値
ファームウェアバージョン	
プリンター名	
フェータルエラー履歴	
稼働実績	総印刷面積、総メディア送り量、総キャリッジパス数

## 設定メニューの説明

## 本体設定メニュー

\*はメーカー設定値です。

	設定項目	設定値	説明
į	基本設定		
	画面の明るさ設定	1~9 (9*)	操作パネルの画面の明るさを調整します。
	音の設定		
	操作音	0~3 (1*)	電源ボタンや操作パネルの画面を操作したときの音の大きさを設定します。
	通知音	0~3 (2*)	カバーやメディアセットレバーなどのハードウェア操作をしたときの音の大 きさを設定します。
	正常終了音	0~3 (3*)	ジョブの印刷やメンテナンス動作が終了したときの音の大きさを設定しま す。
	注意音		消耗品の交換時期をお知らせするときの音の大きさと繰り返しを設定しま オ
	音量	0~3 (2*)	9°
	繰り返し鳴動	しない*	
		停止されるまで	
	エラー音		印刷中に印刷を継続できないエラーが発生したときの音の大きさと繰り返した設定します
	音量	0~3 (3*)	
	繰り返し鳴動	しない	
		停止されるまで*	
	音の種類	パターン 1*	音の種類を設定します。本機の設置環境に合わせて聞き取りやすい音に設定 できます
		パターン 2	

#### 操作パネルのメニュー

設定項目	設定値	説明
スリーブ移行時間設定	1~240 (15*)	ヒーターがオフでエラーが発生していない状態で、設定した時間印刷ジョブ の受信がないとスリープモードになります。スリープモードになると、操作 パネルの画面表示、内部の光学センサーや照明がオフになります。 操作パネルの画面を押すと、画面表示が復帰します。スリープモードが解除 され通常の状態に復帰するのは、印刷ジョブを受信したり、メディアセット レバーを操作するなど、ハードウェア動作を伴う操作をしたときです。 スリープモードを解除して、すぐにヒーターの予熱を開始したいときはホー ム画面の [予熱開始] を押します。
スリープ復帰方法		
タッチパネルで復帰	する*	タッチパネル画面の操作でスリープモードから復帰する方法を設定します。
	しない	[9 る] Cは回回床FFにより後端しより。 [しない] に設定すると画面操作では復帰せず、電源ボタンを押すことによ り復帰します。
	時間指定	[時間指定]を設定すると、[する] / [しない] を指定時刻で切り替えるこ とができます。
日時/時刻設定		
日付/時刻		内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した日時はホーム画面に表示され ます。また、ジョブ履歴や Epson Edge Dashboard でプリンターステータス を表示させるときにも使用されます。

	設定項目	設定値	説明
	時差	-12:45~+13:45	協定世界時(UTC)との時差を 15 分刻みで設定します。時差があるネット ワーク環境で本機を管理するときなどに必要に応じて設定します。
	言語選択/Language	日本語*	操作パネルの画面の表記言語を設定します。
		English	
		French	
		Italian	
		German	
		Portuguese	
		Spanish	
		Dutch	
		Russian	
		Turkish	
		Korean	
		Simplified Chinese	
		Traditional Chinese	
	背景色設定	グレー	操作パネルの画面の配色を設定します。本機を設置している環境に応じて見 やすい配合に設定できます。
		ブラック*	
		ホワイト	
	キーボード	QWERTY*	メディア設定の登録名称を入力するときなどに表示される文字入力画面の キー配列を選択します
		AZERTY	
		QWERTZ	
	単位設定		
	長さ単位	m*	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を設定しま オ
		ft/in	و <del>ب</del> ا ب
	温度単位 ℃* °F	°C *	操作パネルの画面の表記で使用する温度の単位を設定します。
		°F	

設定項目	設定値	説明
プリンター設定		
余白		
サイドマージン(右)	3~25mm (7*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア右端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ∠☞「印刷可能領域」102 ページ
サイドマージン(左)	3~25mm (7*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア左端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ☞「印刷可能領域」102 ページ
ページ間余白	0~999mm (10*)	印刷ページ間の余白を設定します。 300mm 未満に設定したい場合は、こすれ回避送りをオフにしてください。
余白微調整	-10~+10mm (0*)	印刷ページ間の余白を詰めることができます。一度補正を実施してもお使い のメディアや環境によっては、余白の大きさが変わることがあります。 +方向の数値を大きくすると余白が大きくなり、-方向の数値を小さくすると 余白が小さくなります。 ∠3 「印刷可能領域」102 ページ
印刷開始位置	0~1000mm (0*)	メディア幅の中央よりに印刷したいなど、[サイドマージン(右)]の設定値 よりも左に寄せて印刷したいときなどに設定します。メディア右端から[印 刷開始位置]で設定した値が余白となります。[サイドマージン(右)]を設 定していると、そこからさらに[サイドマージン(右)]で設定した値が余 白となります。詳細は以下をご覧ください。 ☞ 「印刷可能領域」102 ページ
こすれ回避送り	オン* オフ	通常は[オン]のまま使用します。 [オン]ではジョブの印刷が連続しないときにメディアを 300mm 送り、し わの部分を避けて印刷します。
ジョブ連結印刷	オン	[オン] にすると、連続する印刷ジョブ間でメディア送り、乾燥、巻き戻し
	オフ*	動作を行わずに次のジョブの印刷を開始します。ジョブ間の動作がない分印 刷時間が短くなります。

設定項目	設定値	説明
用紙端情報印刷		
オフ*		[オン]にするとメディアの端にマークやノズルチェックパターンが印刷さ れるため、印刷品質を確認しやすくなります。
オン	オン	画像間余白
画像間余白	5~999mm(5*)	マークやチェックパターンと画像との間隔を設定します。
記録位置	画像隣接*	記録位置: 「画像隣接」にすると、画像端を基準にして画像間余白の間隔を空けた位置
	メディア端	に印刷されます。[メディア端] にすると、メディア端を基準にした位置に 印刷されます。
イベントマーキング		イベントマーキング: [オン]にすると印刷中に印刷品質に影響のある現象が発生したときに、 マークを印刷します。印刷中や印刷後に画質劣化箇所を発見しやすくなりま オ
オン	r	す。 マークを印刷する現象は以下の通りです。
印刷位置	左	<ul> <li>ノズルの目詰まり状態の変化:印刷開始時からノズルの目詰まり状態が変わったとき</li> </ul>
	右	<ul> <li>ヘッドクリーニング:手動によるヘッドクリーニングが実行されたとき</li> </ul>
	左右	<ul> <li>自動ヘッドクリーニング:自動ヘッドクリーニングが実行されたとき</li> <li>ヘッドスオロ:プレントヘッドトメディアのスオロが検出されたとき</li> </ul>
ノズルチェックパター	ーン印刷	•一時停止:印刷を一時停止したとき
パターン選択	印刷しない	
	通常*	「山利位置」でマークを催認しやすい位置に設定します。
	用紙幅節約	ノスルチェッジハターノロ向。 パターン選択を [通常] か [用紙幅節約] にすると、印刷中にノズルチェックパターンたEIRU 続けます。印刷ジューゴが連続しているときや思いジューゴ
印刷位置	左*	を印刷しているときに、印刷中にノズルの目詰まりが発生しているかどうかがまた。
	右	幅が狭いため、画像印刷領域が広くなります。
	左右	[インク濃度] を[濃い] にするとチェックパターンを確認しやすくなります。
インク濃度	標準*	
	濃い	
メディア検出		
メディア幅自動検出		メディア幅を検出する([オン])/しない([オフ])を選択します。メディア を正しくセットしていても、メディア幅のエニーがままされるトキは「ナ
オン*		を止してビットしていても、スティア幅のエフール衣示されるとさは【オ フ】に設定して印刷してみてください。ただし、【オフ】で印刷するとメディ スタに印刷されることがおります。メディアタに印刷すると、大概の中部が
オフ	300.0~1950.0mm (300.0*)	アットに印刷されることがのります。メディアットに印刷すると、本機の内部が インクで汚れます。通常は [オン] で使用することをお勧めします。変更し た設定は、メディアをセットし直すと反映されます。

設定項目	設定値	説明
こすれ検出時の動作	即停止* 連続検出で停止 印刷継続	本機は印刷中のプリントヘッドとメディアのこすれを常に監視しており、こ すれが発生したときの動作を設定します。 [即停止] は検出すると即時に印刷を停止します。 [連続検出で停止] は 72cm の紙送り内で 3 回検出すると停止します。 [印刷継続] はこすれを検出しても停止しません。 こすれを検出して停止したときはメディアにしわが発生していますので、 ヒーターの温度調整などの対策を実施し、必要に応じてプリントヘッド周辺 の法場をしてから印刷を再開してください
ページ間ノズルチェック オン 実行タイミング	アパターン印刷	[オン] にすると設定したタイミングで定期的にノズルチェックパターンを 印刷します。印刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、チェッ クパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを判断します。 [実行タイミング] はチェックパターンを印刷するタイミングを設定しま す。
印刷長	1~9999メートル	[ショノ中美行] はショノ印刷の返中で設たしたタイミノクになったとき に、チェックパターンを印刷する([オン]) /しない([オフ]) を選択しま
ページ数	1~9999 ページ毎	9。「オフ」に9ると印刷の途中でもデェックバターフを印刷9るため、画像が分割されます。[オン] ではジョブ印刷が終わってからチェックパター ンを印刷します。通常は「オン」のまま使用してください。
印刷時間	1~9999分	「パターン種類」はチェックパターンの種類を選択します。[節約] にする と「通常」よりもチェックパターン印刷に必要なメディア長が短いため、メ
ジョブ中実行	オン	ディアを節約できます。
	オフ	
パターン種類	節約	
	通常	
オフ*		

	設定項目	設定値	説明
_	メディアカット時情報印刷 用紙残量情報	」 オン オフ*	メディアをカットするときに、カット位置の前後にメディア残量などの情報 を印刷します。情報は、操作パネルの画面で を押し、[送る]を押したと きに印刷されます。 [用紙残量情報]を[オン]にすると、カット位置より未使用側に残量を印 刷します。以下の情報を印刷します。用紙残量情報を印刷する場合は、[メ
	印刷情報	オン	ディア設定]の[残量管理]を[オン]にしてください。
		オフ*	<ul> <li>・ Fridde: 本税のシリアル番号</li> <li>・ Serial No.:本機のシリアル番号</li> <li>・ Print Date: 印刷した日時</li> <li>・ Bank No.:印刷時のメディア番号</li> <li>・ Media Type: 印刷時のメディア番号に登録されているメディアタイプ</li> <li>・ Media Width: 自動検出したメディア幅値</li> <li>・ Remaining Amount:メディア残量</li> <li>〔印刷情報〕を[オン]にすると、カット位置より印刷済み側に以下の情報を印刷します。</li> <li>・ Model:本機の機種名</li> <li>・ Serial No.:本機のシリアル番号</li> <li>・ F/W Version:本機のファームウェアバージョン</li> </ul>
			<ul> <li>Print Date:印刷した日時</li> <li>Bank No.:印刷時のメディア設定番号</li> <li>Media Type:印刷時のメディア設定番号に登録されているメディアタイプ</li> <li>Media Width:自動検出したメディア幅値</li> <li>Print Length:メディア使用量</li> </ul>
	ヒーターオノ移行時間設定	0~30分(0*)	印刷終了後、設定した時間印刷ジョフの受信かないとヒーターかオノになり ます。印刷ジョブを受信するかホーム画面の [予熱開始] を押すとオンに戻 ります。
	内部照明	自動* 手動	前面カバー内にある照明の点灯/消灯を自動で行う([自動])/必要に応じて パネルのボタン操作で行う([手動])かを選択します。 [自動]は、印刷中など照明が必要な動作になると自動で点灯し、動作が終 了すると消灯します。 [手動]は、操作パネルのなかで点灯/消灯を操作します。
	特殊設定	オン* オフ	通常は設定を変更しないで本機をお使いください。弊社サービス担当から指示がある場合のみ設定を変更してください。
	初期設定に戻す	ネットワーク設定 全て初期化	[ネットワーク設定]を実行すると、ネットワーク設定の詳細設定内容をす べてメーカー設定値に戻します。 [全て初期化]を実行すると、メニューの全設定をメーカー設定値に戻しま す。

設定項目	設定値	説明
メンテナンス設定		
クリーニング設定		本機は印刷中にプリントヘッドのノズルの状態を常に監視しており、監視中
ノズル抜け判定閾値	1~50 (5*)	にノスルの自詰まり(ノスル抜け)が検出されたときの動作を設定します。 [ノズル抜け判定閾値]で設定した数を超えたノズル抜けを検出すると、メ
最大リトライ回数	0*	クテナラスとしてフリンドペッドのクリーニングを実施します。 [最大リトライ回数] は、メンテナンス実施後にノズル抜けが解決されな かった場合の再メンテナンス回数を設定します。
	1	「メンテナンスタイミング」を[ジョブ間]にすると、ノズル抜けが検出されたジョブの印刷が終了して次のジョブの印刷が終了して次のジョブの印刷が始まる前にメンテナンスを
	2	実施します。[検出時] ではノズル抜けが検出されると印刷を中断してメン テナンスを実施します。印刷途中でクリーニングが実施されるため、印刷の
メンテナンスタイミン	ジョブ間*	乱れやヘッドこすれが生じることがあります。
	検出時	
ノズル抜け補完設定	する*	通常は [する] のまま使用します。 「する] では、ノブル抜けで吐出できなかったインクの不足を、正常なノブ
	しない	して補いながら印刷します。
定期クリーニング		[オン]にすると、印刷時間、印刷ページ数、印刷長のどれかで設定した頻 度でクリーニングを実施します
オン		
印刷時間	1~9999分	
印刷ページ数	1~99999 ページ毎	
印刷長	1~9999 メートル	
オフ*		
ノズル抜け判定閾値到達	印刷停止	【ノズル抜け判定閾値】で設定した数を超えたノズル抜けを検出したときの 動作を設定します。
	通知のみ*	[印刷停止] にすると、操作パネルの画面に [自動ノズルメンテナンスで許 察教を招えるノズルの目詰まりを検出しました。印刷品質が低下することが
	自動メンテナンスする	あります。] というメッセージを表示し、印刷を中断して待機します。 「通知のみ] にすると、メッセージを表示したまま印刷は中断せずに継続し
		ます。 [自動メンテナンスする] にすると、[メンテナンスタイミング] で設定さ
		れたタイミングでプリントヘッドのクリーニングを実施します。
保守クリーニング(非稼働	)	[オン]にすると、実行間隔で設定した時間本機を使用しないと自動でプリ ントヘッドのクリーニングを実施します。クリーニングすることによりイン
オン*		ク流路内に沈降しているインクを排出し、印刷品質の低下を防ぎます。
実行間隔	1~240 時間(72*)	
オフ		
ネットワーク設定		
ネットワーク情報	有線接続状態	[詳細設定] で設定されているネットワーク設定個々の情報を一括して確認 できます。
	ステータスシート印刷	[ステータスシート印刷]を選択すると一覧が印刷されます。

	設定項目	設定値	説明
	詳細設定		ネットワークの個々の設定をします。
	デバイス名		
	TCP/IP		
	プロキシサーバー		
	IPv6 アドレス	有効*	
		無効	
	Link Speed & Duplex	自動*	
		10BASE-T Half Duplex	
		10BASE-T Full Duplex	
		100BASE-TX Half Duplex	
		100BASE-TX Full Duplex	
		1000BASE-T Full Duplex	
	HTTP を HTTPS にリ	有効*	
	91005	無効	
	IPsec/IP フィルタリング	の無効化	
	IEEE802.1X の無効化		

## 

\*はメーカー設定値です。

	設定項目	設定値	説明
:	現在の設定		
	メディア	01 XXXXXXXXXX~50 XXXXXXXXXX	使用するメディア設定を選択します。XXXXXXXXXX には登録した名称が表示 されます。
	メディアタイプ		現在選択しているメディア設定の[メディアタイプ]を表示します。
	メディア幅		[メディア幅自動検出]の設定と、設定がオフのときの [メディア幅]を設 定します。
	パスモード		現在選択しているメディア設定の [パスモード] を設定します。
	高度な設定		現在選択しているメディア設定の[高度な設定]の内容を設定します。 設定内容は、以下をご覧ください。 

設定項目	設定値	説明
印刷調整		以下の場合に実行します。
一括自動調整		<ul> <li>本機に登録していない新規メディアを使うとき</li> <li>ボウ料理教され、ストの型は用にバンデーンにがかけいまされています。</li> </ul>
プリントヘッドの位置調	自動	<ul> <li>一括目動調整を行っても印刷結果にハンティンクや粒状感が見られるとき</li> <li>メディア設定を保存後に[高度な設定]を変更したとき</li> </ul>
□ 整 □	手動(簡易)	• 同じメディア種類でも幅の違うメディアを使用するとき
	手動(標準)	通常は [一括自動調整] を実施し、自動調整後も印刷結果にバンディングや 粒状感が見られるときは [プリントヘッドの位置調整] と [メディア送り調
メディア送り調整	自動(標準)	整]を手動で行ってください。 プ「メディア設定項目」163 ページ
	自動(詳細)	
	   手動(標準)	
 登録メディア管理	<u> </u>	
01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX		登録されているメディア設定の内容を変更します。新規登録は、通常はメ ディアセット時に行うか付属の Epson Edge Dashboard で事前に行います。 ☞「メディア設定項目」163 ページ [メディア設定]の右端にある ■部分を押すと、選択中の設定内容を別のメ ディア設定番号にコピーしたり、設定内容を全て初期化したりできます。
残量管理		
残量管理	オン	[オン]を選択してメディアセット時にメディアの全長を設定すると、以下 の時号等理を行ってといてきます
	オフ*	<ul> <li>ホーム画面にメディア残量、メディア交換までの時間を表示する。</li> </ul>
		• メディア残量警告のメッセージを表示する。
		<ul> <li>メディアをカットするときに残量を印刷する。</li> </ul>
残量	1.0~99999.9m (120.0m*)	セットしたメディアの全長を 1.0~9999.9m の範囲で設定します。設定は 0.1m 単位で行えます。
残量警告	1.0~999.5m(5.0m *)	メディアの残量がどのくらいになったら警告のメッセージを表示するか、そ の値を 1.0~999.5m の範囲で設定します。設定は 0.1m 単位で行えます。
印刷長管理		
自動リセット	オフ* ジョブごと	印刷長の値を自動でリセットしない([オフ])/次のジョブの印刷開始時にリ セットする([ジョブごと])を選択します。 [オフ]選択時は、[手動リセット]を行うまでリセットしません。ただし、 値が 9999 に達すると自動でリセットされ0に戻ります。 [ジョブごと]選択時は、次のジョブの印刷開始時に0に戻りますので、 ジョブごとの印刷長を確認できます。印刷中も、どこまで印刷が終わったか 確認できます。
手動リセット		リセット操作をした時点で印刷長の値が0に戻ります。

## メディア設定項目

メディアセット時にメディアタイプを選択するか、付属の Epson Edge Dashboard で本機にメディア設定を登録すると、 最適なメディア設定値が設定されます。通常はそのままお使いください。特殊なメディアを使用するときや、印刷結果に ヘッドこすれやバンディングのような問題が見られるときなどに設定を変更します。

以下の各項のメーカー設定値は、[メディアタイプ] で設定した内容により異なります。メディアタイプごとのメーカー 設定値の詳細は、以下をご覧ください。

△ア「メディアタイプごとのメディア設定値一覧」214ページ

設定項目	設定値	説明
登録名称の変更		保存するメディア設定に 20 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい 名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
メディアタイプ	極薄 30g/m <sup>2</sup>	セットしたメディアに応じたメディアタイプを、メディアの厚さ(坪量)を 日空に選択します
	薄手 50g/m <sup>2</sup>	メディアタイブごとの坪量(g/m <sup>2</sup> )の目安は以下の通りです。画面に表示さ カスタメディアタイプの坪景は、仕声的な値です。
	中薄 70g/m <sup>2</sup>	極薄:39以下 薄:40~56
	厚手 120g/m <sup>2</sup>	<ul> <li>         薄手:40~56         中薄:57~89         厚手:90以上         本機は、メディアタイプに応じた最適なメディア設定値を保持しています。         メディアタイプを変更すると、現在のメディア設定番号に登録されている各         メディア設定値が変更後のメディアタイプの値に変わります。         <i>会</i>         「メディアタイプごとのメディア設定値一覧」214 ページ     </li> </ul>
パスモード	300x600dpi -1.1pass	パスモードは、[高度な設定]内のヒーター温度、乾燥時間、巻き取りテン シュンの2項目の設定値をパス数でとに登録できるようにしたものです。パ
ションの3項目の設定値 300x600dpi -1.5pass スモードを変更すると、	フョンの3頃日の設定値をハス数とこに登録とこるようにしたものとす。ハ スモードを変更すると、ヒーター温度、乾燥時間、巻き取りランションを一 任して変更できますので、印刷ジョブに部空されたパス数に合わせて設定を	
	300x600dpi -2.1pass	治して変更できよりのし、印刷ションに設定されたバス数につりせて設定を変更するときに便利です。
	300x600dpi -3.1pass	
	600x600dpi -2.1pass	
	600x600dpi -2.5pass	
	600x600dpi -3.1pass	
600x600dpi -4.3pass 600x1200dpi -5.0pass 600x1200dpi -5.0pass HD		
	600x1200dpi -5.0pass	
	1200x1200dpi -9.0pass HD	

設定項目	設定値	説明
高度な設定		
ドライヤー		
ヒーター	オン	印刷後のメディアを乾燥させるためにヒーターを使う([オン])/使わない
	オフ	([オフ])を選択します。
ヒーター温度		ヒーターの温度設定をします。パス数ごとに設定できます。
300x600dpi -1.1pass	50∼110℃	
300x600dpi -1.5pass	50∼110℃	
300x600dpi -2.1pass	50~110°C	
300x600dpi -3.1pass	50~110°C	
600x600dpi -2.1pass	50~110°C	
600x600dpi -2.5pass	50~110°C	
600x600dpi -3.1pass	50~110°C	
600x600dpi -4.3pass	50~110°C	
600x1200dpi -5.0pass	50~110°C	
600x1200dpi -5.0pass HD	50~110°C	
1200x1200dpi -9.0pass HD	50∼110℃	

設定項目	設定値	説明
送風モード	オフ	ヒーターを [オフ] に設定し送風モードを [弱] か [強] にすると、ファン
	弱	ビーターによる乾燥ではメディアが傷む場合に使用してください。
	強	
乾燥動作	自動	自動、または設定された乾燥時間に従って、印刷とメディア送りの時間を調 敷して動作します
	乾燥時間設定に従う	
乾燥時間		ドライヤー内の通過時間を設定します。設定した時間をかけてドライヤー内 のヒーター範囲(600mm)を通過させます。パス数でとに設定できます
300x600dpi -1.1pass	0~200sec	インク濃度やメディアによっては、インクが乾燥しにくいことがあります。 「印刷法里にインク毎れやにじみが起きるときは、乾燥時間を長めに設定して
300x600dpi -1.5pass	0~200sec	は1000000000000000000000000000000000000
300x600dpi -2.1pass	0~200sec	
300x600dpi -3.1pass	0~200sec	
600x600dpi -2.1pass	0~200sec	_
600x600dpi -2.5pass	0~200sec	
600x600dpi -3.1pass	0~200sec	
600x600dpi -4.3pass	0~200sec	
600x1200dpi -5.0pass	0~200sec	
600x1200dpi -5.0pass HD	0~200sec	
1200x1200dpi -9.0pass HD	0~200sec	
印刷後の乾燥送り	オフ	印刷終了時に、乾燥のために印刷部をドライヤーまで送る([オン])/送らな
	オン	い(「オフ」)を選択します。
プラテンギャップ		プラテンギャップ(プリントヘッドとメディアの間隔)を設定します。
1.7		に設定すると改善されることがあります。ただし、むやみに設定すると、本 機の中朝がノンクで汚わ印刷日度の低下さり、土地のまるに注意すまた。本
2.0		版のFyapからフランC754 にPillingの低下や、本成の安印に文庫をさたすこと があります。
2.5		

設定項目	設定値	説明
搬送テンション	Lv1~Lv4	標準タイプのメディア搬送ユニット機種のみ設定できます。大容量タイプの メディア搬送ユニットをお使いの場合は荷重スイッチでテンションを調整し てください。 通常はメーカー設定値のまま使用します。印刷中にメディアにしわが寄ると きには、テンションを高めるように設定を変更してください。設定値を大き くするほどテンションが高くなります。
吸着力	Lv0~Lv10	プラテンがメディアを吸着する強度を設定します。設定値が大きいほど吸着 力が強くなります。 通常はメーカー設定値のまま使用します。プラテン上でメディアが波打って いるときには、設定値を大きくしてください。 薄いメディアや柔らかいメディアで、印刷結果に粒状感やピントのズレが見 られたり、正しくメディアが搬送できないと感じたりするときには設定値を 小さくしてください。
メディア送り速度制限	オン	通常は「オフ」のまま使用します。
	オフ	スティアが貼り付く、しわか皆る、破れるときは「オン」に設定します。 [オン] に設定すると、メディアを送る速度がゆっくりになります。
加圧ローラー荷重	弱	通常は[標準]のまま使用します。印刷中に以下が発生したときは、加圧
	標準	• 加圧ローラー付近にしわが寄る。
		• メディアがプリントヘッドとこすれて汚れる。
		• メディアにローラーの跡が付く。
斜め給紙軽減	オン	メディアセット時に本機が行うメディアの斜行(斜め給紙)を補正する動作 を行う(「オン1)/行わない(「オフ1)を選択します、通常は「オン1」のまま
	オフ	使用します。斜め給紙軽減動作によりメディアにローラーの痕が付くときは [オフ] に設定します。
貼り付き防止	オン	本機の電源を入れたときや印刷開始時などにメディアの貼り付き防止動作を 実行する(「オン1)/しない(「オフ1)を選択します。
	オフ	通常はメーカー設定値のまま使用します。極薄のメディアなど、メディアの 種類によってはプラテンに貼り付きやすいものがあります。メディアがプラ テンに貼り付いた状態で動作を開始すると、メディアが正常に送られずメ ディア詰まりの原因となります。そのときは、[オン] に設定しくてださい。 [オン] に設定すると、動作時間が長くなります。

設定項目	設定値	説明
巻き取りテンション		   通常はメーカー設定値のまま使用します。設定値が大きいほどテンションが   高くなります
300x600dpi -1.1pass	Lv1~Lv9	同くなりより。 印刷中にメディアにしわが発生するときは、設定値を小さくすることをお勧 めします。巻き取ったメディアの軍側にインクが付着するときも同样に設定
300x600dpi -1.5pass	Lv1~Lv9	してください。 厚いメディアがうまく巻き取れないときは、設定値を大きくすることをお勧
300x600dpi -2.1pass	Lv1~Lv9	olat.
300x600dpi -3.1pass	Lv1~Lv9	
600x600dpi -2.1pass	Lv1~Lv9	
600x600dpi -2.5pass	Lv1~Lv9	
600x600dpi -3.1pass	Lv1~Lv9	
600x600dpi -4.3pass	Lv1~Lv9	
600x1200dpi -5.0pass	Lv1~Lv9	
600x1200dpi -5.0pass HD	Lv1~Lv9	
1200x1200dpi -9.0pass HD	Lv1~Lv9	
画質調整禁止温度	0~50 °C	画質調整を実行しない温度差を設定します。室温とプリントヘッド周辺の温 度差が設定値以上の場合は、操作パネルの画面に温度が適切でないことをお 知らせするメッセージを表示して画質調整を実行しません。室温を調整して から画質調整を実施してください。安定した色合いで印刷したいときは、 18~28℃の環境下で一定の室温に保ち、使用してください。

## プリンターのお手入れメニュー

プリンターのお手入れメニューは、

「「を押して直接呼び出すことができます。

\*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明
プリントヘッドのノズルチェック		プリントヘッドのノズルの目詰まりを確認するためのチェックパターンを印
節約モード	オン	刷します。印刷されにテェッジバターンを日祝で確認し、かられや火けかめ るときはヘッドクリーニングを行います。
	オフ*	[10]新モート」を「オン」にすると、チェックパターンの印刷支が短くなる ためメディア使用量が少なくなります。[印刷位置] でチェックパターンを 印刷する位置を選択します。一度パターンの刷した今白にパターンを並ぶて
印刷位置	右*	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	中央右	できる設定値のみ表示されます。
	中央左	<ul> <li>・メティア幅目動検出</li> <li>・サイドマージン(右)</li> </ul>
	左	• サイドマージン(左)
		•印刷開始位置
		_중「チェックパターンの印刷方法」140 ページ

設定項目	設定値	説明
プリントヘッドのクリーニ	おまかせクリーニング	- プリントヘッドのクリーニングを実施します。最初は、おまかせクリーニン
	クリーニング(弱)	クを実施してくたさい。実施後に自話まりが解消されないときはクリーニノ グ(弱)、クリーニング(中)、クリーニング(強)の順に、目詰まりが解消 されるまで実施してください)
	クリーニング(中)	これるよど実施してくたさい。 ヘッドインクリフレッシュは、クリーニング(強)を実施しても大きな目詰 まりが海教目られる場合に実施します。ヘッドインクリフレッシュを実施す
	クリーニング(強)	るりが複数見られる場合に実施します。ペットインノクリーランスを実施す るときは吸引キャップの清掃が必要で、クリーニング動作も長時間になるため。 したのトラが不可見合いまる場合に実施してください。
	ヘッドインクリフレッ シュ	△ア「プリントヘッドのクリーニング」141ページ
部品清掃	乾燥防止キャップ	選択した部品の清掃を開始します。画面の指示に従って清掃してください。
	ヘッド周辺	23 「乾燥防止キャックの清掃」115 ページ △ア「プリントヘッド周辺の清掃」119 ページ
		∠☞  吸引キャップの清掃」118 ページ ∠☞「メディアクリーナーの清掃」114 ページ
	メディアクリーナー	
ノズル制限	オン	印刷に使用するプリントヘッドを設定します。
	オフ*	いずれかのフリフトヘットにフスルの目話よりが発生し、フリフトヘットの クリーニングを繰り返しても目詰まりが解消されないときなどに、目詰まり していないプリントヘッドで印刷を継続できます。以下のように印刷の作業 を中断せずに対処したい場合に使います。
		<ul> <li>[ヘッドインクリフレッシュ]などの時間のかかるメンテナンスが必要な ときに、作業が終了してからメンテナンスを実施する。</li> </ul>
		<ul> <li>プリントヘッドの交換が必要なときに、交換するまで作業を継続する。</li> </ul>
		[プリントヘッドのノズルチェック] で印刷したチェックパターンを確認し て、目詰まりしていないプリントヘッドを選択します。 ノズル制限機能を使うと印刷時間が長くなります。また、印刷品質が低下す るおそれもあります。ノズルの目詰まりが解消するまでの間のみ使用するこ とをお勧めします。
廃インクボトル交換		操作パネルの画面に、廃インクボトルの交換時期を示すメッセージが表示される前に廃インクボトルを交換するときは、このメニューから行います。
メンテナンスパーツ交換	ワイパーロール交換	選択した部品の交換を開始します。画面の指示に従って交換してください。
	搬送用ロールホルダー 交換	△ 「ロールホルダーの交換」131ページ
	巻取り用ロールホル ダー交換	

## 消耗品情報メニュー

設定項目	設定値	説明
インク/廃インクボトル		選択した消耗品の残量や交換時期、型番を表示します。
その他		

## 交換部品情報メニュー

設定項目	設定値	説明
インク供給ポンプ		選択した交換部品の交換時期を表示します。交換するときは、お買い求めの
乾燥防止キャップ駆動部		敗元店またはエノソノリーとスコールビノターに運給してくたさい。
クリーニング用ポンプ		
布ワイパー駆動ユニット		
吸引ポンプ		
インクチューブ		

## 情報確認メニュー

設定項目	設定値	説明
ファームウェアバージョン		選択した情報の表示や印刷を行います。
プリンター名		
フェータルエラー履歴		
稼働実績	総印刷面積	
	総メディア送り量	
	総キャリッジパス数	

## 困ったときは

## メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
廃インクボトルの交換時期が近づいていま す。 新しい廃インクボトルを用意してください。 交換の案内が表示されるまで印刷できます。	廃インクボトルの空き容量が残り少なくなりました。新しい廃インクボトルを用意 してください。 
インクカートリッジが認識できません。カー トリッジを交換してください。	インクカートリッジをセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発 生するときは、新しいインクカートリッジと交換してください(不良インクカート リッジは取り付けないでください)。
インクが残り少なくなりました。 新しいインクカートリッジを用意してくださ い。 交換の案内が表示されるまで印刷できます。	インクが残り少なくなりました。残量が限界値以下になったときに自動でインクカー トリッジを切り替えられるよう、新しいインクカートリッジがセットされているこ とを確認してください。 
ヒーターのウォーミングアップをしていま す。	ヒーターの温度が設定した温度に達していないため、ウォーミングアップしています。ヒーター温度が低くても印刷を開始するときは、[開始]を押すと確認画面が表示されるので、[OK]を押して開始してください。
プリントヘッドとメディアがこすれていま す。 印刷結果が汚れていないか確認してくださ い。 印刷は継続できます。	印刷結果を確認いただき、汚れている場合は印刷を中止してプリントヘッド周辺の 清掃を行ってください。 ②「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ 合わせて、『オンラインマニュアル』の「こんなときには」-「ヘッドこすれ」を参 照して、こすれが再発ないように対処してください。
XXXXX の交換時期が近づいています。	表示されている部品の交換時期が近づきました。新しい部品を手元に用意してくだ さい。
自動巻き取りユニットの紙管にメディアが貼 り付けられていません。 貼り付けてください。	自動巻取りユニットに正しくメディアが取り付けられていません。 印刷中の場合は [Pause]を押して印刷を中止してください。 自動巻取りユニットの Auto スイッチを一旦 Off にしてから、元の設定に戻して、自 動巻取りユニットにメディアを正しく取り付けてください。 ☞「自動巻取りユニットの使い方」80ページ
紙管が空回りしています。 ロールホルダーからメディアを取り外し、 セットし直してください。	メディア搬送ユニットに正しくメディアが取り付けられていません。 メディアを取り外してからメディア搬送ユニットにメディアを正しく取り付けてく ださい。 「メディアのセット方法」66 ページ
プリンター内部が高温です。 室温を下げてください。	室内の温度を、「仕様一覧」に記載の温度範囲まで下げてください。 ∠☞「仕様一覧」220 ページ
メディアが残り少なくなりました。	セットされているメディアの残量が少なくなりました。新しいメディアを用意して ください。
メディアが正しくセットされていません。 メディアセットレバーを上げ、メディアを取 り除いてからセットし直してください。	メディアセット時に正しくメディアがセットされていません。以下をご覧になり、 正しくメディアをセットしてください。 _͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡

メッセージ	対処方法	
メディアや印刷結果に問題があるため、自動 調整ができません。 手動で調整してください。	[OK]を押すと、エラーが解除されます。 印刷調整を自動で実行するときは、以下のメディアや設定、環境では実行できません。	
読み取り装置が故障している可能性があるた め、自動調整ができません。 エプソンサービスコールセンターにご相談く ださい。 手動での調整は可能です。	<ul> <li>表面が凸凹したメディア</li> <li>にじみが多いメディア</li> <li>直射日光が当たるなど外乱光の影響を受ける場所で本機を使用している。</li> </ul>	
	このようなときは、手動メニューを実行してください。 ∠3°「印刷調整」98 ページ	
	外乱光の影響を受けているときは、遮光して再度実行すると成功することがありま す。遮光しても実行できなかったときは、手動メニューを実行してください。	
	上記に該当しない場合で再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店ま たはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。	
[XXXXX] がセットされているロールメディ アの巻き方向と異なっています。 セットされているロールメディアの巻き方向 に合わせて設定してください。	XXXXX にはメディアセット時に設定した巻き仕様が表示されます。 メディアセット時に設定した [ロール巻き方向] は、実際の巻き仕様と一致してい ますか? メディアセットレバーを上げるとエラーが解除されます。再度メディアセットレバー を下げ、本機の画面の指示に従って [ロール巻き方向] を正しく設定し直してくだ	
自動巻き取りユニットで巻き取れる量が限界 に近づいています。 印刷済みのメディアを取り外すことをお勧め します。 自動巻き取りユニットで巻き取れる量が限界 に達したため、これ以上印刷できません。	自動巻取りユニットで巻き取れるメディアの量の限界が近付いているか、限界に達 しました。 巻き取ったメディアを取り外して、新たにメディアを巻き取れるようにしてくださ い。 _③「巻き取ったメディアの取り外し方」91 ページ _④「自動巻取りユニットの使い方」80 ページ	
乾燥防止キャップを清掃してください。	乾燥防止キャップが汚れたため、清掃が必要です。操作パネルの画面の指示に従い、 清掃対象のキャップを確認して清掃してください。 ∠☞「乾燥防止キャップの清掃」115 ページ	
ノズルの状態を検査できませんでした。 [おまかせクリーニング]は実行できません。 クリーニングの強度を選択し、実行してくだ さい。	本機の動作保証温度を越えています。室内温度を調節し、使用を再開してください。 ∠ℱ「仕様一覧」220 ページ	
緊急停止ボタンが押されています。 ボタンを解除してから電源を入れ直してくだ さい。	大容量タイプのメディア搬送ユニットの緊急停止ボタンが押された状態です。以下 をご覧になり、本機の電源を入れ直してください。 ∠☞「緊急停止からの復帰方法」213 ページ	

## エラーメッセージが表示されたときは

エラーメッセージ	対処方法
部品寿命間近 XXXXXXXX 部品の交換時期が近づきました。 上記番号をサービスコールセンターに連絡し てください。	本機の交換部品の交換時期をお知らせするメッセージです。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してくだ さい。連絡の際には、「XXXXXXXI」(コード番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 2家「お問い合わせ先」225 ページ
部品寿命到達 XXXXXXXX 上記番号をサービスコールセンターに連絡し てください。	

エラーメッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXX プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXX	以下の場合に表示されるエラーメッセージです。 ・電源コードが正しく接続されていないとき ・解除できないエラーが発生したとき プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、 電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本 機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサー ビスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(コード番 号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ∠☞ 「お問い合わせ先」225 ページ

トラブルシューティング

## 印刷できない(プリンターが動 かない)

#### 電源が入らない

電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか?
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

電源コンセントに問題がありませんか?

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するか どうか確かめてください。

漏電ブレーカー、Main Power Switch が OFF になっていませんか? 漏電ブレーカー、Main Power Switch のブレーカースイッ チを確認し、OFF になっていたら ON にして電源を入れ てみてください。すぐに OFF になる場合は電源コードを 抜き、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコー ルセンターに連絡してください。

## プリンターが正常に起動しない

メディア搬送ユニット(大容量タイプ)の 緊急停止ボタンが押されていませんか? 大容量タイプのメディア搬送ユニット機種をお使いの場合は、メディア搬送ユニットの緊急停止ボタンが押されていると本機の電源を入れても正常に起動しません。以下をご覧になり、本機の電源を入れ直してください。 プ「緊急停止からの復帰方法」213ページ

#### プリンターとコンピューターの接続 に異常がある

ケーブルが外れていませんか? プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネク ターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されて いるか確認してください。また、ケーブルが断線してい ないか、変に曲がっていないか確認してください。予備 のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

コンピューターの仕様が、それぞれのケー ブルの接続条件を満たしていますか? インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コン ピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどう かを確認してください。 プ「仕様一覧」220ページ

## USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか?

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できます が、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブ によっては動作が不安定になることがあります。動作が 不安定なときは、コンピューターの USB ポートに USB ケーブルを直接接続してください。

USB ハブが正しく認識されていますか? コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか 確認してください。正しく認識されている場合は、コン ピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外して から、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポー トに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関し ては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

#### ネットワーク環境下で印刷ができな い

ネットワークの設定は正しいですか?
 ネットワークの設定については、ネットワークの管理者
 にお問い合わせください。

本機とコンピューターを USB 接続して、 印刷してみてください。 USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの 環境に問題があります。システム管理者に相談するか、 お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接 続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧くだ さい。

## プリンター側でエラーが発生してい る

操作パネルのランプ表示と画面のメッセージで確認します。 「操作パネル」19ページ 「メッセージが表示されたとき」171ページ

プリンターは動くが印刷されな い	印刷調整をしてください。 プリントヘッドとメディアの間には、わずかな距離があるため、以下のような原因により各インクの着弾位置がずれることがあります。
プリントヘッドは動くが印刷しない	<ul> <li>ブリントヘッドの移動方向の違い(右から左と左から 右)</li> <li>温度や温度</li> </ul>
本機の動作確認をしてください。 チェックパターンを印刷してください。チェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。 プ「チェックパターンの印刷方法」140ページ チェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。	<ul> <li>         ・プリントヘッドの移動による慣性力         着弾位置がずれると、粒状感が目立ったりピントのズレが生じたような印刷結果になることがあります。         また、メディア送り量が大きくずれると、印刷結果にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ)が発生します。         印刷調整を行うと着弾位置とメディア送り量のズレを調整できます。メディア設定の[印刷調整] - [一括自動調整]を行って、使用するメディアに応じて調整してく     </li> </ul>
チェックパターンが正常に印刷でき ない	ださい。
<ul> <li>ヘッドクリーニングを行ってください。 ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度チェックパターンを印刷してください。</li> <li>プ「プリントヘッドのクリーニング」141ページ</li> </ul>	インクカートリッジは推奨品(当社純正品)を使用していますか? 本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。
本機を長期間使用していなかったのではありませんか? 本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機を長期間使用しなかったときの処置 ふう「使用しないときのご注意」30ページ	<ul> <li>古くなったインクカートリッジを使用していませんか?</li> <li>古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載された推奨使用期限か、インクカートリッジの袋を開封した日から6カ月のうち早いほうの期限までに使い切ってください。</li> </ul>
印刷品質/印刷結果のトラブル	
印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃 い/粒状感が目立つ/色みが異なる	ヒーターの温度は適切ですか? 印刷がにじんで汚れたり、インクがだまになったりするときは、ヒーターの温度を上げます。ただし、温度を高くしすぎると、メディアが縮んでしわが寄ったり、変質したりします。 なお、室温が低いとヒーターが設定温度まで達するのに時間がかかることがあります。また、ヒーターは温まっていても、メディアが冷えすぎているとヒーターの効果が出ないことがあります。メディアを室温になじませてから使用してください。
♪ 2 mm 0 C 0 C C / C C V 0 ♪ ⑦ 「チェックパターンの印刷方法」140 ページ	<ul> <li>メディア選択は正しいですか?</li> <li>ソフトウェア RIP の設定または本機のメディア選択が実際に印刷するメディアと合っているか確認してください。</li> </ul>
	■ ディスプレイの表示と印刷結果を比較して

#### いませんか?

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とで は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

## 印刷中にカバーを開けませんでしたか? 印刷中に前面カバーやメンテナンスカバーを開けると、 プリントヘッドが緊急停止するために濃淡ムラが発生します。印刷中はカバーを開けないでください。

操作パネルの画面に【インクが少なくなりました。】と表示されていませんか? インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

インクカートリッジをかくはんしてください。 インクが沈降(成分が液の底に沈んでたまること)している可能性があります。インクカートリッジを取り外してかくはんしてください。 \_③「インクカートリッジの定期かくはん」136ページ

## 印刷位置がずれる/はみ出す

メディアのセット位置やマージンの設定は 正しいですか? メディアを正しくセットしていないと印刷位置がずれた り、データの一部が印刷されなかったりします。また、 設定メニューの[サイドマージン]や[印刷開始位置] の設定が適切かを確認してください。 プ「メディアのセット方法」66ページ プ「本体設定メニュー」154ページ

#### ■ メディアが斜行していませんか?

メディアを正しくセットしていないとメディアが斜行し て印刷位置がずれることがあります。以下の点に注意し てメディアを正しくセットし直してください。

- メディアを引き出すときは、メディアの中央を片手で 持って、まっすぐに引き出す。
- メディア先端を紙管に貼り付けるときは、メディアの 中央部をまっすぐ下に引っ張りながら貼り付ける。
- △⑦「メディアのセット方法」66ページ
- △ 「自動巻取りユニットの使い方」80ページ

# 印刷データはメディア幅に納まっていますか? 印刷イメージがメディア幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、設定メニューの[メディア幅自動検出]が[オフ]になっているとメディア幅を超えて印刷してしまいます。設定メニューで[メディア幅自動検出]を[オン]に設定してください。

∠∽「本体設定メニュー」154 ページ

## 罫線が左右にガタガタになる

メディアが波打っていませんか? メディアによっては使用環境(温度や湿度)により、本 機にセットしたままにしていると波打つことがありま す。メディアが波打ったときは、操作パネルのマボタン を押してメディアを送り、波打っている部分を避けて印 刷してください。メディアが波打つのを避けるために、 温度と湿度を下げることをお勧めします。

プリントヘッドにズレ(ギャップ)が生じていませんか?
 プリントヘッドのズレ(ギャップ)により、罫線がずれて印刷されることがあります。縦の罫線がずれるとき

は、メディア設定の[印刷調整] - [プリントヘッドの 位置調整]を行って印刷時のプリントヘッドのズレを調 整してください。

∠☞「プリントヘッドの位置調整」99 ページ

## 印刷物が汚れる



## メディアのトラブル

## メディア詰まりが起きる

メディアにカールや折れ、曲がり、しわ、 波打ちが見られませんか? カールやしわ、波打ち、折れ曲がった部分をカットし、 取り除いてお使いください。 ②「メディアのカット」91ページ

## メディアは、印刷直前にセットしましたか? メディアを本機にセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付いたり、メディアが波打ったり、反ったりします。

176

## メディアが厚すぎたり、薄すぎたりしませんか?

- 本機で使用できる仕様のメディアか確認してください。
  - ∠☞「使用可能なメディア」182ページ
- ソフトウェア RIP を使用して印刷するときの設定方法 は、RIP の製造元にお問い合わせください。
- 吸着力が強くないですか? メディア設定で吸着力(メディア経路にメディアを吸着 する力)を下げてみてください。 ふで「メディア設定項目」163ページ

## 詰まったメディアの取り除き方

以下の手順で詰まったメディアを取り除いてください。

## ⚠ 注意

前面カバーを開閉するときは、手や指を挟まないよう 注意してください。けがをするおそれがあります。



3 プリントヘッドがメディア上にあるときは、メ ディアが詰まっていない方に移動します。



#### !重要

プリントヘッドは、必ずメディア押さえ板を退避 させてから移動してください。変形したメディア 押さえ板にプリントヘッドが触れると、プリント ヘッドが損傷することがあります。

**4** メディアセットレバーを上げます。



- 5 <sup>¶</sup>
  - 破れたりしわになっている部分をプラテン上でハ サミを使って切り取ります。



プラテン上の奥まで破れたりしわになっている部分 がある場合は、メディアを引き出して切り取ってく ださい。





自動巻き取りユニットの Auto スイッチを Off に



6

します。

背面に回り、メディアの巻き仕様に応じて駆動ス イッチを操作して、メディアを巻き取ります。





前面に回り、プラテン上を確認してメディアの切 れ端などが残っているときは全て取り除きます。

10 メディアセットレバーを下げます。



11 前面カバーを閉め、左右のロックレバーを内側に 動かします。



以降は画面の指示に従ってプリントヘッドを確認し、汚れていたら清掃してください。 ∠☞「プリントヘッド周辺の清掃」119ページ

## その他

## 自動的にヒーターがオフになる

本機にエラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信が何も行われない状態が続いたときは、ヒーターがオフになります。ヒーターをオフに移行するまでの時間は、設定メニューの[ヒーターオフ移行時間設定]で変更できます。 ご 「本体設定メニュー」154 ページ印刷ジョブを受け付けたり、「予熱開始」を押したりするとヒーターは復帰します。

#### 操作パネルの画面表示が消える

スリープモードになっていませんか?
 設定メニューの[スリーブ移行時間設定]で設定している時間を超えて本機で作業しないとスリーブモードになります。スリープモードに移行する時間は本体設定メニューで変更できます。
 「本体設定メニュー」154ページ
 印刷ジョブを受け付けたり、メディアセットレバーを操作するなど、ハードウェア動作を伴う操作をすると、連動してスリープモードも解除されます。

#### ネットワーク設定保護のパスワード を忘れた

 エプソンサービスコールセンターにご相談 ください。
 プ「お問い合わせ先」225ページ

#### 本体内部が赤く光っている

 この状態は故障ではありません。 プリンター内部のランプです。

## お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解 消できることがあります。

## エプソンのウェブサイトの **Q&A**

エプソンのウェブサイト(www.epson.jp)では、お問い 合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラ ブルや疑問の解消にお役立てください。

## ファームウェアのバージョンアッ プ

エプソンのウェブサイト(www.epson.jp)では最新の ファームウェアのバージョンアップ情報を提供していま す。

ファームウェアのアップデートは Epson Edge Dashboard で簡単に行えます。詳細は Epson Edge Dashboard のヘル プをご覧ください。

## トラブルが解消されないときは

『オンラインマニュアル』の「こんなときには」や本書 の「困ったときは」やエプソンのウェブサイトで確認を しても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確 認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問 い合わせ先に連絡ください。

∠☞「サービス・サポートのご案内」223ページ

付録

最新の情報は、エプソンのウェブサイト(www.epson.jp)をご覧ください。(2023 年 12 月現在)

## 消耗品とオプション

## インクカートリッジ

プリンター型番	商品名		型番		
SC-F11050H SC-F10050H インクカートリッジ	インクカートリッジ(10000ml)	高濃度ブラック	SC16HDK10		
		シアン	SC16C10		
		マゼンタ	SC16M10		
		イエロー	SC16Y10		
		ライトシアン	SC16LC10		
		ライトマゼンタ	SC16LM10		
		蛍光イエロー	SC16FY10		
		蛍光ピンク	SC16FP10		
		オレンジ(SC-F11050H の み)	SC16OR10		
		バイオレット(SC-F11050H のみ)	SC16V10		
	インクカートリッジ(3000ml)	高濃度ブラック	SC16HDK3		
		シアン	SC16C3		
		マゼンタ	SC16M3		
		イエロー	SC16Y3		
		ライトシアン	SC16LC3		
		ライトマゼンタ	SC16LM3		
		蛍光イエロー	SC16FY3		
		蛍光ピンク	SC16FP3		
プリンター型番	商品:	型番			
-----------	--------------------	---------	-----------	--	--
SC-F11050	インクカートリッジ(10000ml)	高濃度ブラック	SC16HDK10		
30-110050		シアン	SC16C10		
		マゼンタ	SC16M10		
		イエロー	SC16Y10		
	インクカートリッジ(3000ml)	高濃度ブラック	SC16HDK3		
		シアン	SC16C3		
		マゼンタ	SC16M3		
		1ID-	SC16Y3		

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以 外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない 場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故 障については、保証期間内であっても有償修理となります。

# その他

商品名	型番	備考
クリーニングキット	SC16CK	以下のメンテナンス用消耗品がセットになって います。 ・洗浄液(1 個) ・カップ(1 個) ・手袋(16 枚)
		• クリーニング棒(50 本)
ワイパーロール	SC16WR	製品付属のワイパーロールと同等品です。
廃インクボトル	SC17WIB	製品付属の廃インクボトルと同等品です。
巻取り用ロールホルダー	SCF10TUMH	本機の自動巻取りユニットのロールホルダーと 同等品です。
搬送用ロールホルダー	SCF10TIMH	標準タイプのメディア搬送ユニット用の部品で す。 本機のメディア搬送ユニットのロールホルダー と同等品です。
メディアクリーナーブラシ	SCF10MCB	製品付属のメディアクリーナーブラシと同等品 です。
加圧ローラースペーサー	SCF10PRS	製品付属の加圧ローラースペーサーと同等品で す。

# 使用可能なメディア

本機で使用できるメディアの仕様は、以下の通りです。 メディアの種類および品質は、印刷結果に大きく影響し ます。用途に合った適切なメディアをお使いください。 また、使用の際の注意事項はそのメディアに付属のマニュ アルをご覧になるか、メーカーに詳細をお問い合わせく ださい。メディアを大量に購入する際は、事前にそのメ ディアに印刷したときの仕上がり具合を確認しておくこ とをお勧めします。

## ⚠ 注意

メディアは重いので、1 人で運ばないでください。 40kg 以上のメディアは、リフターの使用をお勧めしま す。

### !重要

しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるメディアは使 用しないでください。

## ロールメディア

紙管サイズ(芯径)	2 インチ、3 インチ(標準タイプのメ ディア搬送ユニット/自動巻取りユ ニット) 3 インチ(大容量タイプのメディア搬 送ユニット)
ロール外径	最大 250mm(標準タイプのメディア 搬送ユニット/自動巻取りユニット) 最大 500mm(大容量タイプのメディ ア搬送ユニット)
メディア幅	300~1950mm(76 インチ)
メディア厚さ	最大 1mm
ロール重量	最大 60kg(標準タイプのメディア搬 送ユニット/自動巻取りユニット) 最大 300kg(大容量タイプのメディア 搬送ユニット)

# 移動と輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明 します。

# 移動の方法

ここでは、同一フロア内を移動する方法を説明します。 別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。 ∠☞「輸送の方法」197 ページ

大容量タイプのメディア搬送ユニット機種をお使いの場 合は、必ずプリンター本体からメディア搬送ユニットを 取り外してから移動してください。

#### 準備するもの

移動の作業では、本機に付属の以下のものを使います。 お手元に用意して作業してください。

スパナー
 アジャスターのナットを回すときに使います。



・六角レンチ
 プリントヘッドの固定や、大容量タイプのメディア搬送
 ユニットの着脱に使います。



以下のものは大容量タイプのメディア搬送ユニットの移 動時に補強部品の着脱に使います。

•ネジ(8個)



• 市販のプラスドライバー



## ⚠ 警告

- •漏電事故防止のため、接地(アース)極付きコンセ ントに接続してください。接地極付きコンセント以 外に接続すると、感電・火災のおそれがあります。 ご使用になる電源コンセントを確認してください。 接地極付きコンセントではないときは、販売店に相 談してください。
- AC200V 以外の電源は使用しないでください。感電・ 火災のおそれがあります。
- テーブルタップへの接続、電源コードのたこ足配線 はしないでください。感電・火災のおそれがありま す。家庭用電源コンセント(AC200V)から直接電源 を取ってください。

## \Lambda 注意

•本製品は重いので、1人で運ばないでください。移 動の際は5人以上で運んでください。本製品の質量 は以下を参照してください。大容量タイプのメディ ア搬送ユニットを運ぶときは、2人以上で運んでく ださい。

△ ⑦ 「仕様一覧」 220 ページ

- •本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けな いでください。転倒などによる事故のおそれがあり ます。
- 大容量タイプのメディア搬送ユニットを段差がある 経路上を移動させる場合は、段差に引っかからない よう注意して移動してください。段差に衝突してキャ スターが破損した場合、大容量タイプのメディア搬 送ユニットが転倒してけがをするおそれがあります。
- 電源ケーブルは足が引っかからないように配線して ください。作業時にケーブルに引っかかり、転倒し てけがをするおそれがあります。

#### !重要

- •移動時に通過できる段差は 5mm 以下、溝の幅は 30mm 以下です。事前に移動経路の段差や溝を確認 してください。
- 必ず以下の状態で移動してください。
- インク供給ユニットと本体を切り離さない。
- 固定ワイヤーを取り付けたままにする。
- インクカートリッジを装着したままにする。

## 移動の進備

ここでは標準タイプのメディア搬送ユニット機種のイラ ストで説明します。大容量タイプのメディア搬送ユニッ トをお使いの場合は、標準タイプのメディア搬送ユニッ トのアジャスター操作は不要です。

- 本機の電源が切れていることを確認します。
- 2 廃インクボトルを取り外します。 △ 3 「廃インクボトルの交換」 130 ページ
- 電源コードなど、全ての配線を取り外します。 3 クランプに通されている配線はクランプから外して ください。



右側のメンテナンスカバーを開けます。



図の3箇所のネジを緩めて、ネジとプリントヘッ 5 ドの固定部品A、Bを取り外します。

①と②のネジを手で緩めにくい場合は六角レンチを 使ってください。





12 メンテナンスカバー内部の図の 2 箇所のネジを緩 めて取り外します。

手で緩めにくい場合は六角レンチを使ってくださ い。



13 固定部品 B の上部と本機のネジ穴を合わせて図の 向きに置きます。

このとき、固定部品は傾けずに置いてください。正 しく置かれていると、固定部品下部の長方形の穴の 手前側にネジ穴が位置します。



14

固定部品下部のネジ穴に、手順 5 で取り外したネジを入れて軽く締めます。



15 固定部品上部の 2 箇所のネジ穴に、手順 12 で取 り外したネジを入れて軽く締めます。



16

六角レンチを使って、図の順にネジをしっかりと 締めます。



7 全てのカバーを閉め、前面カバー左右のロックレ バーを内側に動かします。



△⑦「巻き取ったメディアの取り外し方」91 ページ
 △⑦「セットしたメディアの取り外し方」93 ページ

19 大容量タイプのメディア搬送ユニットをお使いの 場合は、以下の手順に従ってメディア搬送ユニッ トを取り外してください。

∠♂「メディア搬送ユニットの取り外し(大容量タイプのみ)」188ページ

- 20 左側中央のアジャスターをキャスターよりも上 がった状態にします。
  - 上側のナットを時計回りに回して下まで移動させます。
  - ② 下側のナットを反時計回りに回して、アジャス ターをキャスターより上がった状態にします。



 ② 下側のナットを反時計回りに回して、キャス ターを接地させます。
 ③ さらに反時計回りに回して、アジャスターを キャスターより上がった状態にします。

左側前後のアジャスターをキャスターよりも上

① 上側のナットを時計回りに回して下まで移動さ

がった状態にします。

せます。

21



アジャスターの下にある金属板は移動後の設置時に 使いますので、捨てないでください。

22 手順 19 と 20 を繰り返して、右側のアジャスター をキャスターよりも上がった状態にします。





インク供給ユニットにあるキャスターのロックを 解除します。

SC-F11050/SC-F10050 では 4 箇所、SC-F11050H/ SC-F10050H では 6 箇所あるキャスターのロックを 全て解除してください。





メディア搬送ユニットとプリンター本体を接続し ている2本のケーブルと、電源ケーブルを取り外



4箇所のアジャスターをキャスターよりも上がっ

以下の手順に従ってアジャスターを上げてくださ

- ① 全てのアジャスターの上側のナットを時計回り に回して下まで移動させます。
- ② 下側のナットを反時計回りに回して、キャス ターを接地させます。このとき、4箇所のアジャ スターのナットを番号順に4分の1回転ずつ回 しながらキャスターを接地させてください。
- ③ さらに反時計回りに回して、アジャスターを キャスターより上がった状態にします。

付録



5 メディア搬送ユニットをプリンター本体から分離 させます。



6 メディア搬送ユニット固定用部品を取り外しま す。

左右の図のネジを4本ずつ外してから、取り付け用 部品を取り外します。



**7** 手順1で取り外した補強部品をプリンターの脚部 ここで に取り付けます。 ストで

> 補強部品背面の突起を脚部の穴に差し込んで引っ掛けてから、左右4箇所ずつあるネジ穴にネジを入れ て締めます。ネジは市販のプラスドライバーを使っ て締めてください。



## 移動

本体に4人、インク供給ユニットに1人、合わせて5人 で移動させてください。また、進行方向に対して本体が 先になるように移動させてください。

大容量タイプメディア搬送ユニットは 2 人で移動させて ください。

## !重要

本機のキャスターは、室内の平らな床を短い距離だけ 移動するために使用します。輸送のためには、使用で きません。

## 移動後の設置

移動後は、次の手順に従い使用可能な状態にします。

ここでは標準タイプのメディア搬送ユニット機種のイラ ストで説明します。大容量タイプのメディア搬送ユニッ トをお使いの場合は、標準タイプのメディア搬送ユニッ トのアジャスター操作は不要です。



3 固定部品 B の 3 箇所のネジを六角レンチで緩め

て、ネジと固定部品 B を取り外します。

	6 固定部品 A 上部の めます。
<b>2</b> 箇所のネジを元のネジ穴に入れて、六角 でしっかりと締めます。	
が緩いとメンテナンスカバーを閉めたときに るおそれがあります。しっかりと締めてくだ	
	7 固定部品 A を上し す。
noe	
	Control to the second

固定部品 A 下部の 2 箇所のネジを六角レンチで 5 緩めて取り外します。



のネジを六角レンチで半分ほど緩



にスライドさせてから取り外しま







13 本体 6 箇所のアジャスターの下に金属板を置きま す。



- 14 本体右側前後のアジャスターを操作してキャス ターを浮かせます。
  - ① 下側のナットを時計回りに回して、アジャス ターを接地させます。
  - ② さらに時計回りに回して、キャスターを浮かせ ます。



15 本体が水平になるようにアジャスターを調整しま す。

水準器の気泡が中央にくるように、アジャスターの 下側のナットを回します。



#### 気泡が背面側に寄っているとき

前側のアジャスターのナットを時計回りに回しま す。



### 気泡が前側に寄っているとき

背面側のアジャスターのナットを時計回りに回しま す。



16

右側中央のアジャスターを接地させます。 下側のナットを時計回りに回して接地させます。



17 14 の手順を繰り返して、左側のキャスターを浮かせます。

18 16 の手順を繰り返して、左側中央のアジャスター を接地させます。

19 6箇所すべてのアジャスターの上側のナットを、 上部に届いて止まるまで反時計回りに回します。



20 インク供給ユニットにあるキャスターをロックし ます。

SC-F11050/SC-F10050 では 4 箇所、SC-F11050H/ SC-F10050H では 6 箇所あるキャスターをすべて ロックしてください。





∠⑦「メディア搬送ユニットの取り付け(大容量タイプのみ)」195ページ

22

**)** 自動巻取りユニットの平行調整を行います。

<sup>'</sup> ∠☞「自動巻取りユニットとメディア搬送ユニット の平行調整」199 ページ



大容量タイプのメディア搬送ユニットをお使いの 場合は、メディア搬送ユニットの平行調整を行い ます。

∠⑦「自動巻取りユニットとメディア搬送ユニットの平行調整」199ページ

24 すべての配線を取り付け、電源プラグを接地 (アース)極付きコンセントに差し込んで電源を 入れます。

クランプに通していたケーブルは、元のようにクラ ンプに通してください。

USB ケーブルや LAN ケーブルは必ずクランプに通し て取り付けてください。





∠중「チェックパターンの印刷方法」140ページ



△ ? 「印刷調整」 98 ページ

## メディア搬送ユニットの取り付け(大 容量タイプのみ)





取り外した補強部品は作業のじゃまにならない場所 に置いてください。 ネジは捨てずに保管してください。



3 メディア搬送ユニットをプリンター背面の定位置 まで移動させます。

固定用部品の突起がメディア搬送ユニット背面の穴 に入るよう、メディア搬送ユニットを固定用部品に 押し当てます。



- 下側のナットを時計回りに回して、アジャス ターを接地させます。
- ② さらに時計回りに回して、キャスターを浮かせます。このとき、4箇所のアジャスターのナットを番号順に4分の1回転ずつ回しながらキャスターを浮かせてください。



5 メディア搬送ユニットの背面左右をネジで仮止め します。

平行調整が終了するまでは仮止めの状態にしてくだ さい。



6 補強部品をメディア搬送ユニット底面に取り付け ます。



# 輸送の方法

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプ ソンインフォメーションセンターにご相談ください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 23 「お問い合 わせ先」225 ページ

# 加圧ローラースペーサーの 使い方

メディア端付近でしわが発生するときは、スペーサーを 使って加圧ローラーがメディア端を押さえないようにす ると、しわが改善されることがあります。以下の手順で スペーサーを加圧ローラーに取り付けてください。

スペーサーの取り付け方

1 スペーサーを取り付ける加圧ローラーを確認しま す。

スペーサーは、左右のメディア端を押さえている加 圧ローラー2個ずつ、合計4個に取り付けます。左 右のメディア端を見て、メディアを押さえている加 圧ローラーを確認してください。 図はメディア右端を押さえている加圧ローラーの例 です。メディア端が A の位置の場合は ① と ② の加 圧ローラーに取り付けます。B の場合は、② と ③ の加圧ローラーに取り付けます。



3 背面に回り、スペーサーを収納部から取り出しま す。



4 手順1で確認した加圧ローラーの背面の穴にス ペーサーを差し込みます。

左右2個ずつ、合計4個の加圧ローラーに奥に当たるまで差し込んでください。差し込みが浅いと、動作中に外れるおそれがあります。



5 メディアセットレバーを下げます。

スペーサーを取り付けた加圧ローラーは固定される ため、レバーを下げても動きません。



# 1 メディアセットレバーを上げます。

スペーサーの取り外し方

2 背面に回り、スペーサーを4個とも取り外し、収 納部に戻します。





#### メディアセットレバーを下げます。



# 自動巻取りユニットとメ ディア搬送ユニットの平行 調整

以下の場合は、自動巻取りユニットとメディア搬送ユニットの平行調整を行います。メディア搬送ユニットの平行 調整は大容量タイプのみ実施します。

- 巻きずれが大きくなるなどの巻き取り不良が発生したと
- 本機を移動した後

平行調整は、本機の前面と背面で同時に行う作業があるので、2人で作業してください。

## <u> 注</u>意

平行調整は必ず電源を切ってから行ってください。電 源を切らないと、予期せぬ動作をしてけがをするおそ れがあります。

# 平行調整時に準備するもの

#### 自動巻取りユニットの平行調整

平行調整は、付属の短い方の紙管と調整ツールで行いま す。調整を始める前に、以下のものを準備してください。



## メディア搬送ユニットの平行調整





付録

5

左側のロールホルダーを外側に移動します。

-



6 右側のロールホルダーを破線の位置に合わせ、固 定ネジを締めます。





左側のロールホルダーを押し込み、固定ネジを締 9 めます。



10 下図の A の部分が完全に入り込むまでハンドルを 回します。



フィルムを左側に寄せ、先端を本機に挿入して背 11 面まで通します。

ドライヤーの下部から挿入して上部へ出し、プラテ ン上から背面へ通します。







12





14 フィルムの振れが収まったら、プラテン上の図の 位置でフィルムの目盛りを読み取り、数値を記録 します。



15 本機の前後でフィルムを持ち上げて移動させ、右 側の三角形の先端に合わせます。



16 フィルムの振れが収まったら、プラテン上の図の 位置でフィルムの目盛りを読み取り、数値を記録 します。

左右の数値の差が 0.5mm 以上のときは、次項の調整に進みます。

0.5mm 未満のときは調整は不要です。以下をご覧になりフィルムを取り外します。

∠∽「調整の終了」210ページ



- 0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0--0-0-(2)20 ()) フィルムをスピンドルに通します。 4 背面に移動し、ハンドルを持って図の向きになる までスピンドルを回し、両側のハンドルを外側に ⇒ 5 D を起こします。 D Ħ
- スピンドルを取り外します。 3 Ħ
  - スピンドルを受け口にセットし、両側のハンドル

メディア搬送ユニット

1)

2

倒します。

Q

Π

前面カバーを開け、メディアセットレバーを上げ 1 ます。

7 スピンドルの目盛り(本機の操作パネルがある 側)の 17cm の位置、およびメディア搬送ユニッ ト上のラベルの位置にフィルムを合わせます。



8 本機前面でフィルムの先端にウェイトを取り付 け、下図の位置にぶら下げます。





フィルムをドライヤー右側の上部と下部にある三

9

フィルムの振れが収まったら、プラテン上の図の 10 位置でフィルムの目盛りを読み取り、数値を記録 します。



本機の前後でフィルムを持ち上げて反対側に移動 11 させ、手順7と9と同様の位置にフィルムを合 わせます。



12 フィルムの振れが収まったら、プラテン上の図の 位置でフィルムの目盛りを読み取り、数値を記録 します。

左右の数値の差が 2mm 以上のときは、次項の調整 に進みます。

2mm 未満のときは調整は不要です。以下をご覧にな りフィルムを取り外します。



## 調整

1

自動巻取りユニット



2 下図の左右の調整ネジを完全に緩めます。



3 フィルムが右側の三角形の先端に合っていること を確認し、プラテン上の図の位置でフィルムの目 盛りを読み取り、数値を記録します。



- 4
- フィルムを移動させ、左側の三角形の先端に合わ せます。



5 フィルムの振れが収まったら、プラテン上の図の 位置でフィルムの目盛りを読み取り、数値を記録 します。

左右の数値の差が 0.5mm 以上のときは、手順 6 に 進み、数値が大きい方を調整して差を小さくしま す。

0.5mm 未満のときは、手順7に進みます。



6 左右の数値の差が 0.5mm 未満になるよう調整します。

- 調整する側の三角形の先端にフィルムを合わせます。
- ② 目盛りを確認しながら調整ネジを時計回りに回し、左右の数値の差を 0.5mm 未満にします。

ネジを回して抵抗があるところから目盛りは動きます。

ネジ1回転で、約0.6mm 数値が小さくなります。

#### 右側の数値が大きいときの例





下図の全てのネジをしっかり締めます。



続けて、次項の調整の終了に進んでください。



平行度の確認結果で数値が大きい方にフィルムを 移動させて定位置に合わせます。

2

ここでは操作パネルがある側の数値が大きいときを 例に説明します。



3 左右の数値の差が 2mm 未満になるよう調整します。

以下の手順に従ってアジャスターを操作して調整し てください。

上側のナットを時計回りに回して下まで移動させます。

② 目盛りを確認しながら下側のナットを時計回り に回し、左右の数値の差を 2mm 未満にしま す。このとき、2 箇所のアジャスターのナット とも同程度ずつ回しながら調整してください。



- 調整し終わったら反対側の定位置へフィルムを移 4
  - 動して再度フィルムの目盛りを読み取り、左右の 数値の差が 2mm 未満であることを確認します。





数値の差が 2mm 以上ある場合は、2mm 未満になる まで手順2~4を繰り返してください。 2mm 未満になったら次手順に進みます。

5 操作したすべてのアジャスターの上側のナット を、上部に届いて止まるまで反時計回りに回しま す。



メディア搬送ユニット背面左右の図のネジを番号 6 順にしっかりと締めます。



調整の終了

自動巻取りユニット

- ます。
  - 本機背面でフィルムに付けたウェイトを取り外し





F

本機前面からフィルムを引き抜きます。

2

5 紙管からフィルムを取り外します。 (参考) 取り外したフィルムは、ウェイトと一緒に折り目が付 かないように保管してください。再び使用するときは、ホコリなどを除去し、きれいに伸ばしてお使いくださ い。 左側のロールホルダーの固定ネジを緩め、左右の 6 ロールホルダーを内側に移動します。 ľ ] 下図のカバーを回して閉め、ネジを締めます。 7  $\bigcap$ ſι \_ ð i 😑 (1)



付録



# メディアタイプごとのメディア設定値一覧

メディアタイプを選択すると登録されるメディア設定値は下表の通りです。 搬送テンションは標準タイプのメディア搬送ユニット機種のみ有効です。

## 極薄

	パスモード(*∶初期値)											
設定項目		300x600dpi				600x600dpi				<1200dpi	1200x 1200dpi	
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD	
ヒーター						オ	ン					
ヒーター温度	90	80	70	65	70	65	65	60	55	55	50	
送風モード						オ	フ					
乾燥時間	14	19	23	33	23	27	33	46	52	52	89	
印刷後の乾燥送り		オフ										
乾燥動作						自	動					
プラテンギャップ						2	.0					
搬送テンション						L	/2					
吸着力						L	/1					
メディア送り速度制限						オ	フ					
加圧ローラー荷重						標	準					
斜め給紙軽減						オ	ン					
貼り付き防止						オ	ン					
巻き取りテンション	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv4	Lv4	Lv4	Lv4	
画質調整禁止温度						!	5					
メディア送り補正値						(	)					

#### 薄手

設定項目	パスモード(*∶初期値)											
		300x6	500dpi			600x6	500dpi		600x1200dpi		1200x 1200dpi	
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD	
ヒーター						- オ	シ				U	
ヒーター温度	90	80	70	65	70	65	65	60	55	55	50	
送風モード												

	パスモード(*∶初期値)											
設定項目		300x600dpi				600x600dpi				(1200dpi	1200x 1200dpi	
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD	
乾燥時間	14	19	23	33	23	27	33	46	52	52	89	
印刷後の乾燥送り		オフ										
乾燥動作		自動										
プラテンギャップ						2	.0					
搬送テンション						L	/2					
吸着力						L	/3					
メディア送り速度制限						オ	フ					
加圧ローラー荷重						標	準					
斜め給紙軽減						オ	ン					
貼り付き防止						オ	フ					
巻き取りテンション	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv6	Lv4	Lv4	Lv4	Lv4	
画質調整禁止温度						!	5					
メディア送り補正値						(	)					

## 中薄

	パスモード(*∶初期値)											
設定項目		300x600dpi				600x6	500dpi		600>	<1200dpi	1200x 1200dpi	
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD	
ヒーター		オン										
ヒーター温度	105	105	100	85	100	90	85	75	70	70	55	
送風モード						オ	マ					
乾燥時間	14	19	23	33	23	27	33	46	52	52	89	
印刷後の乾燥送り						オ	マ					
乾燥動作						自	動					
プラテンギャップ						2	.0					
搬送テンション						Ŀ	v2					
吸着力						Ŀ	v5					
メディア送り速度制限						オ	כי					

設定項目	パスモード(*∶初期値)										
	300x600dpi					600x600dpi				(1200dpi	1200x 1200dpi
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD
加圧ローラー荷重						標	準				
斜め給紙軽減						オ	ン				
貼り付き防止						オ	フ				
巻き取りテンション	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8
画質調整禁止温度		5									
メディア送り補正値						(	)				

## 厚手

	パスモード(*∶初期値)											
設定項目		300x600dpi				600x6	00dpi		600x1200dpi		1200x 1200dpi	
	1.1 pass	1.5 pass	2.1 pass	3.1 pass	2.1 pass	2.5 pass	3.1 pass	4.3 pass *	5.0 pass	5.0pass HD	9.0pass HD	
ヒーター						オ	ン					
ヒーター温度	90	85	80	75	80	80	75	75	70	70	55	
送風モード						オ	フ			-		
乾燥時間	14	19	23	33	23	27	33	46	52	52	89	
印刷後の乾燥送り		オフ										
乾燥動作		自動										
プラテンギャップ						2	.0					
搬送テンション						Ŀ	/2					
吸着力						Ŀ	/8					
メディア送り速度制限						オ	フ					
加圧ローラー荷重						標	準					
斜め給紙軽減						オ	ン					
貼り付き防止						オ	フ					
巻き取りテンション	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	Lv8	
画質調整禁止温度						1	5					
メディア送り補正値						(	)					
# シグナルランプの見方

シグナルランプが示す本機の状態は下表の通りです。ランプは上から、赤、黄、緑の順に並んでいます。 下表は標準設定によるものです。お客様のご使用環境に応じて設定は変更されていることがあります。

緑	黄	赤	状態	説明
消灯	消灯	消灯	電源オフ	電源が入っていません。
消灯	点滅	消灯	起動/停止動作中	電源を入れたときの起動動作中、または 電源を切ったときの停止動作中です。
点灯	消灯	消灯	待機中	正常状態で待機中です。印刷できます。
点滅	消灯	消灯	印刷中	正常状態で印刷中です。
点灯	点灯	消灯	消耗品ニアエンド(待機中)	印刷できますが、消耗品の交換時期にな ると印刷できなくなります。
点滅	点灯	消灯	消耗品ニアエンド(印刷中)	印刷は継続されますが、消耗品の交換時 期になると印刷が中断され、印刷できな くなります。
消灯	点灯	消灯	印刷開始不可	カバー類が開いている、装着されていな い消耗品があるなどの理由から印刷を開 始できない状態です。
消灯	消灯	点灯	エラー(回復可能)	エラーが発生して印刷できない状態です。 対処するとエラーが解除されて印刷でき るようになります。
消灯	消灯	点滅	フェータルエラー(サービス コール)	解除できないエラーが発生して印刷でき ない状態です。
点灯	点滅	消灯	メンテナンス中(ジョブ受付 可)	メンテナンス機能を実行中です。印刷ジョ ブは受信できます。
消灯	点滅	消灯	メンテナンス中(ジョブ受付 不可)	メンテナンス機能を実行中です。印刷ジョ ブの受信はできません。
点灯	点灯	消灯	ポーズモード中(停止中)	印刷の一時停止操作がされて停止中です。
点滅	点灯	消灯	ポーズモード中(印刷中)	印刷の一時停止操作がされています。指 定したタイミングになると停止します。
消灯	点灯	消灯	オフライン中(ジョブ受付不 可)	コンピューターとの接続がオフライン状 態です。印刷ジョブの受信はできません。

# システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2023 年 12 月現在) 対応 OS 等は、変更されることがあります。 最新の情報は、エプソンのウェブサイト(www.epson.jp)をご覧ください。

## **Epson Edge Dashboard**

Epson Edge Dashboard は、次の環境で使用できます。

### !重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。 条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。 •休止状態(ハイバネーション)機能を設定しないでください。

•スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

### Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 11
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上) Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i5 3.4GHz 以上を推奨
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Microsoft Edge

### Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.7 Lion 以降
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上) Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i5 3.4GHz 以上を推奨
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Safari 6 以降

### Linux

ディストリビューション	Debian 8.6 64bit (MATE desktop environment only) 以降
СРИ	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上) Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i5 3.4GHz 以上を推奨
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Mozilla Firefox 45 (ESR) 以降

## **Epson Edge Print**

オペレーティングシステム (OS)	Windows 7 SP1 x64 Windows 8 x64 Windows 8.1 x64 Windows 10 x64 Windows 11
CPU	Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i3 3.0GHz 以上(2014 年 4 月以降に発表されたもの)
空きメモリー領域	8GB 以上
ハードディスクドライブ (インストール時空き容量)	50GB 以上
ディスプレイ解像度	1280 x 1024 以上
通信インターフェイス	Hi-Speed USB Ethernet 100Base-TX/1000Base-T

本ソフトウェアをインストールするコンピューターは、Adobe Illustrator などのアプリケーションソフトも合わせてお使 いになることを考慮し、なるベくスペックの高いものをお使いになることをお勧めします。 また、本ソフトウェアで取り扱うデータは通常でも数 GB、高品質の長尺印刷を行う際は数十 GB になることがあります。 このため、ハードディスクの空き容量にも十分余裕があるコンピューターをお勧めします。

## Web Config

対応ブラウザーは以下の通りです。ブラウザーは最新バージョンを使用してください。

### Windows

ブラウザー	Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome
Мас	

ブラウザー	Safari、Mozilla Firefox、Google Chrome
-------	--------------------------------------

# 仕様一覧

本体仕様		
印字方式	オンデマンドインクジェット方式	
ノズル配列	SC-F11050H: 400 ノズル×2 列×4chips×6 色 (高濃度ブラック、シアン、マゼ ンタ、イエロー、ライトシアン/ 蛍光イエロー/オレンジ、ライト マゼンタ/蛍光ピンク/バイオレッ ト) SC-F10050H: 400 ノズル×2 列×4chips×6 色 (高濃度ブラック、シアン、マゼ ンタ、イエロー、ライトシアン/ 蛍光イエロー、ライトマゼンタ/ 蛍光ピンク)	
	SC-F11050 / SC-F10050 400 ノズル×2 列×4chips×4 色 (高濃度ブラック、シアン、マゼ ンタ、イエロー)	
解像度(最大)	1200×1200dpi (300×300dpi 16 層 HT での印刷解像度)	
コントロールコード	ESC/P ラスター(コマンドは非公 開)	
メディア送り方式	フリクションフィード	
定格電圧 (#1、#2、大容量タイ プのメディア搬送ユニッ ト)	AC200-240V	
定格周波数(#1、#2、 大容量タイプのメディア 搬送ユニット)	50/60Hz	
定格電流(#1、#2)	16A	
定格電流(大容量タイプ のメディア搬送ユニッ ト)	10A	
短絡電流定格(大容量タ イプのメディア搬送ユ ニット)	10kA (UL Rated)	
消費電力 (#1、#2 の合計)	SC-F11050H / SC-F10050H: 動作時:約 4.4kW スリープモード時:約 230W 電源オフ時:約 9.6W	
	SC-F11050 / SC-F10050: 動作時:約 3.9kW スリープモード時:約 221W 電源オフ時:約 9.6W	

本体仕様			
消費電力 (大容量タイプ のメディア搬送ユニッ ト)	動作時∶約 42W スリープモード時∶約 40W 電源オフ時∶約 0.8W		
稼働音の音圧レベル dB(A)	約 59dB		
温度・湿度(結露しないこ	こと)		
動作時	10~35℃、20~80% 推奨∶18~28℃、40~60%		
保管時 (開梱前)	-20~60℃、5~85% (60℃の場合 120 時間以内、 40℃の場合 1カ月以内)		
保管時 (開封後)	-20~40℃、5~85% (40℃の場合 1 カ月以内)		
温度・湿度範囲 グレー部:動作時 斜線部:推奨 (%) 90			
70 -			
60			
50 -			
40			
30 -			
20			
10 18 2	28 30 32 35 40 (°C)		

本体仕様(標準タイプのメディア搬送ユニットと自動 巻取りユニット)		
外形サイズ	本体 収納時:幅 3710×奥行き 1303×高 さ 1886mm 最大時:幅 3710×奥行き 1350×高 さ 1931mm 巻取り用ロールホルダー:幅 280× 奥行き 236×高さ 352mm 搬送用ロールホルダー:幅 280×奥 行き 285×高さ 352mm	
	インク供給ユニット SC-F11050H / SC-F10050H: 幅 1278×奥行き556×高さ 541mm(インク供給ユニットの み) 幅 1278×奥行き556×高さ 580mm(3L インクカートリッジ 装着時) 幅 1278×奥行き556×高さ 790mm(10L インクカートリッジ 装着時) SC-F11050 / SC-F10050: 幅 877×奥行き556×高さ541mm (インク供給ユニットのみ) 幅 877×奥行き556×高さ580mm (3L インクカートリッジ装着時) 幅 877×奥行き556×高さ790mm (10L インクカートリッジ装着 時)	
重量*	本体 総重量 (SC-F11050H/ SC-F10050H):約687kg 総重量 (SC-F11050/SC-F10050): 約683kg 巻取り用ロールホルダー:約7kg 搬送用ロールホルダー:約7kg	
	インク供給ユニット SC-F11050H/SC-F10050H : 約 80kg SC-F11050/SC-F10050:約 53kg	

\* インク含まず。

### 本体仕様(大容量タイプのメディア搬送ユニットと標 準タイプの自動巻取りユニット)

外形サイズ	本体 収納時:幅 3710×奥行き 1740×高 さ 1886mm 最大時:幅 3710×奥行き 1839×高 さ 1931mm 巻取り用ロールホルダー:幅 280× 奥行き 236×高さ 352mm
	インク供給ユニット SC-F11050H: 幅 1278×奥行き 556×高さ 541mm(インク供給ユニットの み) 幅 1278×奥行き 556×高さ 580mm(3Lインクカートリッジ 装着時) 幅 1278×奥行き 556×高さ 541mm (インク供給ユニットのみ) 幅 877×奥行き 556×高さ 541mm (インク供給ユニットのみ) 幅 877×奥行き 556×高さ 580mm (3Lインクカートリッジ装着時) 幅 877×奥行き 556×高さ 790mm (10Lインクカートリッジ装着時)
重量*	本体 総重量(SC-F11050H):約 895kg 総重量(SC-F11050):約 864kg 巻取り用ロールホルダー:約 7kg

\* インク含まず。

!重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

	インク仕様
形態	専用インクカートリッジ
昇華染料インク	SC-F11050H: 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー、ライトシアン、ライトマゼ ンタ、蛍光イエロー、蛍光ピンク、オ レンジ、バイオレット SC-F10050H: 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー、ライトシアン、ライトマゼ ンタ、蛍光イエロー、蛍光ピンク
	SC-F11050/SC-F10050: 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー
有効期限	インクカートリッジに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	6 カ月(インクカートリッジを開封し た日から)
保管温度	5∼35 ℃
インクカートリッジ 容量	10000ml、3000ml
インクカートリッジ 外形寸法	10000ml:幅 150×長さ 235×高さ 412mm 3000ml:幅 158×長さ 260×高さ 168mm

### 参考

安定した色合いで印刷したいときは、18 ~ 28 ℃の環境下で 一定の室温に保ち、使用してください。

\*1 シールドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以上)を使 用してください。

Email 送信時の認証:

CRAM-MD5/PLAIN/LOGIN)

IPP 印刷時の認証: HTTP Basic 認証

MIB アクセス認証、暗号化:SNMPv3

(Kerberos/NTLMv1/

POP before SMTP

APOP SMTP 認証

\*2 IPv4 に対応。

\*3 IPv4、IPv6 に対応。

サービス・サポートのご案内

# 各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。 ∠중 「お問い合わせ先」 225 ページ

## 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないこと をご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。 △⑦ 「困ったときは」 171 ページ

## 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

## 保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込 みは、次のいずれかで承ります。

- •お買い求めいただいた販売店
- •エプソンサービスコールセンター ∠중 「お問い合わせ先」 225 ページ

付録

### 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの 販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償(お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・ 技術料も有償)です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul> <li>優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。</li> </ul>	無償	年間一定の保守料金
		<ul> <li>修理の都度発生する修理代・部品代*が無 償のため、予算化ができて便利です。</li> </ul>		
		<ul> <li>定期点検(別途料金)で、故障を未然に防 ぐことができます。</li> </ul>		
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサー ビスエンジニアを派遣し、その場で修理いた します。	無償	有償 (出張料+技術料 +部品代) 修理完了後、その都 度お支払いくださ い。

\* 消耗品(インクカートリッジ、トナー、用紙など)は保守対象外です。

### !重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することが あります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことに なります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報 は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

## エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間(3年、4年、5年)、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応:スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心:トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- •手続きが簡単:エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化: エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

# お問い合わせ先

### ●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

付録

### 050-3155-8690

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

### 050-3155-8380

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8413へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。 上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号に おかけくださいますようお願いいたします。

### MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にビッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

カンタンな質問に答えて 会員登録。

### ●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

商業(捺染) 2022.03

# 製品に関する諸注意と適合規格

### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、 日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用 できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしまして は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### 本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品(添付のソフトウェア等も含みます)の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことか ら生じた付随的な損害(本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利 益の損失等)は、補償致しかねます。

### 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などに おいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のた めにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご 使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて 高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様 において十分ご確認の上、ご判断ください。

### 操作パネル使用上のご注意

- ・画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- •汚れがついたときは乾いた柔らかい布で拭いてください。水や化学洗剤は使用しないでください。
- ・強い衝撃を加えるとタッチパネルの表面が破損する可能性があります。タッチパネルの表面が割れたり砕けたりしたときは修理の依頼をしてください。破損した部分や破片には触らないでください。
- タッチパネルには指で優しくタッチしてください。強い力をかけたり、爪で操作したりしないでください。
- •ボールペンやとがったペンなど、先端のとがったもので操作しないでください。
- 温度や湿度の急激な変化により操作パネル内部で結露すると、操作性が劣化する原因となります。

### プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。 一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

### 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。 (関連法律)刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること(見本印があっても不可)
- •日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- •民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期券、回数券など
- •パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

### 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに準ずる限られた範囲内)で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

### 電波障害自主規制

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には 使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

### 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、 交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会(社団法人 日本電子工業振 興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。